



B2865、M5255、M5270、MS725、 MS821、MS822、MS823、MS825、 MS826 プリンタ

ユーザーズガイド

2019 年 8 月

www.lexmark.com

機種番号:

4064

モデル:

210、230、235、295、410、430、438、630、635、695、830

目次

安全情報	6
表記規則.....	6
製品ステートメント.....	6
プリンタの詳細	9
プリンタに関する情報を見つける.....	9
プリンタの設置場所を選択する.....	10
プリンタ構成.....	11
ケーブルを接続する.....	13
操作パネルを使用する	15
Lexmark B2865、MS725、MS821、MS823、MS825.....	15
Lexmark M5255、M5270、MS822、MS826 プリンタ.....	16
電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する.....	16
ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する	17
ホーム画面を使用する.....	17
ホーム画面をカスタマイズする.....	18
ディスプレイのカスタマイズを使用する.....	18
ECO 設定を行う.....	19
クラウドコネクタプロファイルを作成する.....	19
デバイスクォータを設定する.....	19
QR コードジェネレータを使用する.....	20
カスタマサポートを利用する.....	20
ブックマークを管理する.....	20
連絡先を管理する.....	21
ユーザー補助機能を設定して使用する	24
音声ガイダンスを有効にする.....	24
ジェスチャを使用して画面を操作する.....	24
拡大モードを有効にする.....	25
音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する.....	25
ディスプレイのキーボードを使用する.....	25
音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする.....	25

用紙と特殊用紙をセットする	26
用紙のサイズとタイプを設定する.....	26
ユニバーサル用紙設定を構成する.....	26
250 枚または 550 枚トレイに用紙をセットする.....	26
2100 枚トレイに用紙をセットする.....	29
多目的フィーダーに用紙をセットする.....	34
トレイのリンク.....	35
用紙サポート	36
サポートされている用紙サイズ.....	36
サポートされている用紙タイプ.....	38
サポートされている用紙の重さ.....	40
印刷	42
コンピュータから印刷する.....	42
モバイルデバイスから印刷する.....	42
フラッシュドライブから印刷する.....	43
サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ.....	44
コンフィデンシャルジョブを設定する.....	45
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する.....	45
クラウドコネクタプロファイルからの印刷.....	46
フォントサンプルリストを印刷する.....	46
ディレクトリリストを印刷する.....	46
プリンタメニューを理解する	47
メニューマップ.....	47
デバイス.....	48
印刷.....	59
用紙.....	66
USB ドライブ.....	68
ネットワーク/ポート.....	69
セキュリティ.....	81
レポート.....	88
ヘルプ.....	89
トラブルシューティング.....	90
メニュー設定ページを印刷する.....	90

プリンタを保護する	91
セキュリティスロットの場所.....	91
プリンタメモリを消去する.....	91
プリンタハードディスクメモリを消去する.....	91
プリンタのハードディスクを暗号化する.....	92
出荷時初期設定を復元する.....	92
揮発性に関する記述.....	92
プリンタのメンテナンス	94
スピーカー音量の調整.....	94
ネットワーク.....	95
プリンタを清掃する.....	97
部品と消耗品を注文する.....	98
消耗品を交換する.....	102
プリンタを移動する.....	120
電力と用紙を節約する.....	121
リサイクル.....	122
紙詰まりを取り除く	123
紙づまりを防止する.....	123
紙詰まりの場所を確認する.....	125
トレイの紙詰まり.....	127
ドア A の紙詰まり.....	127
ドア C の紙詰まり.....	130
標準排紙トレイの紙詰まり.....	131
多目的フィーダーの紙詰まり.....	132
排紙拡張ユニットの紙詰まり.....	133
大容量排紙拡張ユニットの紙詰まり.....	133
4トレイメールボックス内の紙詰まり.....	134
ホチキスフィニッシャの紙詰まり.....	135
ホチキス、穴パンチフィニッシャの紙詰まり.....	136
ホチキスフィニッシャ内のホチキス詰まり.....	137
ホチキス、穴パンチフィニッシャ内のホチキス詰まり.....	140
トラブルシューティング	143
ネットワーク接続の問題.....	143

ハードウェアオプションの問題.....	145
消耗品の問題.....	146
給紙の問題.....	148
印刷の問題.....	151
カスタマサポートに問い合わせる.....	180
アップグレードと移行.....	182
ハードウェア.....	182
ソフトウェア.....	207
ファームウェア.....	208
付録.....	210
索引.....	216

安全情報

表記規則

メモ: メモは、役立つ情報を示します。

注意: 注意は、製品本体またはソフトウェアに障害を与える可能性のある場合を示します。

警告: 警告は、人体に損傷を与える可能性のある、潜在的に危険な状況を示します。

以下の警告文があります。

-  **注意—傷害の恐れあり:** 損傷の危険性を示します。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険性を示します。
-  **注意—表面高温:** 接触した場合、火傷を起こす危険性を示します。
-  **注意—転倒危険:** 押しつぶしの危険性を示します。
-  **注意—挟み込み危険:** 動作している部品の間にはさまれる危険があることを示します。
-  **注意—ファンブレード回転:** 動作中のファンブレードにより負傷する危険があることを示します。

製品ステートメント

-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあって簡単にアクセスでき、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品とともに使用できるのは、プリンタと付属の電源コードの間に適切に接続できる Lexmark インラインサージプロテクタのみです。Lexmark 以外のサージプロテクタを使用すると、火災、物的損傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電気的な接続を行わないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 18 kg (40 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
 - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
 - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
 - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
 - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
 - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
 - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
 - オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
 - プリンタは直立状態に保ってください。
 - 急激な動きは避けてください。
 - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
 - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。
-  **注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。
-  **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。
-  **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。
-  **注意—挟み込み危険:** 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。
-  **注意—ファンブレード回転:** 動作中のファンブレードで負傷することがないように、この記号でマークされている場所にアクセスする前に、プリンタの電源をオフにして、コンセントから電源コードを外してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

この製品は、通常の操作中に少量のオゾンが発生する可能性があるため、推奨される被爆制限値をはるかに下回るレベルまでオゾンの濃度を抑制するよう設計されたフィルタが取り付けられています。非常に頻繁に使用してもオゾンの濃度レベルが高くなるように、この製品は換気のよいエリアに設置し、製品の保守説明に記載されているとおり、オゾンおよび排気フィルタを交換してください。フィルタに関する記述が製品の保守説明に見当たらない場合、この製品には交換が必要なフィルタが搭載されていないことを意味します。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタに関する情報を見つける

検索する場所	入手先
初期セットアップ手順： <ul style="list-style-type: none"> プリンタに接続する プリンタソフトウェアをインストールする 	詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照するか、 http://support.lexmark.com を参照してください。
プリンタを使用するための詳細な設定および手順： <ul style="list-style-type: none"> 用紙および特殊用紙を選択して保存する 用紙をセットする プリンタ設定を構成する ドキュメントおよび写真を表示して印刷する プリンタソフトウェアをセットアップして使用する ネットワーク上でプリンタを構成する プリンタの手入れと保守を実施する 問題に対処して解決する 	情報センター— http://infoserve.lexmark.com にアクセスします。 [ヘルプ]メニューページ—プリンタのファームウェアのガイドを参照するか、 http://support.lexmark.com を参照してください。 タッチ画面ガイド— http://support.lexmark.com を参照してください。 製品ビデオ— http://infoserve.lexmark.com/idv/ を参照してください。
プリンタのユーザー補助機能のセットアップと設定に関する情報	Lexmark アクセシビリティガイド— http://support.lexmark.com を参照してください。
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ	Microsoft® Windows® または Macintosh のオペレーティングシステムのヘルプ—プリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。 メモ： <ul style="list-style-type: none"> ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 オペレーティングシステムに応じて、プリンタソフトウェアは、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップに配置されます。

検索する場所	入手先
<p>最新の補足情報、更新、およびお客様サポート:</p> <ul style="list-style-type: none"> • マニュアル • ドライブダウンロード • ライブチャットサポート • Eメールサポート • 電話サポート 	<p>http://support.lexmark.com を参照してください。</p> <p>メモ: 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。お住まいの国または地域を担当するサポートの連絡先情報については、Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。</p> <p>カスタマサポートにお問い合わせの際には、次の情報を手元に用意しておいてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ご購入の場所と日付 • プリンタタイプとシリアル番号 
<ul style="list-style-type: none"> • 安全情報 • 規制情報 • 保証情報 • 環境情報 	<p>保証情報は国または地域によって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 米国—プリンタに同梱されている『限定保証宣言』を参照するか、http://support.lexmark.com を参照してください。 • その他の国および地域—プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。 <p>『製品情報ガイド』—詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照するか、http://support.lexmark.com を参照してください。</p>

プリンタの設置場所を選択する

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、およびドアが開けて、ハードウェアオプションを取り付けるため十分なスペースがあることを確認します。

- プリンタをコンセントの近くにセットします。

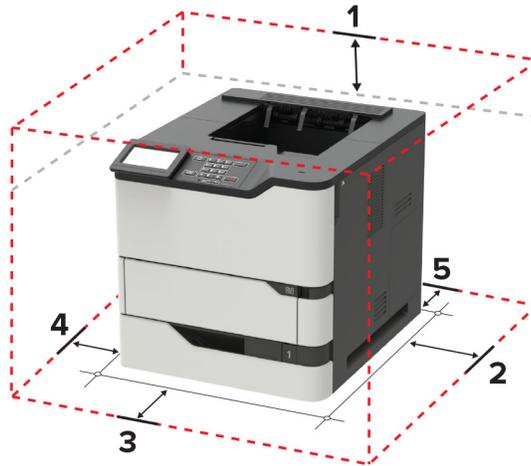
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険をさけるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつて、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
 - ホチキスや紙クリップを近くに置かない。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
 - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度になるように観察し、変動しないようにします。

周辺温度	10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F)
保管温度	-40 ~ 43.3°C (-40 ~ 110°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	上部	152 mm (6 インチ)
2	右側	152 mm (6 インチ)
3	正面	406 mm (16 インチ) メモ: プリンタの前面に必要な最小スペースは 76 mm (3 インチ) です。
4	左側	152 mm (6 インチ)
5	背面	152 mm (6 インチ)

プリンタ構成

注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

オプションの 250 枚、550 枚、または 2100 枚トレイを追加して、プリンタを構成できます。(⇒ [「250 枚または 550 枚トレイを取り付ける」](#)、191 ページ、または [「2100 枚トレイを取り付ける」](#)、191 ページ)。

基本モデル



1	標準の 550 枚トレイ
2	多目的フィーダー
3	操作パネル メモ: 外観は、お使いのプリンタ機種によって異なります。
4	標準排紙トレイ

完全設定済みモデル



	ハードウェアオプション	代替ハードウェアオプション
1	4トレイメールボックス	<ul style="list-style-type: none"> • 排紙拡張ユニット • 大容量排紙 • ホチキスフィニッシャ • ホチキス、穴パンチフィニッシャ
2	オプションの 2100 枚トレイ	なし
3	キャスタベース	なし
4	オプションの 550 枚トレイ	オプションの 250 枚トレイ
5	ホチキス、穴パンチフィニッシャ	<ul style="list-style-type: none"> • 排紙拡張ユニット • 大容量排紙 • 4トレイメールボックス • ホチキスフィニッシャ

ホチキス、穴パンチフィニッシャは、他の出力オプションと組み合わせることはできません。

オプションのフィニッシャが 2 台以上ある構成：

- ホチキスフィニッシャは必ず上部になければなりません。
- 大容量排紙拡張ユニットは必ず下部になければなりません。
- 排紙拡張ユニットは、大容量排紙拡張ユニットの上部に配置できるオプションです。
- 排紙拡張ユニットとメールボックスは任意の順序で取り付けることができます。

オプションのトレイを使用する場合：

- 2100 枚トレイで構成されている場合は、必ずキャスタベースを使用してください。
- 2100 枚トレイは必ず構成の最下部になければなりません。
- プリンタでは最大 4 台のオプショントレイを構成できます。
- オプションの 250 枚および 550 枚のトレイは任意の順序で取り付けることができます。

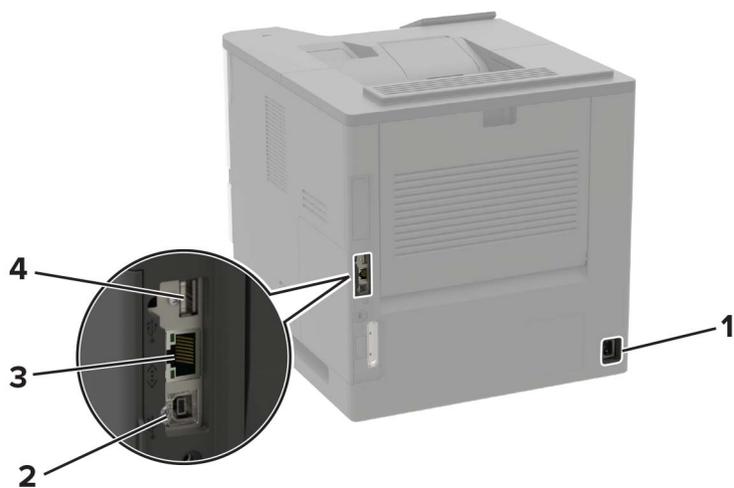
ケーブルを接続する

 **注意—感電危険：** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本機のセットアップ、電源コード、FAX 機能などの電氣的接続、電話などとのケーブル接続を行わないでください。

 **注意—傷害の恐れあり：** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

 **注意—傷害の恐れあり：** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

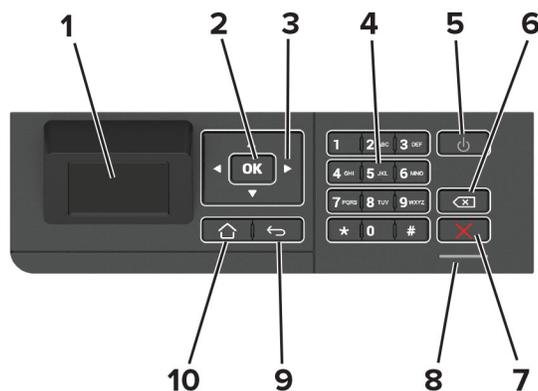
警告—破損の恐れあり： データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。



	項目	目的
1	電源コードソケット	プリンタを電源コンセントに接続する際に使用します。
2	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
3	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
4	USB ポート	キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。

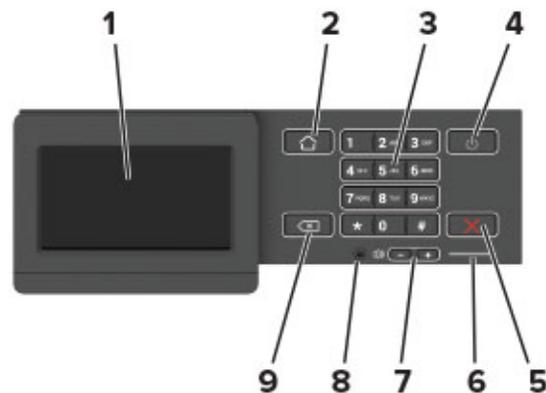
操作パネルを使用する

Lexmark B2865、MS725、MS821、MS823、MS825



項目	目的
1 ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 プリンタを設定して操作します。
2 [選択]ボタン	<ul style="list-style-type: none"> メニューのオプションを選択します。 設定の変更を保存します。
3 [矢印]ボタン	<ul style="list-style-type: none"> メニューをスクロールするか、画面とメニューオプション間を移動します。 設定の数値を調整します。
4 数値キーパッド	入力欄に数字または記号を入力します。
5 電源ボタン	プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを5秒間押し続けます。
6 バックスペースボタン	カーソルを後ろに移動し、入力欄の文字を削除します。
7 [ストップ]または[キャンセル]ボタン	現在のプリンタのタスクを停止します。
8 インジケータランプ	プリンタの状態をチェックします。
9 [戻る]ボタン	前の画面に戻ります。
10 [ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。

Lexmark M5255、M5270、MS822、MS826 プリンタ



項目	目的
1 ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 プリンタを設定して操作します。
2 [ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
3 数値キーパッド	入力欄に数字または記号を入力します。
4 電源ボタン	プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを5秒間押し続けます。
5 [ストップ]または[キャンセル]ボタン	現在のプリンタのタスクを停止します。
6 インジケータランプ	プリンタの状態をチェックします。
7 音量ボタン	スピーカー音量を調整します。
8 ヘッドセットまたはスピーカーポート	ヘッドセットまたはスピーカーを接続します。 メモ: プリンタ機器によりこの機能が無いものもあります。
9 [戻る]ボタン	前の画面に戻ります。

電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する

インジケータランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタがオフまた休止モードです。
青	プリンタは、準備ができているかデータの処理中です。
赤	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。

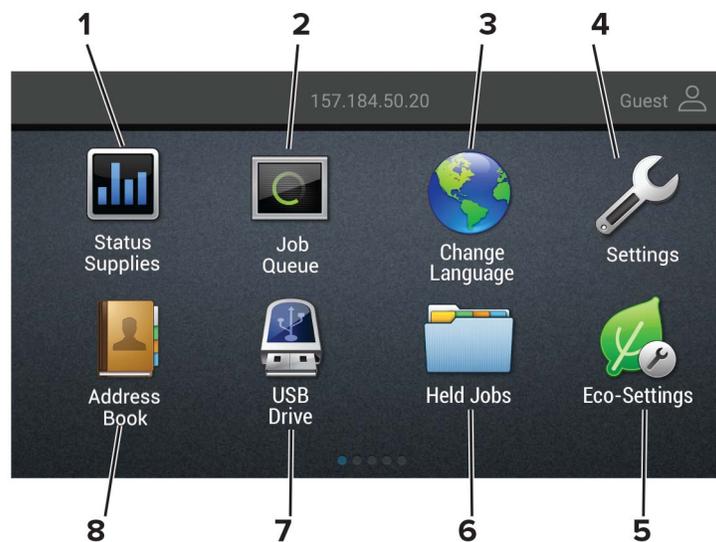
電源ボタンのランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフか、準備ができているか、データの処理中です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタは休止モードです。

ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する

メモ: これらのアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。

ホーム画面を使用する

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、アクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面の表示が異なる場合があります。



タッチ		目的
1	状態/消耗品	<ul style="list-style-type: none"> 処理を続行するのに操作が必要な場合に、警告またはエラーメッセージが表示されます。 プリンタの警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。 <p>メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。</p>
2	ジョブ表示	<p>現在の印刷ジョブをすべて表示します。</p> <p>メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。</p>
3	言語設定	ディスプレイの言語を変更します。
4	設定	プリンタのメニューを表示します。
5	ECO 設定	電力消費、騒音、トナー、用紙の使用の設定を管理します。
6	保留ジョブ	プリンタメモリに保留中の印刷ジョブを表示します。
7	USB ドライブ	フラッシュメモリ上の写真やドキュメントを印刷します。
8	アドレス帳	プリンタの他のアプリケーションがアクセスできる連絡先リストを管理します。

ホーム画面をカスタマイズする

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [ホーム画面アイコンの表示]をクリックします。
- 3 ホーム画面に表示させたいアイコンを選択します。
- 4 変更を適用します。

ディスプレイのカスタマイズを使用する

アプリケーションを使用する前に、以下を確認してください。

- EWS で、[アプリ] > [ディスプレイのカスタマイズ] > [設定]をクリックします。
- スクリーンセーバー、スライドショー、壁紙の設定を有効にして設定します。

スクリーンセーバーとスライドショーのイメージを管理する

- 1 [スクリーンセーバーとスライドショーのイメージ]セクションで、イメージを追加、編集、または削除します。

メモ:

- 最大 10 個のイメージを追加できます。
- 有効にすると、エラー、警告、またはクラウドベースの通知がある場合のみ、スクリーンセーバーに状態アイコンが表示されます。

- 2 変更を適用します。

壁紙のイメージを変更する

- 1 ホーム画面で、[壁紙を変更]をタッチします。
- 2 使用するイメージを選択します。
- 3 変更を適用します。

フラッシュメモリからスライドショーを実行する

- 1 フラッシュメモリを USB ポートに挿入します。
- 2 ホーム画面から[スライドショー]をタッチします。
イメージがアルファベット順で表示されます。

メモ: スライドショーが開始された後はフラッシュメモリを取り外すことができますが、イメージはプリンタ内に保存されていません。スライドショーが停止した場合は、フラッシュメモリを再度挿入するとイメージが表示されます。

ECO 設定を行う

- 1 ホーム画面で、[ECO 設定]をタッチします。
- 2 ECO モードまたは電力モードの定期実行を設定します。
- 3 変更を適用します。

クラウドコネクタプロフィールを作成する

プロフィールを作成する前に、プリンタにログインすることをお勧めします。ログイン方式を有効にする方法については、『EWS セキュリティ管理者ガイド』を参照してください。

- 1 ホーム画面で、[クラウドコネクタ]をタッチします。
- 2 クラウドサービスプロバイダを選択します。
- 3 [プロフィールを作成]または  をタッチします。
- 4 一意のプロファイル名を入力します。
- 5 必要に応じて、PIN を入力します。
メモ: ゲストとしてプリンタを使用する場合は、PIN を使用してプロフィールを保護します。
- 6 [作成]をタッチしてから、認証コードをメモします。
メモ: 認証コードは 24 時間のみ有効です。
- 7 Web ブラウザを開き、<https://lexmark.cloud-connect.co> にアクセスします。
- 8 [次へ]をクリックして、利用規約に同意します。
- 9 認証コードを入力し、[接続]をクリックします。
- 10 クラウドサービスプロバイダのアカウントにログインします。
- 11 権限を付与します。
メモ: 認証プロセスを完了するために、72 時間以内にプロフィールを開きます。

デバイスクォータを設定する

アプリケーションにアクセスするには、管理者権限が必要になることがあります。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
メモ:
 - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- 2 [アプリ] > [デバイスクォータ] > [設定]をクリックします。
- 3 [ユーザーアカウント]セクションで、ユーザーを追加または編集し、ユーザーの数量割当を設定します。
- 4 変更を適用します。

メモ: アプリケーションとそのセキュリティ設定を行う方法に関する情報については、『デバイスクォータ管理者ガイド』を参照してください。

QR コードジェネレータを使用する

アプリケーションにアクセスするには、管理者権限が必要になることがあります。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [アプリ] > [QR コードジェネレータ] > [設定]をクリックします。

- 3 次のいずれかを実行します。

- 初期設定の QR コード値を選択します。
- QR コード値を入力します。

- 4 変更を適用します。

カスタマサポートを利用する

- 1 プリンタのホーム画面で、[カスタマサポート]をタッチします。

- 2 情報を印刷または E メール送信します。

メモ: アプリケーション設定に関する情報については、『カスタマサポート管理者ガイド』を参照してください。

ブックマークを管理する

ブックマークを作成する

サーバーまたは Web 上に保存されている、頻繁にアクセスするドキュメントを印刷する場合は、ブックマークを使用します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [ブックマークの設定] > [ブックマークの追加]をクリックし、一意のブックマーク名を入力します。

3 アドレスのプロトコルの種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。

- HTTP および HTTPS の場合は、作成するブックマークの URL を入力します。
- HTTPS の場合、IP アドレスの代わりにホスト名を使用してください。例えば、「123.123.123.123/sample.pdf」の代わりに「myWebsite.com/sample.pdf」を入力します。また、ホスト名がサーバー証明書の共通名 (CN) の値と一致していることも確認します。サーバー証明書の CN 値の取得の詳細については、Web ブラウザのヘルプ情報を参照してください。
- FTP の場合は、FTP アドレスを入力します。たとえば、「myServer/myDirectory」と入力します。FTP ポートを入力します。コマンドを送信する場合は、ポート 21 が初期設定のポートです。
- SMB の場合は、ネットワークフォルダのアドレスを入力します。例えば、「myServer/myShare/myFile.pdf」と入力します。ネットワークドメイン名を入力します。
- 必要に応じて、FTP および SMB の認証タイプを選択します。

ブックマークへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

メモ: アプリケーションでは、以下のファイルタイプがサポートされています。PDF、JPEG、TIFF、HTML ベースの Web ページ。DOCX や XLXS など、その他のファイルタイプは一部のプリンタ機種でサポートされています。

4 [保存]をクリックします。

メモ: ブックマークを管理するには、[ブックマークの設定]をクリックします。

フォルダを作成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [ブックマークの設定] > [フォルダの追加]をクリックし、一意のフォルダ名を入力します。

メモ: フォルダへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

3 [保存]をクリックします。

メモ:

- フォルダ内にフォルダやブックマークを作成することができます。ブックマークを作成するには、[「ブックマークを作成する」、20 ページ](#)を参照してください。
- フォルダを管理するには、[ブックマークの設定]をクリックします。

連絡先を管理する

連絡先を追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 [連絡先]セクションから連絡先を追加します。

メモ: 1 つまたは複数のグループに連絡先を割り当てることができます。

4 必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。

5 変更を適用します。

グループを追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 [連絡先グループ]セクションからグループ名を追加します。

メモ: グループに 1 つまたは複数の連絡先を割り当てることができます。

4 変更を適用します。

連絡先またはグループを編集する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [連絡先]セクションで連絡先名をクリックして、情報を編集します。
- [連絡先グループ]セクションでグループ名をクリックして、情報を編集します。

4 変更を適用します。

連絡先またはグループを削除する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [連絡先]セクションで、削除する連絡先を選択します。
- [連絡先グループ]セクションで、削除するグループ名を選択します。

ユーザー補助機能を設定して使用する

メモ:

- これらの機能は、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。
- お使いのプリンタ機種のユーザー補助機能に関する詳細については、『ユーザー補助機能ガイド』（<http://support.lexmark.com>）を参照してください。

音声ガイダンスを有効にする

操作パネルから

- 1 音声メッセージが聞こえるまで **5** キーを長押しします。
- 2 **[OK]** を選択します。

キーボードから

- 1 音声メッセージが聞こえるまで **5** キーを長押しします。
- 2 **Tab** キーを押してフォーカスカーソルを **[OK]** ボタンに移動し、**Enter** キーを押します。

メモ:

- 音声ガイダンスは、ヘッドホンをヘッドホンジャックに挿入しても有効になります。
- 音量を調整するには、操作パネルの下部で音量ボタンを使用します。

ジェスチャを使用して画面を操作する

メモ:

- 音声ガイダンスを有効にしている場合のみ、ジェスチャで操作できます。
- 拡大とパンのジェスチャを使用するには、**[拡大]** を有効にします。
- 文字の入力と特定の設定の調整を行うには、物理キーボードを使用します。

ジェスチャ	機能
ダブルタップ	画面でオプションまたは項目を選択します。
トリプルタップ	文字とイメージを拡大/縮小します。
右または下にスワイプ	画面で次の項目に移動します。
左または上にスワイプ	画面で前の項目に移動します。
パン	画面の限界を超えて拡大してイメージの特定の部分を表示します。 メモ: このジェスチャでは、拡大/縮小したイメージをドラッグするために 2 本の指で操作する必要があります。
上にスワイプして左	アプリケーションを終了してホーム画面に戻ります。

ジェスチャ	機能
下にスワイプして左	<ul style="list-style-type: none">• ジョブをキャンセルします。• 前の設定に戻ります。• 設定または値を変更せずに、表示された画面を終了します。
上にスワイプして下	音声のプロンプトを繰り返します。

拡大モードを有効にする

- 1 操作パネルで、音声メッセージが聞こえるまで **5** キーを長押しします。
- 2 **[拡大モード]** を選択します。
- 3 **[OK]** を選択します。

拡大した画面を操作する方法の詳細については、[「ジェスチャを使用して画面を操作する」](#)、24 ページを参照してください。

音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する

- 1 ホーム画面で、**[設定]** > **[デバイス]** > **[アクセシビリティ]** > **[スピーチ速度]** を選択します。
- 2 スピーチ速度を選択します。

ディスプレイのキーボードを使用する

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 指をキーにドラッグすると、その文字が発音されます。
- 画面から指をはなしてその文字を入力するか、フィールドに文字を打ち込みます。
- 文字を削除するには、**Backspace** キーを押します。
- 入力フィールドの内容を聞くには、**Tab** キーを押して次に **Shift + Tab** キーを押します。

音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする

- 1 ホーム画面で、**[設定]** > **[デバイス]** > **[アクセシビリティ]** > **[パスワード/PIN を発声]** を選択します。
- 2 設定を有効にします。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙のサイズとタイプを設定する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] > 給紙トレイを選択

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 用紙のサイズとタイプを設定します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [用紙] > [用紙構成] > [ユニバーサル設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 設定します。

250 枚または 550 枚トレイに用紙をセットする

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

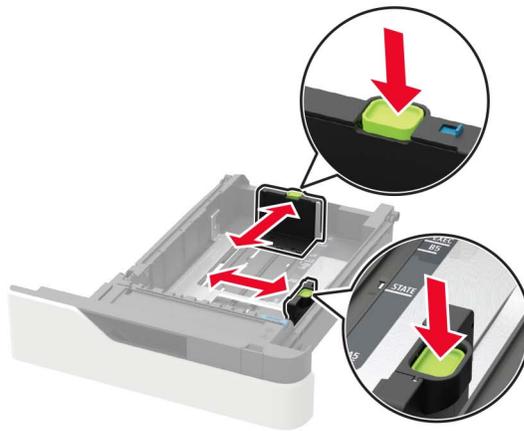
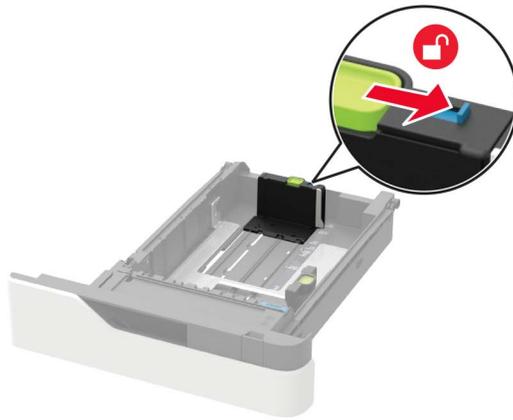
- 1 トレイを取り外します。

メモ: 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを取り外さないでください。

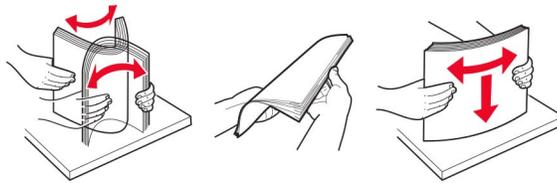


- 2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。

メモ: トレイの下部にあるインジケータで、ガイドの位置合わせをします。



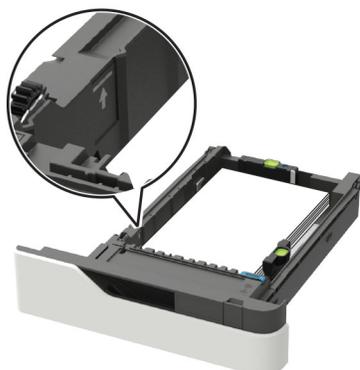
3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 印刷面を下にして、用紙の束をセットしたら、用紙ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。



- 用紙をトレイにスライドしないでください。
- 紙詰まりを避けるために、重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。



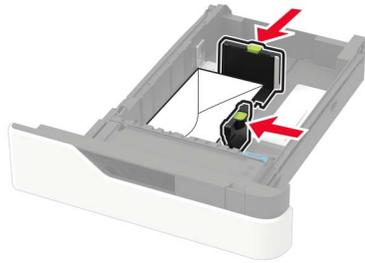
- オプションのホチキスフィニッシャが取り付けられているかどうかに応じて、正しい方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのホチキスフィニッシャを使用しない場合	オプションのホチキスフィニッシャを使用する場合
 <p data-bbox="532 1066 639 1100">片面印刷</p>	 <p data-bbox="1073 1066 1180 1100">片面印刷</p>
 <p data-bbox="532 1329 639 1362">両面印刷</p>	 <p data-bbox="1073 1329 1180 1362">両面印刷</p>

- 穴あき用紙をセットする場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にくるようにします。

片面印刷	両面印刷
	

- フラップ面を上にして、トレイの左側に封筒をセットします。



警告—破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は使用しないでください。

- 5 トレイを挿入します。
- 6 操作パネルから用紙サイズとタイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

2100 枚トレイに用紙をセットする

注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

- 1 トレイを引き出します。
- 2 ガイドを調整します。

A5 サイズの用紙をセットする

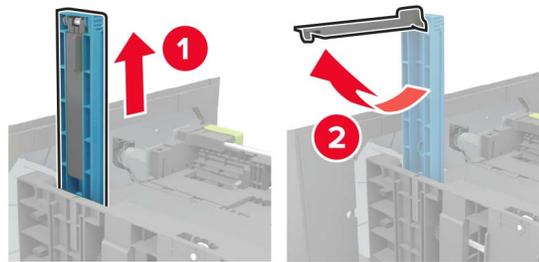
- a 幅ガイドを引き上げ、A5 の位置までスライドします。



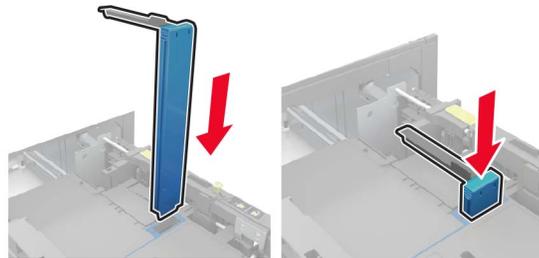
- b** 長さガイドのタブをつまみ、所定の位置でカチッと音がするまで、A5 用紙の位置までスライドします。



- c** A5 長さガイドをホルダーから取り外します。



- d** ガイドを指定のスロットに挿入し、カチッと音がするまで押し込みます。

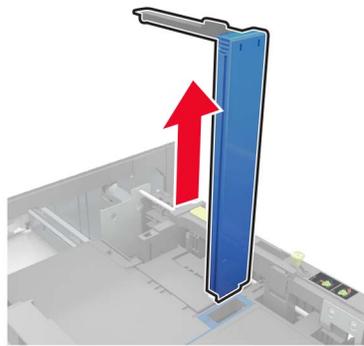


A4、レター、リーガル、オフィシオ、フォリオサイズの内紙をセットする

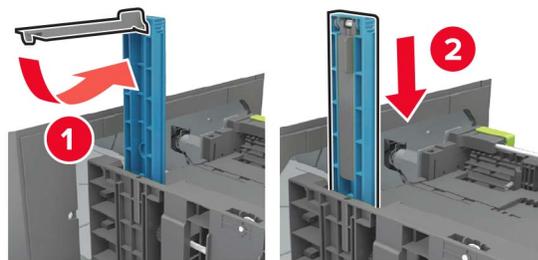
a 幅ガイドを引き上げ、セットしている内紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。



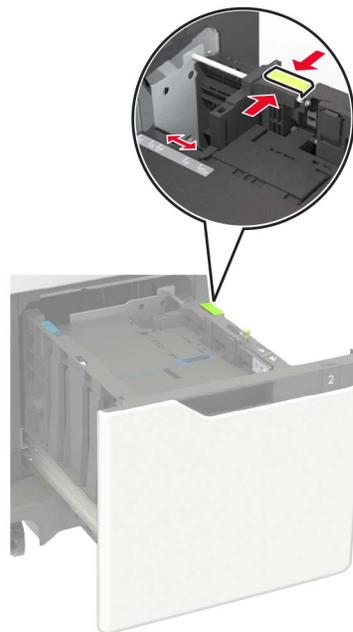
b A5 長さガイドがまだ取り付けられている場合は、取り外します。ガイドが取り付けられていない場合は、[手順 d、32 ページ](#)に進みます。



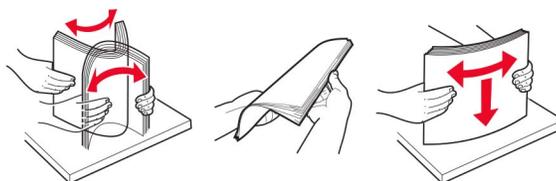
c A5 長さガイドをホルダーに入れます。



d 長さガイドをつまんで、セットする用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。



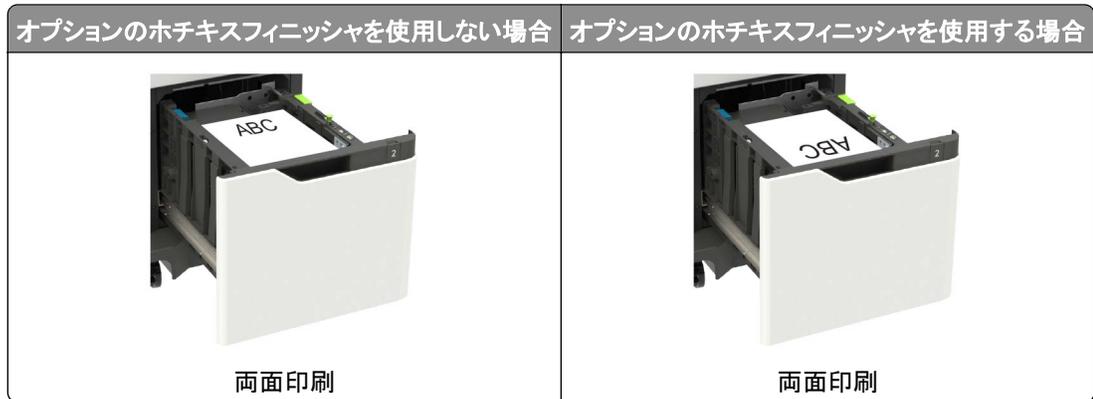
3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

- オプションのホチキスフィニッシャが取り付けられているかどうかに応じて、正しい方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのホチキスフィニッシャを使用しない場合	オプションのホチキスフィニッシャを使用する場合
 <p data-bbox="532 1724 638 1753">片面印刷</p>	 <p data-bbox="1076 1724 1182 1753">片面印刷</p>

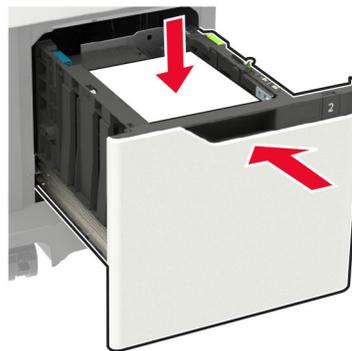


- 穴あき用紙をセットする場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にくるようにします。



5 トレイを挿入します。

メモ: 用紙の束を下に押しながらトレイを挿入します。



6 操作パネルから用紙サイズとタイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

多目的フィーダーに用紙をセットする

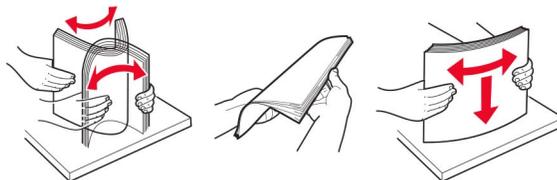
1 多目的フィーダーを開きます。



2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



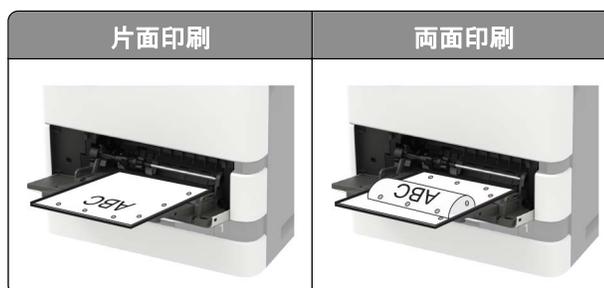
4 印刷面を上に向けて用紙をセットしてください。

- オプションのホチキスフィニッシャが取り付けられているかどうかに応じて、正しい方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのホチキスフィニッシャを使用しない場合	オプションのホチキスフィニッシャを使用する場合
 <p data-bbox="537 1787 634 1814">片面印刷</p>	 <p data-bbox="1081 1787 1179 1814">片面印刷</p>



- 穴あき用紙をセットする場合は、用紙の長辺の穴が用紙ガイドの右側にくるようにします。



- フラップ面を下にして、用紙ガイドの左側に封筒をセットします。

警告—破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は使用しないでください。

- 5 操作パネルから用紙サイズとタイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

トレイのリンク

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定]をクリックします。
- 3 リンクしているトレイと同じ用紙サイズと用紙タイプを設定します。
- 4 設定を保存します。
- 5 [設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [トレイ構成設定]をクリックします。
- 6 トレイのリンクを[自動]に設定します。
- 7 設定を保存します。

トレイとのリンクを解除するには、同じ用紙サイズと用紙タイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

警告—破損の恐れあり: フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

用紙サポート

サポートされている用紙サイズ

プリンタでサポートされる用紙タイプ

用紙サイズ	標準の 550 枚トレイ、オプションの 250 枚または 550 枚トレイ	オプションの 2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
A4 210 x 297 mm(8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓
A5 LEF¹ 210 x 148 mm(8.3 x 5.8 インチ)	✓	✓	✓	✓
A5 SEF¹ 148 x 210 mm(5.8 x 8.3 インチ)	✓	X	✓	X
A6 105 x 148 mm(4.1 x 5.8 インチ)	✓	X	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm(7.2 x 10.1 インチ)	✓	X	✓	✓
オフィシオ(メキシコ) 216 x 340 mm(8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓
ステートメント 140 x 216 mm(5.5 x 8.5 インチ)	✓	X	✓	✓
エグゼクティブ 184 x 267 mm(7.3 x 10.5 インチ)	✓	X	✓	✓
レター 216 x 279 mm(8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓
リーガル 216 x 356 mm(8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
フォリオ 216 x 330 mm(8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓
ユニバーサル 105 x 148 mm(4.1 x 5.8 インチ) ~ 216 x 356 mm(8.5 x 14 インチ)	✓	X	✓	✓
7 3/4 封筒(Monarch)³ 98 x 191 mm(3.9 x 7.5 インチ)	✓	X	✓	X

¹ A5 短辺給紙(SEF)を超えるサイズの場合は、A5 長辺給紙(LEF)をお勧めします。

² 101.6 mm (4.5 インチ)よりも幅の広い封筒の場合、しわがでることがあります。この用紙タイプが使用可能か必ずテストしてください。

³ 封筒は Lexmark MS725 ではサポートされていません。

用紙サイズ	標準の 550 枚トレイ、オプションの 250 枚または 550 枚トレイ	オプションの 2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
9 封筒 ³ 98 x 225 mm(3.9 x 8.9 インチ)	✓	X	✓	X
10 封筒 ^{2,3} 105 x 241 mm(4.1 x 9.5 インチ)	✓	X	✓	X
DL 封筒 ^{2,3} 110 x 220 mm(4.3 x 8.7 インチ)	✓	X	✓	X
C5 封筒 ^{2,3} 162 x 229 mm(6.4 x 9 インチ)	✓	X	✓	X
B5 封筒 ^{2,3} 176 x 250 mm(6.9 x 9.8 インチ)	✓	X	✓	X
その他の封筒 ^{2,3} 98.4 x 162 mm(3.9 x 6.4 インチ) ~ 176 x 250 mm(6.9 x 9.8 インチ)	✓	X	✓	X

¹ A5 短辺給紙(SEF)を超えるサイズの場合は、A5 長辺給紙(LEF)をお勧めします。

² 101.6 mm (4.5 インチ)よりも幅の広い封筒の場合、しわができることがあります。この用紙タイプが使用可能か必ずテストしてください。

³ 封筒は Lexmark MS725 ではサポートされていません。

出力オプションまたはフィニッシャによりサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	排紙拡張ユニットまたは大容量排紙拡張ユニット	4 排紙トレイ/メールボックス	ホチキスフィニッシャ		ホチキス、穴パンチフィニッシャ		
			スタッカ	ホチキス	スタッカ	ホチキス	穴パンチ
A4 210 x 297 mm(8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
A5 LEF 210 x 148 mm(8.3 x 5.8 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓	X
A5 SEF 148 x 210 mm(5.8 x 8.3 インチ)	✓	✓	✓	X	✓	X	X
A6 105 x 148 mm(4.1 x 5.8 インチ)	✓	✓	X	X	X	X	X
JIS B5 182 x 257 mm(7.2 x 10.1 インチ)	✓	✓	✓	X	✓	X	X
オフィシオ(メキシコ) 216 x 340 mm(8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ステートメント 140 x 216 mm(5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	✓	X	✓	X	X
エグゼクティブ 184 x 267 mm(7.3 x 10.5 インチ)	✓	✓	✓	X	✓	X	X

用紙サイズ	排紙拡張ユニット または大容量 排紙拡張ユニ ット	4 排紙トレイ イメールボ ックス	ホチキスフィニッ シヤ		ホチキス、穴パンチフィニッ シヤ		
			スタッカ	ホチキス	スタッカ	ホチキス	穴パンチ
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓	X
フォリオ 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ユニバーサル 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ) ~ 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	X	X	X	X	X
7 3/4 封筒 (Monarch) 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	✓	X	X	X	X	X	X
9 封筒 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	✓	X	X	X	X	X	X
10 封筒 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	✓	X	X	X	X	X	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	✓	X	X	X	X	X	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	✓	X	X	X	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	✓	X	X	X	X	X	X
その他の封筒 98.4 x 162 mm (3.9 x 6.4 インチ) ~ 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	✓	X	X	X	X	X	X

サポートされている用紙タイプ

プリンタでサポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	標準の 550 枚トレイ、オプションの 250 また は 550 枚トレイ	オプションの 2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
普通紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	X	✓	✓
OHP フィルム¹	✓	X	✓	X

¹ OHP フィルムがくっつかないようにするには、印刷の上限を 20 ページまでにしてください。3 分後に後続のページが印刷されます。

² Lexmark MS725 プリンタ機種でのみサポートされています。

用紙タイプ	標準の 550 枚トレイ、オプションの 250 または 550 枚トレイ	オプションの 2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
ラベル紙	✓	X	✓	X
ビニールラベル紙 ²	✓	X	✓	X
ボンド紙	✓	✓	✓	✓
封筒	✓	X	✓	X
ラフ紙封筒	✓	X	✓	X
レターヘッド紙	✓	✓	✓	✓
事前印刷用紙	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	X	✓	✓
軽量紙	✓	X	✓	✓
重量紙	✓	X	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	X	✓	✓
カスタム紙種 [x]	✓	X	✓	✓

¹ OHP フィルムがくっつかないようにするには、印刷の上限を 20 ページまでにしてください。3 分後に後続のページが印刷されます。

² Lexmark MS725 プリンタ機種でのみサポートされています。

出力オプションまたはフィニッシャによりサポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	排紙拡張ユニットまたは大容量排紙拡張ユニット	4 排紙トレイメールボックス	ホチキスフィニッシャ		ホチキス、ホールパンチフィニッシャ		
			スタッカ	ホチキス	スタッカ	ホチキス	ホールパンチ
普通紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	X	X	X	X	X	X
OHP フィルム	✓	X	✓	X	✓	X	X
ラベル紙	✓	X	X	X	X	X	X
ビニールラベル紙	✓	X	X	X	X	X	X
ボンド紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
封筒	✓	X	X	X	X	X	X

用紙タイプ	排紙拡張ユニットまたは大容量排紙拡張ユニット	4 排紙トレイメールボックス	ホチキスフィニッシュ		ホチキス、ホールパンチフィニッシュ		
			スタッカ	ホチキス	スタッカ	ホチキス	ホールパンチ
ラフ紙封筒	✓	X	X	X	X	X	X
レターヘッド紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
事前印刷用紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	X	X	X	X	X	X
軽量紙	✓	X	X	X	X	X	X
重量紙	✓	X	X	X	X	X	X
ラフ紙/コットン紙	✓	X	X	X	X	X	X
カスタム紙種 [x]	✓	X	X	X	X	X	X

サポートされている用紙の重さ

プリンタでサポートされている用紙重量

用紙タイプと重量	標準の 550 枚トレイ、オプションの 250 枚または 550 枚トレイ	オプションの 2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
普通紙またはボンド紙 ¹ 60 ~ 176 g/m ² 縦目 (16 ~ 47 ポンドのボンド紙)	✓	✓	✓	✓
厚紙 203 g/m ² 縦目 (125 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	✓
厚紙 199 g/m ² 縦目 (110 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	✓
厚紙 176 g/m ² 縦目 (65 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	✓
OHP フィルム 138 ~ 146 g/m ² 縦目 (37 ~ 39 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	X
ラベル紙 180 g/m ² (48 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	✓
統合フォーム ² 140 ~ 175 g/m ² (37 ~ 47 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	✓

¹ 176 g/m² (47 ポンド) を超える場合には、横目の用紙をお勧めします。

² 圧力に敏感な部分が最初にプリンタに入る必要があります。

³ 28 lb ボンドの封筒は、コットン含有率が 25% に制限されます。

用紙タイプと重量	標準の 550 枚トレイ、 オプションの 250 枚 または 550 枚トレイ	オプションの 2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
統合フォーム 75 ~ 135 g/m ² (20 ~ 36 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	✓
封筒³ 60 ~ 105 g/m ² (16 ~ 28 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	✓
¹ 176 g/m ² (47 ポンド) を超える場合には、横目の用紙をお勧めします。 ² 圧力に敏感な部分が最初にプリンタに入る必要があります。 ³ 28 lb ボンドの封筒は、コットン含有率が 25% に制限されます。				

出力オプションまたはフィニッシャによりサポートされる用紙重量

用紙タイプと重量	排紙拡張ユ ニットまたは 大容量排紙 拡張ユニット	4 排紙ト レイメー ルボッ クス	ホチキスフィニッ シャ		ホチキス、穴パンチフィニッ シャ		
			スタッカ	ホチ キス	スタッカ	ホチ キス	穴パ ンチ
普通紙またはボンド紙 60 ~ 176 g/m ² 縦目 (16 ~ 47 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	X	✓	X	X
普通紙またはボンド紙 60 ~ 90 g/m ² の縦目 (16 ~ 24 ポンドのボンド紙)	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
厚紙 203 g/m ² 縦目 (125 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	X	✓	X	X
厚紙 199 g/m ² 縦目 (110 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	X	✓	X	X
厚紙 176 g/m ² 縦目 (65 ポンドのボンド紙)	✓	X	X	X	X	X	X
厚紙 163 g/m ² 縦目 (90 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	X	✓	X	X
OHP フィルム 138 ~ 146 g/m ² 縦目 (37 ~ 39 ポンドのボンド紙)	✓	X	✓	X	✓	X	X
ラベル紙 180 g/m ² (48 ポンドのボンド紙)	✓	X	X	X	X	X	X
統合フォーム 140 ~ 175 g/m ² (37 ~ 47 ポンドのボンド紙)	✓	X	X	X	X	X	X
統合フォーム 75 ~ 135 g/m ² (20 ~ 36 ポンドのボンド紙)	✓	X	X	X	X	X	X
封筒 60 ~ 105 g/m ² (16 ~ 28 ポンドのボンド紙)	✓	X	X	X	X	X	X

印刷

コンピュータから印刷する

メモ: ラベル紙、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙のサイズとタイプを設定してからドキュメントを送信してください。

- 1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

モバイルデバイスから印刷する

Lexmark モバイル印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark™ モバイル印刷では、サポートされている Lexmark プリンタにドキュメントや画像を直接送信できます。

- 1 ドキュメントを開いてから、ドキュメントを Lexmark モバイル印刷に送信または共有します。

メモ: サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

- 2 プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

Google クラウドプリントを使用してモバイルデバイスから印刷する

Google Cloud Print™ は、お好きな Google クラウドプリント対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが Google Cloud Print サーバーに登録されている。
- Google Play™ ストアからクラウドプリントプラグインがダウンロードされ、モバイルデバイスで有効になっている。

- 1 Android™ モバイルデバイスでドキュメントを開くか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2  > [印刷]をタップします。
- 3 プリンタを選択して、 をタップします。

Mopria プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® プリントサービスは、Android バージョン 4.4 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。

メモ: 印刷の前に、Mopria プリントサービスが有効になっていることを確認してください。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 3 印刷ジョブを送信します。

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができるモバイル印刷ソリューションです。

メモ:

- このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。
 - このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。
- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
 - 2 印刷する項目を選択し、[共有]アイコンをタップします。
 - 3 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
 - 4 ドキュメントを印刷します。

フラッシュドライブから印刷する

- 1 フラッシュメモリをセットします。



メモ:

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュドライブを挿入しても、フラッシュドライブはプリンタで認識されません。
 - フラッシュドライブを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に[ビジー]が表示されます。
- 2 画面から、印刷するドキュメントをタッチします。
必要に応じて、印刷設定を構成します。
 - 3 次のように印刷ジョブを送信します。
他の文書を印刷するときは、[USB ドライブ]をタッチします。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスから印刷またはデータの読み書きを行っている間は、フラッシュメモリまたはプリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ

フラッシュメモリ

- Lexar JumpDrive S70 (16GB および 32GB)
- SanDisk Cruzer (16GB および 32GB)
- PNY Attache (16GB および 32GB)

メモ:

- プリンタは、フルスピード規格の高速 USB フラッシュメモリをサポートしています。
- USB フラッシュメモリで、FAT (File Allocation Table) システムをサポートしている必要があります。

ファイルタイプ

文書

- PDF (バージョン 1.7 以前)
- HTML
- XPS
- Microsoft file formats (.doc、.docx、.xls、.xlsx、.ppt、.pptx)

イメージ

- .dcm
- .gif
- JPEG または .jpg
- .bmp
- .pcx
- .TIFF または .tif
- .png

コンフィデンシャルジョブを設定する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

2 設定します。

使用	目的
暗証番号誤入力の許容回数	無効な暗証番号を入力できる回数を設定します。 メモ: この上限回数に達すると、該当するユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブの期限設定	コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。 メモ: 保留中のコンフィデンシャルジョブは、手動でリリースするか削除するまでプリンタに保存されます。
繰り返しジョブの期限設定	繰り返し印刷ジョブの有効期限を設定します。 メモ: 保留中の繰り返しジョブは、再印刷のためにプリンタのメモリに保存されます。
確認ジョブの期限設定	残りのコピーを印刷する前に、コピーを実行する有効期限を設定します。 メモ: 確認印刷を最初に 1 部印刷し、間違いがないかどうかを確認してから残りの部数を印刷します。
予約ジョブの期限設定	予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。 メモ: 保留ジョブは、印刷後に自動的に削除されます。
すべてのジョブを保留にする	すべてのプリントジョブを保留にするように、プリンタを設定します。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷] をクリックします。
- 2 [プロパティ]、[基本設定]、[オプション] または [設定] をクリックします。
- 3 [印刷して保持] をクリックします。
- 4 [[印刷して保持] を使用] を選択して、ユーザー名を割り当てます。
- 5 印刷ジョブのタイプ (コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認) を選択します。
印刷ジョブがコンフィデンシャルの場合、4桁の暗証番号 (PIN) を入力します。
- 6 [OK] または [印刷] をクリックします。
- 7 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]
 - その他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントを開いた状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
必要に応じて、開閉ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。
- 2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ]メニューから、[ジョブ振分け]を選択します。
- 3 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。
印刷ジョブがコンフィデンシャルの場合、ユーザー名および 4 桁の PIN を割り当てます。
- 4 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]
 - その他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]

クラウドコネクタプロフィールからの印刷

- 1 ホーム画面で、[クラウドコネクタ]をタッチします。
- 2 クラウドサービスプロバイダを選択してから、プロフィールを選択します。
メモ: クラウドコネクタプロフィールの作成の詳細については、[「クラウドコネクタプロフィールを作成する」](#)、19 ページを参照してください。
- 3 ファイルを選択します。
メモ: サポートされていないファイルを選択することはできません。
- 4 必要に応じて、設定を変更します。
- 5 [印刷]をタッチします。

フォントサンプルリストを印刷する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [レポート] > [印刷] > [フォント一覧を印刷]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。
- 2 フォントサンプルを選択します。

ディレクトリリストを印刷する

- 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [レポート] > [印刷] > [ディレクトリ印刷]
- タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

プリンタメニューを理解する

メニューマップ

デバイス	<ul style="list-style-type: none"> 基本設定 遠隔操作パネル 通知 電源管理 Lexmark に送信された情報 	<ul style="list-style-type: none"> ユーザー補助機能 出荷時標準設定を復元 メンテナンス 表示されたホーム画面のアイコン このプリンタについて
印刷する	<ul style="list-style-type: none"> レイアウト セットアップ 印刷品質 ジョブアカウント XPS 	<ul style="list-style-type: none"> PDF PostScript PCL HTML 画像
用紙	<ul style="list-style-type: none"> トレイ構成 	<ul style="list-style-type: none"> 用紙構成
ネットワーク/ポート	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークの概要 ワイヤレス イーサネット TCP/IP SNMP IPSec 	<ul style="list-style-type: none"> 802.1x LPD 構成 HTTP/FTP 設定 ThinPrint USB Google クラウドプリント
USB ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュドライブ印刷 	
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ログイン方式 USB デバイスをスケジュール セキュリティ監査ログ ログイン制限 コンフィデンシャル印刷設定 	<ul style="list-style-type: none"> ソリューション LDAP 設定 ディスク暗号化 一時データファイルの消去 モバイルサービス管理 その他
レポート	<ul style="list-style-type: none"> メニュー設定ページ デバイス 	<ul style="list-style-type: none"> 印刷する ネットワーク
ヘルプ	<ul style="list-style-type: none"> すべてのガイドを印刷 接続ガイド 情報ガイド 用紙ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> モノクロ品質ガイド 移動ガイド 印刷品質ガイド 消耗品ガイド
問題に対処する	<ul style="list-style-type: none"> 印刷品質テストページ 	

デバイス

基本設定

メニュー項目	説明
表示言語 [言語リスト]	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。
国/地域 [国または地域のリスト]	プリンタが動作するように設定する国または地域を特定します。
初期設定を実行 オフ* オン	セットアップウィザードを実行します。
キーボード キーボードタイプ [言語リスト]	キーボードタイプとして言語を選択します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> キーボードタイプの値がすべて表示されなかったり、表示するには特殊なハードウェアの取り付けが必要になる場合があります。 このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
ホーム画面に表示する情報 表示テキスト 1 [IP アドレス*] 表示テキスト 2 [日付/時刻*] カスタムテキスト 1 カスタムテキスト 2	ホーム画面に表示する情報を指定します。 メモ: カスタムテキスト 1 とカスタムテキスト 2 は、一部のプリンタ機種でのみ表示されます。
日付/時刻 設定 現在の日付/時刻 日付/時刻の手動設定 日付形式 [MM-DD-YYYY*] 時刻形式 [12 時間表示 AM/PM*] タイムゾーン [GMT*]	プリンタの日時を設定します。
日付/時刻 ネットワークタイムプロトコル NTP を有効化 [オン*] NTP サーバー 認証を有効化	ネットワークタイムプロトコル (NTP) を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [認証を有効化] は、一部のプリンタ機種でのみ表示されます。 [認証を有効化] が [MD5 キー] に設定されている場合は、キー ID とパスワードが表示されます。
用紙サイズの単位 インチ* ミリ	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
画面明るさ 20 ~ 100% (100*)	ディスプレイの明るさを調整します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
フラッシュドライブアクセス 有効* 無効	フラッシュメモリへのアクセスを有効にします。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
音声のフィードバック ボタンのフィードバック オン* オフ	ボタンの押下、パネルの操作、用紙セットの要請、エラーの通知の際に、音で注意を促します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
音声のフィードバック ボリューム 1 ~ 10(5*)	プリンタのスピーカーの音量を調整します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 音量の変更は、現在のユーザーセッションの終了後に適用されます。 このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
画面タイムアウト 5 ~ 300(60*)	ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドル時間、またはユーザーアカウントが自動的にログアウトされるまでのアイドル時間を秒単位で設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

遠隔操作パネル

メニュー項目	説明
外部 VNC 接続 許可しない* 許可する	外部の Virtual Network Computing (VNC) クライアントをリモート操作パネルに接続します。
認証タイプ なし* 標準認証	VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。 メモ: [標準認証]に設定すると、[VNC パスワード]が表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

通知

メニュー項目	説明
エラー照明 オフ オン*	プリンタエラーの発生時にインジケータランプが点灯するように設定します。
アラーム音設定 オフ 1回* 連続	プリンタでユーザーの操作が必要なときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
消耗品 消耗品の寿命表示 寿命を表示* 寿命を表示しない	消耗品の寿命を表示します。
消耗品 推定を表示 ページ数* パーセント	プリンタが、消耗品使用量を推定し、ユーザーの操作が必要な場合にカスタム通知を実行するために使用する単位を設定します。 メモ: このメニュー項目は、EWS でのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
消耗品 消耗品残量低下時のアラーム オフ 1回* 連続	トナーカートリッジの残量が少なくなるときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
消耗品 消耗品のカスタム通知	ユーザーの操作が必要なときの通知設定を構成します。 メモ: このメニュー項目は、EWS でのみ表示されます。
E メールアラート設定 E メール設定 プライマリ SMTP ゲートウェイ	E メール送信用のプライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
E メールアラート設定 E メール設定 プライマリ SMTP ゲートウェイポート 1~65535 (25*)	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
E メールアラート設定 E メール設定 セカンダリ SMTP ゲートウェイ	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレスまたはホスト名を入力します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
E メールアラート設定 E メール設定 セカンダリ SMTP ゲートウェイポート 1~65535 (25*)	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
E メールアラート設定 E メール設定 SMTP タイムアウト 5~30 秒 (30*)	SMTP サーバーが応答しない場合、プリンタがタイムアウトするまでの時間を指定します。
E メールアラート設定 E メール設定 返信アドレス	Eメールの返信アドレスを指定します。
E メールアラート設定 E メール設定 SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する オフ* オン	SMTP の初期設定返信アドレスを使用します。
E メールアラート設定 E メール設定 SSL/TLS 使用 無効* ネゴシエーション 必須	暗号化されたリンクを使用して E メールを送信します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
E メールアラート設定 E メール設定 信頼済み証明書を使用 オン* オフ	SMTP サーバーにアクセスする際の信頼済み証明書が必要となります。
E メールアラート設定 E メール設定 SMTP サーバー認証 認証なし* Login/Plain NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5 Kerberos 5	SMTP サーバーの認証の種類を設定します。
E メールアラート設定 E メール設定 デバイスから送信される E メール なし* デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを設定します。
E メールアラート設定 E メール設定 ユーザーから送信される E メール なし デバイスの SMTP 証明書を使用 セッションユーザー ID およびパスワードを使用 セッション E メールアドレスとパスワードを使用* ユーザーに確認	ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを設定します。
E メールアラート設定 E メール設定 Active Directory デバイス資格証明書を使用 オフ オン*	SMTP サーバーに接続するために、ユーザー資格情報とグループ指定を有効にします。
E メールアラート設定 E メール設定 デバイスのユーザー ID	SMTP サーバーに接続するためのユーザー ID を指定します。
E メールアラート設定 E メール設定 デバイスのパスワード	SMTP サーバーに接続するためのパスワードを指定します。
E メールアラート設定 E メール設定 Kerberos 5 レルム	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
E メールアラート設定 E メール設定 NTLM ドメイン	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

メニュー項目	説明
E メールアラート設定 E メール設定 [SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効にする オフ* いいえ	SMTP 設定エラーメッセージの画面表示を無効にします。
エラー防止 紙詰まり時の復旧サポート オフ オン*	詰まった用紙を取り除いた後に、空白ページまたは一部印刷されたページを自動的に排出するようプリンタを設定します。
エラー防止 自動続行 オフ オン* (5 秒)	ユーザーの操作を必要とするような特定のプリンタの状態が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的に続行するようにします。
エラー防止 自動再起動 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動* 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。
エラー防止 自動再起動 最大自動再起動回数 1~20 (2*)	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動までの時間 1~525600 (720*)	プリンタが自動的に再起動するまでの秒数を設定します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動カウンタ	再起動カウンタの読み取り専用情報を表示します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動カウンタをリセット キャンセル 続行	自動再起動カウンタをリセットします。
エラー防止 「用紙が短すぎます」エラーを表示 オン 自動クリア*	「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタにメッセージを表示するかどうかを設定します。 メモ: 短い用紙とは、セットされている用紙のサイズを示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
エラー防止 ページ保護 オフ* オン	印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定します。
紙詰まりしたページの再印刷 紙詰まりしたページの再印刷 オフ オン 自動*	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

電源管理

メニュー項目	説明
スリープモードプロファイル 画面消灯時の印刷 印刷時に画面を点灯 画面を消灯した状態で印刷*	画面を消灯した状態での印刷を許可します。
タイムアウト時間 スリープモード 1 ~ 120 分(15*)	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を指定します。
タイムアウト時間 休止モード 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 2 日 3 日* 1 週間 2 週間 1 か月	プリンタが休止モードになるまでの時間を指定します。
タイムアウト時間 ネットワーク接続時の休止モード 休止モードにする 休止モードにしない*	有効なイーサネット接続が存在する場合でも、プリンタを休止モードに設定します。
ECO モード オフ* 電力 電力/用紙 用紙	電力や用紙、普通紙以外の用紙の使用量を最小にします。 メモ: [ECO モード]を[電力]または[用紙]に設定すると、プリンタのパフォーマンスに影響が生じる場合がありますが、印刷品質には影響しません。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
電力モードの定期実行 スケジュール	プリンタのスリープモードまたは休止モードをスケジュールします。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

Lexmark に送信される情報

メニュー項目	説明
Lexmark に送信される情報 消耗品およびページ使用率(匿名) デバイスのパフォーマンス(匿名) 上記のいずれも送信しない	プリンタの利用およびパフォーマンスに関する情報を Lexmark へ送信します。 メモ: [情報送信時刻]と[ユーザー情報 - レベル]は、[Lexmark に送信される情報]で[上記のいずれも該当しない]以外の設定を選択した場合にのみ表示されます。
情報送信時刻 開始時刻 停止時刻	
ユーザー情報 - レベル 匿名セッション情報のみ* 一般ユーザー情報のあるセッション情報 実際のユーザー ID のあるセッション情報	

アクセシビリティ

メモ: このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
重複したキー操作の間隔 0 ~ 5(0*)	接続したキーボードで連続で押されたキーをプリンタに無視させる間隔を秒単位で設定します。
キーリピートまでの待ち時間 0.25 ~ 5(1*)	反復キーが繰り返しを開始するまでの遅延の初期時間を秒単位で設定します。 メモ: このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
キーリピートの間隔 0.5 ~ 30(30*)	反復キーを 1 秒間に押す回数を設定します。 メモ: このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
画面タイムアウトを延長 オフ* オン	期限が切れても、ユーザーはホーム画面に戻らずに同じ場所に留まり、画面タイムアウトのタイマーをリセットできます。
ヘッドホンの音量 1 ~ 10(5*)	ヘッドホンの音量を調整します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ヘッドホン接続時に音声ガイダンスを有効化 オフ* オン	ヘッドホンがプリンタに接続されている場合に、音声ガイダンスを有効にします。
パスワード/PIN を発声 オフ* オン	発声されたパスワードまたは個人 ID 番号を認識するようにプリンタを設定します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
スピーチ速度 とても遅い 遅い 標準* 速い より速い 非常に速い 高速 非常に高速 最も高速	音声ガイダンスのスピーチ速度を設定します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

工場出荷状態に復元

メニュー項目	説明
設定を復元 すべての設定を復元 プリンタ設定を復元 ネットワーク設定を復元 アプリ設定を復元	プリンタの出荷時初期設定に復元します。 メモ: [アプリ設定を復元]は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

メンテナンス

設定メニュー

メニュー項目	説明
USB 設定 USB PnP 1* 2	プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。
USB 設定 USB 速度 最大 自動*	USB ポートが最高速で動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
トレイ構成設定 サイズ検知 トレイ [x] 検知 オフ オン*	トレイにセットされている用紙のサイズを検知するように、プリンタを設定します。
トレイ構成設定 同一用紙サイズのトレイのリンク 自動* オフ	同じ用紙タイプと用紙サイズが設定されているトレイをリンクするように、プリンタを設定します。
トレイ構成設定 トレイ挿入時のメッセージ表示 オフ 不明なサイズのみ* 常時	トレイの引き出し部 メッセージが表示されるようにプリンタを設定します。
トレイ構成設定 A5 読み込み方向 短辺 長辺*	A5 サイズの用紙をセットしたときのページの向きを指定します。
トレイ構成設定 用紙の給紙トレイ 自動* 多目的フィーダー 手差し用紙	用紙をセットするよう要求された場合に、ユーザーがセットする給紙源を設定します。 メモ: 多目的フィーダーを表示するには、[用紙]メニューで[多目的フィーダー設定]を[トレイ]に設定します。
トレイ構成設定 封筒の給紙トレイ 自動* 多目的フィーダー 手動封筒	封筒をセットするよう要求された場合に、ユーザーがセットする給紙源を設定します。 メモ: 多目的フィーダーを表示するには、[用紙]メニューで[多目的フィーダー設定]を[トレイ]に設定します。
トレイ構成設定 用紙変更時のアクション ユーザーに確認* 続行 セットされている用紙を使用	用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを表示するようにプリンタを設定します。
レポート メニュー設定ページ イベントログ イベントログサマリ ヘルスチェック統計	プリンタメニュー設定、プリンタのイベント、イベントログに関するレポートを印刷します。
消耗品使用量とカウンタ 消耗品使用履歴をクリア	消耗品ページカウンタをクリア、または印刷済みページ合計を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
プリンタエミュレーション PPDS エミュレーション オフ* オン	PPDS データストリームを認識して使用するようプリンタを設定します。
印刷設定 フォントのシャープ度 0 ~ 150(24*)	フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、テキストポイントサイズの最高値を設定します。 たとえば、値が 24 の場合、サイズが 24 ポイント以下であるすべてのフォントが高周波数スクリーンを使用します。
印刷設定 印刷濃度 無効 1 ~ 5(3*)	ドキュメントの印刷またはコピー時のトナー濃度を調整します。
印刷設定 A4 フューザー 圧縮* クリップ	使用するフューザーを選択します。
デバイスの操作 静音モード オフ* オン	プリンタを静音モードで作動するように設定します。 メモ: この設定を有効にすると、プリンタのパフォーマンスが低下します。
デバイスの操作 パネルメニュー オフ オン*	操作パネルメニューへのアクセスを有効にします。
デバイスの操作 最小コピーメモリ 80MB* 100MB	コピージョブを保存するために、メモリの割り当てを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> この値は、取り付けられた DRAM の量が少なくとも値の 2 倍以上の場合にのみ表示されます。 このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
デバイスの操作 セーフモード オフ* オン	既知の問題が発生しても、プリンタを特別なモードで動作させ、できるだけ多くの機能の提供を続行するかどうかを設定します。 たとえば、[オン]に設定した場合、両面モーターが機能していないときには、両面印刷ジョブであっても、文書は片面に印刷されます。
デバイスの操作 カスタムメッセージをクリア	デフォルトのカスタムメッセージ、または代替のカスタムメッセージにユーザーが定義した文字列が消去されます。
デバイスの操作 クラウドからのメッセージをすべて消去	リモートでインストールしたメッセージが消去されます。
デバイスの操作 エラー画面の自動表示 オフ オン*	[画面タイムアウト]設定で指定した時間、ホーム画面のままプリンタを使用しない状態が続くと、ディスプレイに既存のエラーメッセージが表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
デバイスの操作 オプションの平行ポートを有効化 オフ* オン	オプションの平行ポートを有効にします。 メモ: [オン]に設定すると、プリンタが再起動します。
アプリケーション設定 LES アプリケーション オフ オン*	Lexmark 組込みソリューション (LES) アプリケーションを有効にします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オン]に設定すると、この設定は内蔵アプリケーションには影響しません。 • このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

未使用時の消去

メニュー項目	説明
未使用時の消去 前回消去したメモリ 前回消去したハードディスク	プリンタのメモリまたはハードディスクの前の消去がいつだったかを示します。 メモ: [前回消去したハードディスク]は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。
未使用時の消去 不揮発性メモリにあるすべての情報を消去 すべてのプリンタおよびネットワーク設定を消去 すべてのアプリとアプリ設定を消去 ハードディスクのすべての情報を消去	プリンタのメモリまたはハードディスクに保存されているすべての設定およびアプリケーションを消去します。 メモ: [ハードディスクのすべての情報を消去]は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。

ホーム画面アイコンの表示

メモ: このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

メニュー	説明
状態/消耗品 ジョブ表示 言語設定 アドレス帳 ブックマーク 保留ジョブ USB アプリのプロファイル ディスプレイのカスタマイズ ECO 設定	ホーム画面に表示するアイコンを指定します。

このプリンタについて

メニュー項目	説明
備品札	プリンタのシリアル番号を示します。

メニュー項目	説明
プリンタの設置場所	プリンタの設置場所を特定します。最大文字数は 63 文字です。
連絡先	プリンタ名を定義します。最大文字数は 63 文字です。
設定ファイルを USB にエクスポート	設定ファイルをフラッシュドライブにエクスポートします。
圧縮ログを USB にエクスポート	圧縮ログファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。

印刷

レイアウト

メニュー項目	説明
両面 片面 * 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル 長辺 * 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙の辺(長辺または短辺)が綴じられていないかどうかを確認します。 メモ: 選択したオプションに応じて、プリンタはページの各印刷情報を自動的にオフセットしてジョブを正しく綴じます。
空白ページ 印刷する 印刷しない *	印刷ジョブに含まれる空白ページを印刷します。
丁合印刷 オフ [1,1,1,2,2,2] * オン [1,2,1,2,1,2]	特にジョブを複数部印刷する場合は、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
セパレータ紙 なし * 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
区切り紙給紙源 トレイ [x](1 *) 多目的フィーダー	区切り紙の給紙源を指定します。
ページ集約 オフ * 2 ページ/面 3 ページ/面 4 ページ/面 6 ページ/面 9 ページ/面 12 ページ/面 16 ページ/面	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
集約順 横方向(左から) * 横方向(右から) 縦方向(左から) 縦方向(右から)	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページの画像の位置を指定します。 メモ: 配置は、ページの画像数とページの方角によって異なります。
原稿セット方向 自動 * 横長 縦長	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページのドキュメントの位置を指定します。
ページ枠 なし * ソリッド(塗りつぶし)	[ページ/面]を使用する場合に、各ページ画像に枠線を印刷します。
部数 1 ~ 9999(1 *)	各印刷ジョブの部数を指定します。
印刷領域 普通 * ページに合わせる 用紙全体	1 枚の用紙の印刷領域を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

セットアップ

メニュー項目	説明
プリンタ言語 PCL 設定 * PS	プリンタ言語を設定します。 メモ: プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信することができます。
待機中のジョブ オフ * オン	消耗品を必要とする印刷ジョブを保持し、不足している消耗品を必要としないジョブが印刷できるようにします。 メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
ジョブ保留タイムアウト 0 ~ 255(30 *)	使用できないリソースを必要とするジョブを保持し、印刷キュー内の他のジョブの印刷を続行する前にプリンタがユーザーの介入を待つ時間を秒単位で設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
ダウンロード先 RAM * ディスク	プリンタにダウンロードされたフォントやマクロなど、すべての常駐リソースを保存する場所を指定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
リソース保存 オフ* オン	<p>利用可能なメモリよりも多くの容量を必要とするジョブを受信した場合に、フォントやマクロなどのダウンロードされたリソースをプリンタでどのように処理するかを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、メモリが必要とされるまで、ダウンロードされたリソースは保持されます。使用していないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。 • [オン]に設定すると、プリンタはすべての言語スイッチでダウンロード済みの常駐リソースをすべて保持します。必要に応じて、プリンタは常駐リソースを削除する代わりに、メモリ不足のメッセージを表示します。
[全て印刷]の順序 アルファベット順* 新しい順 古い順	<p>[全て印刷] が選択されたとき、保留またはコンフィデンシャルジョブをどの順序で印刷するかを指定します。</p> <p>メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。</p>
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。</p>	

印刷品質

メニュー項目	説明
印刷解像度 300 dpi 600 dpi* 1200 dpi 1200 イメージ品質 2400 Image Q	<p>印刷出力におけるテキストと画像の解像度を設定します。</p> <p>メモ: 解像度は、ドット/インチ(dpi)または画質で指定します。</p>
ピクセルブースト オフ* フォント 水平 垂直 双方向	<p>特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、テキストと画像を見やすくすることができます。</p>
トナーの濃さ 1-10 (8*)	<p>テキストイメージの明るさを指定します。</p>
ハーフトーン 普通* 詳細	<p>印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。</p>
明るさ -6 ~ 6(0*)	<p>印刷出力の明るさを調整します。</p>
コントラスト 0 ~ 5(0*)	<p>印刷出力のコントラストを調整します。</p>
灰色補正 オフ 自動*	<p>イメージに適用されるコントラスト補正を調整します。</p>
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。</p>	

ジョブアカウント情報

メモ: このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。

メニュー項目	説明
ジョブアカウント情報 オフ* オン	プリンタで受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを設定します。
ジョブアカウント情報のログ周期 毎日 毎週 毎月*	プリンタでログファイルを作成する頻度を指定します。
ログの出力方法 なし* 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログを記録 現在のログを記録して削除	頻度のしきい値を経過したときに、プリンタが行う処理を指定します。 メモ: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ジョブアカウント情報のログ周期]で指定します。
ニアフルの状態をログ オフ* オン	プリンタがニアフル時のログ操作を実行する、ログファイルの最大サイズを指定します。
ニアフル時のログ操作 なし* 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを記録 現在のログを記録して削除 最も古いログを記録して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ハードディスクがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 メモ: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ニアフルの状態をログ]にて指定します。
フル時のログ操作 なし* 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを記録して削除 最も古いログを記録して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ディスクの使用領域が上限(100MB)に達したときに、プリンタが行う処理を指定します。
ログ記録用 URL	プリンタによるジョブアカウント情報のログの記録先を指定します。
ログを送信するための E メールアドレス	ジョブアカウント情報のログを送信する E メールアドレスを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ログファイルの接頭辞	ログファイル名に使用するプレフィックスを指定します。 メモ: [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの初期設定のプレフィックスとして使用されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

XPS

メニュー項目	説明
エラーページを印刷 オフ* オン	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むテストページを印刷します。
最小線幅 1 ~ 30(2*)	1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの最小ストローク幅を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

PDF

メニュー項目	説明
用紙に合わせて印刷 オフ* オン	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。
注釈 印刷する 印刷しない*	PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

PostScript

メニュー項目	説明
PS エラーを印刷 オフ* オン	PostScript のエラー情報を含むページを印刷します。 メモ: エラーが発生した場合、ジョブの処理が停止し、プリンタによりエラーメッセージが印刷されて、残りの印刷ジョブがキャンセルされます。
最小線幅 1 ~ 30(2*)	最小ストローク幅を設定します。 メモ: 1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。
PS スタートアップモードをロック オフ* オン	PostScript SysStart ファイルを無効化します。
データ待ち時間 オフ オン*(40)	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが他のデータを待つかどうかを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

PCL

メニュー項目	説明
フォントソース 内蔵* ディスク フラッシュメモリ すべて	標準設定のフォント選択を含むソースを選択します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [フラッシュメモリ]および[ディスク]は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。 • [フラッシュメモリ]および[ディスク]を表示するには、読み取り保護または書き込み保護されていないことを確認してください。
フォント名 [利用可能なフォントの一覧] (Courier*)	指定したフォントソースからフォントを選択します。
シンボルセット [利用可能なシンボルセットの一覧](10U PC-8*)	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。
ピッチ 0.08 ~ 100(10*)	固定幅または等幅フォントのピッチを指定します。 メモ: ピッチとは、横方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数のことです。
用紙の向き 縦* 横長	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
1 ページ当たりの行数 1~255	PCL® データストリームで印刷される各ページのテキストの行数を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • このメニュー項目によって、ページの初期設定の余白間に選択した数の要求された行を印刷させる縦方向の送りを有効にします。 • 米国向けの工場出荷時設定は、[60]になっています。米国以外の出荷時標準設定は[64]です。
PCL5 の最小線幅 1 ~ 2(30*)	初期最小ストローク幅を設定します。 メモ: 1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。
PCLXL の最小線幅 1 ~ 2(30*)	
A4 サイズの幅 198 mm* 203 mm	A4 サイズの用紙の論理ページ幅を設定します。 メモ: 論理ページとは、データが印刷される物理的な用紙上のスペースのことです。
LF 後に CR を自動実行 オフ* オン	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行します。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
CR 後に LF を自動実行 オフ* オン	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するかどうかを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
トレイ番号変更 多目的フィーダー割り当て トレイ [x] 割り当て 手差し用紙割り当て 手差し封筒を割り当て	給紙トレイの割り当てが異なる別の印刷ドライバやカスタムアプリケーションで動作するようにプリンタを設定し、特定の給紙トレイを使用するようにします。 以下のオプションから選択します。 0 ~ 199—給紙トレイにユーザー定義値を割り当てるための数値。 200—プリンタで工場出荷時設定の給紙トレイの割り当てが使用されます。 201—給紙トレイで用紙フィーダーの選択コマンドが無視されます。
トレイ番号変更 出荷時標準設定を表示	各給紙トレイに割り当てられている出荷時設定値を表示します。
トレイ番号変更 標準設定に戻す	トレイ番号変更の値を工場出荷時設定に復元します。
印刷タイムアウト オフ オン * (90)	指定した時間(秒)アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを終了するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

HTML

メニュー項目	説明
フォント名 [フォントの一覧](Times *)	HTML ドキュメントに使用するフォントを設定します。
フォントサイズ 1 ~ 255(12 *)	HTML ドキュメントで使用するフォントサイズを設定します。
倍率 1 ~ 400%(100 *)	HTML ドキュメントを拡大/縮小します。
原稿の向き 縦 * 横	HTML ドキュメントのページの向きを設定します。
余白 8 ~ 255 mm(19 *)	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。
下地 印刷しない 印刷 *	HTML ドキュメントの背景情報またはグラフィックスを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ

メニュー項目	説明
自動合せ オン オフ *	画像の利用可能用紙サイズと方向の設定を選択します。 メモ: [オン]に設定した場合、このメニュー項目では、画像の拡大/縮小と方向の設定は上書きされます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
輝度反転 オフ* オン	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 メモ: このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージには適用されません。
拡大、縮小 左上隅に固定 自動調整* 中央に固定 高さ/幅に合わせる 高さに合わせて 幅に合わせて	画像印刷領域に合わせて画像を調整します。 メモ: [自動合せ]を[オン]に設定すると、[拡大縮小]は自動的に[自動調整]に設定されます。
用紙の向き 縦* 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

用紙

トレイ設定

メニュー項目	説明
初期設定給紙トレイ トレイ [x](1*) 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	すべての印刷ジョブの給紙トレイを設定します。 メモ: 多目的フィーダーは、[多目的フィーダー設定]が[トレイ]に設定されている場合のみ、表示されません。
用紙サイズ/タイプ トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	各給紙トレイにセットされている用紙のサイズまたは用紙タイプを指定します。
代替サイズ オフ レター/A4 一覧のすべて*	要求したサイズの用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指定のサイズの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、必要なサイズの用紙をセットするように画面に指示が表示されます。 • [レター/A4]に設定すると、レターがセットされている場合は A4 サイズのドキュメントがレターに印刷され、A4 がセットされている場合はレターサイズのドキュメントが A4 に印刷されます。 • [一覧のすべて]に設定すると、レターと A4 の代替が行われます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
MP を構成する トレイ* 手差し 優先	<p>プリンタで、多目的フィーダーにセットされている用紙をいつ選択するかを設定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [トレイ]に設定した場合、多目的フィーダーはトレイのように扱われます。 • [手差し]に設定した場合、多目的フィーダーは手差しフィーダーのように扱われます。 • [優先]に設定すると、要求された給紙トレイや用紙のサイズに関係なく、多目的フィーダーに用紙がセットされている場合は多目的フィーダーから用紙が選択されます。
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。</p>	

用紙構成

ユニバーサル設定

メニュー項目	説明
長さの単位 インチ mm	<p>ユニバーサル用紙の長さの単位を指定します。</p> <p>メモ: 米国向けの工場出荷時設定は[インチ]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[mm]になっています。</p>
縦長の幅 3 ~ 14.17 インチ(8.50*) 76 ~ 359.91 mm(216*)	<p>ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。</p>
縦長の高さ 3 ~ 14.17 インチ(14*) 76 ~ 359.91 mm(356*)	<p>ユニバーサル用紙の縦長の高さを設定します。</p>
給紙方向 短辺* 長辺	<p>プリンタが短辺と長辺のいずれから用紙を選択するかを設定します。</p> <p>メモ: [長辺]は、長い方の辺がサポートされる最大幅よりも短い場合にのみ表示されます。</p>
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。</p>	

用紙の種類

メニュー項目	説明
普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル紙 ビニールラベル紙 ボンド紙 封筒 粗い封筒 レターヘッド紙 事前印刷用紙 カラー用紙 軽量紙 重量紙 ラフ/コットン紙 カスタム紙種[x]	セットされた用紙の粗さ、重量、方向を指定します。

USB ドライブ

フラッシュメモリ印刷

メニュー項目	説明
コピー部数 1 ~ 9999(1*)	コピーの枚数を設定します。
給紙トレイ トレイ [x](1*) 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
部単位印刷 (1,1,1)(2,2,2) (1,2,3)(1,2,3)*	順番に複数部印刷します。
印刷面 片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル 長辺* 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙の辺(長辺または短辺)が綴じられていないかどうかを確認します。 メモ: 選択したオプションに応じて、プリンタはページの各印刷情報を自動的にオフセットしてジョブを正しく綴じます。
ページ集約 オフ* [n] ページ/面	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

メニュー項目	説明
集約順 横方向(左から)* 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページの画像の位置を指定します。 メモ: 配置は、ページの画像数とページの方向によって異なります。
原稿セット方向 自動* 横 縦	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページのドキュメントの位置を指定します。
ページ枠 なし* 実線	[ページ/面]を使用する場合に、各ページ画像に枠線を印刷します。
挿入紙 オフ* 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を入れるかどうかを指定します。
挿入紙のトレイ指定 トレイ [x](1*) 多目的フィーダー	挿入紙の給紙トレイを指定します。 メモ: 多目的フィーダーを表示するには、[用紙]メニューで[多目的フィーダー設定]を[トレイ]に設定します。
空白ページ 印刷しない* 印刷する	印刷ジョブで空白ページを印刷するかどうかを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

ネットワーク/ポート

ネットワークの概要

メニュー項目	説明
アクティブアダプタ 自動* 標準ネットワーク ワイヤレス	ネットワークの接続方法を指定します。 メモ: ワイヤレスネットワークアダプタが取り付けられている場合のみ、[ワイヤレス]が表示されます。
ネットワーク状況	プリンタのネットワークの接続状態を示します。
プリンタにネットワークの状態を表示 オン* オフ	ディスプレイにネットワーク状態を表示します。
速度、通信モード	現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。
IPv4	IPv4 アドレスを表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
プリントサーバーをリセット	プリンタへのアクティブなネットワーク接続すべてをリセットします。 メモ: この設定により、すべてのネットワーク設定が削除されます。
ネットワークジョブのタイムアウト オフ オン* (90 秒)	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの秒数を設定します。
バナーページ オフ* オン	バナーページを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ワイヤレス

メモ: このメニューは、Wi-Fi ネットワークに接続されているプリンタ、またはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
モバイルアプリを使用した設定	Lexmark モバイルアシスタントを使用して Wi-Fi 接続を設定します。
プリンタパネルで設定 ネットワークを選択 Wi-Fi ネットワークを追加 ネットワーク名 ネットワークモード インフラストラクチャ ワイヤレスセキュリティモード 無効* WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal 802.1x - RADIUS	操作パネルを使用して Wi-Fi 接続を設定します。 メモ: 802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。
WPS(Wi-Fi Protected Setup) プッシュボタン方式を開始 暗証番号方式を開始	Wi-Fi ネットワークを確立して、ネットワークセキュリティを有効にします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [プッシュボタン方式を開始]を選択した場合、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方のボタンを一定時間内に押すと、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。 • [暗証番号方式を開始]では、プリンタの暗証番号(PIN)がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。
ネットワークモード BSS の種類 インフラストラクチャモード*	ネットワークモードを設定します。
wifi ダイレクトを有効化 オン オフ*	wifi ダイレクト対応デバイスを有効化して、プリンタに直接接続します。

メニュー項目	説明
互換性 802.11b/g/n(2.4GHz) * 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz) 802.11a/n/ac(5GHz)	Wi-Fi ネットワークの規格を指定します。 メモ: 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz)および 802.11a/n/ac(5GHz)は、Wi-Fi オプションがインストールされている場合にのみ表示されます。
ワイヤレスセキュリティモード 無効 * WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal 802.1x - RADIUS	プリンタを Wi-Fi デバイスに接続する際のセキュリティモードを設定します。 メモ: 802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。
WEP 認証モード 自動 * オープン 共有	プリンタの WEP (Wireless Encryption Protocol)の種類を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WEP]に設定されている場合にのみ表示されます。
WEP キーを設定	安全な Wi-Fi 接続のための WEP パスワードを指定します。
WPA2/WPA - Personal AES	WPA(Wi-Fi Protected Access)を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2/WPA - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。
事前共有キーを設定	安全な Wi-Fi 接続のためのパスワードを指定します。
WPA2 - Personal AES	WPA2 を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2 - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。
802.1x 暗号化モード WPA+ WPA2 *	802.1x 規格を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[802.1x - RADIUS]に設定されている場合にのみ表示されます。 802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。
IPv4 DHCP を有効化 オン * オフ 静的 IP アドレスを設定 IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	動的ホスト構成プロトコル(DHCP)を有効にし、静的 IP アドレスを設定します。 メモ: DHCP は、サーバーで IP アドレスと構成情報をクライアントに動的に割り当てる標準プロトコルです。

メニュー項目	説明
IPv6 IPv6 を有効化 オン* オフ DHCPv6 を有効化 オン オフ* ステートレスアドレスの自動設定 オン* オフ DNS サーバーアドレス IPv6 アドレスの手動割り当て IPv6 ルーターの手動割り当て アドレスプレフィックス すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	プリンタの IPv6 設定を有効化して設定します。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
PCL スマートスイッチ オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: PCL スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS スマートスイッチ オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ オン オフ*	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。

イーサネット

メニュー項目	説明
ネットワーク速度	アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。
IPv4 DHCP を有効化 オン* オフ	動的ホスト構成プロトコル(DHCP)を有効にします。 メモ: DHCP は、サーバーがクライアントに IP アドレスと構成情報を動的に割り当てるようにする標準プロトコルです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
IPv4 静的 IP アドレスを設定 IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	プリンタの静的 IP アドレスを設定します。
IPv6 IPv6 を有効化 オフ* オン	プリンタの IPv6 を有効にします。
IPv6 DHCPv6 を有効化 オフ* オン	プリンタの DHCPv6 を有効にします。
IPv6 ステートレスアドレスの自動設定 オフ オン*	ルーターから送信される自動 IPv6 アドレス構成エントリを受信できるように、ネットワークアダプタを設定します。
IPv6 DNS サーバーアドレス	DNS サーバーアドレスを指定します。
IPv6 IPv6 アドレスの手動割り当て	IPv6 アドレスを割り当てます。
IPv6 IPv6 ルーターの手動割り当て	IPv6 アドレスを割り当てます。
IPv6 アドレスプレフィックス 0 ~ 128(64*)	アドレスプレフィックスを指定します。
IPv6 すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
IPv6 すべての IPv6 ルーターアドレス	すべての IPv6 ルーターアドレスを表示します。
ネットワークアドレス UAA LAA	プリンタの MAC (Media Access Control) アドレスを、LAA (Locally Administered Address) または UAA (Universally Administered Address) で示します。 メモ: プリンタの LAA は、手動で変更できます。
PCL SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL 設定に切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: PCL スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ジョブバッファリング オフ オン*	印刷前にジョブをプリンタのハードディスクに一時的に保存します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。 このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。
省電力型イーサネット オフ オン*	プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信しない場合に、電力消費を節約します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

TCP/IP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
ドメイン名	ドメイン名を設定します。
DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を許可 オフ オン*	DHCP および BOOTP クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を許可します。
ゼロコンフィグレーション名	ゼロコンフィグレーションネットワークのサービス名を指定します。
自動 IP を有効化 オフ* オン	IP アドレスを自動的に割り当てます。
DNS サーバーアドレス	現在のドメイン名システム (DNS) サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス 2	
バックアップ DNS アドレス 3	
ドメイン検索順序	ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプリンタとそのリソースを確認します。
DDNS を有効化 オフ* オン	動的 DNS 設定を更新します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
DDNS TTL 300 ~ 31536000(3600*)	現在の DDNS 設定を指定します。
初期設定 TTL 5 ~ 254(254*)	
DDNS 更新時間 300 ~ 31536000(604800*)	
mDNS を有効化 オフ オン*	マルチキャスト DNS 設定を更新します。
WINS アドレス	Windows インターネットネームサービス(WINS)のサーバーアドレスを指定します。
BOOTP を有効化 オフ* オン	BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。
制限サーバーリスト	TCP 接続のための IP アドレスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> カンマを使用して、各 IP アドレスを区切ります。 最大 50 件の IP アドレスを追加できます。
制限サーバーリストのオプション すべてのポートをブロック* 印刷のみをブロック 印刷および HTTP のみをブロック	リスト内の IP アドレスがプリンタ機能にアクセスする方法を指定します。
MTU 256 ~ 1500(1500*)	TCP 接続のための最大伝送単位(MTU)パラメータを指定します。
RAW 印刷ポート 1 ~ 65535(9100*)	ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。
アウトバウンドトラフィックの最高速度 オフ* オン	プリンタの最大転送レートを有効にします。
SSLv2 を有効化 オフ* オン	SSLv2 プロトコルを有効にします。
SSLv3 を有効化 オフ* オン	SSLv3 プロトコルを有効にします。
TLSv1.0 を有効化 オフ オン*	TLSv1.0 プロトコルを有効にします。
TLSv1.1 を有効化 オフ オン*	TLSv1.1 プロトコルを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
SSL 暗号リスト	SSL 接続または TLS 接続に使用する暗号アルゴリズムを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

SNMP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
SNMP バージョン 1 および 2c 有効 オフ オン* SNMP の設定を許可 オフ オン* プリンタポートモニタ MIB を有効化 オフ オン* SNMP コミュニティ	簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)のバージョン 1 および 2c を構成して、プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。
SNMP バージョン 3 有効 オフ オン* 読み取り/書き込み認証資格情報の設定 ユーザー名 パスワード 読み取り専用認証資格情報の設定 ユーザー名 パスワード ハッシュ値認証 MD5 SHA1* 最低認証レベル 認証なし、暗号化なし 認証あり、暗号化なし 認証あり、暗号化あり* プライバシーアルゴリズム DES AES-128*	SNMP バージョン 3 を構成して、プリンタのセキュリティをインストールおよび更新します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

IPSec

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
IPSec を有効化 オフ* オン	Internet Protocol Security (IPSec) を有効にします。
基本構成 初期設定* 互換性 セキュア	IPSec の基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPSec を有効化] が [オン] に設定されている場合にのみ表示されます。
DH (Diffie-Hellman) グループ提案 modp2048 (14)* modp3072 (15) modp4096 (16) modp6144 (17)	IPSec 暗号化を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成] が [互換性] に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された暗号化方式 3DES AES*	ネットワークに安全に接続するために、暗号化方式と認証方式を指定します。 メモ: これらのメニュー項目は、[基本構成] が [互換性] に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された認証方式 SHA1 SHA256* SHA512	
IKE SA の寿命 (時間) 1 2 4 8 24*	新しい認証キーが生成されるまでの時間を設定します。 メモ: これらのメニュー項目は、[基本構成] が [セキュア] に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec SA の寿命 (時間) 1 2 4 8* 24	
IPSec デバイス証明書	IPSec 証明書を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPSec を有効化] が [オン] に設定されている場合にのみ表示されます。
事前共有鍵で認証された接続 ホスト [x] アドレス キー	プリンタの認証済みの接続を設定します。 メモ: これらのメニュー項目は、[IPSec を有効化] が [オン] に設定されている場合のみ表示されます。
証明書認証接続 ホスト [x] アドレス[/サブネット] アドレス[/サブネット]	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

802.1x

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
有効 オフ* オン	アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。 メモ: このメニュー項目を設定するには、EWS にアクセスします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

LPD 設定

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
LPD タイムアウト 0 ~ 65535 秒(90*)	タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon (LPD) サーバーが停止または無効な印刷ジョブのために無制限に待機しないようにします。
LPD バナーページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。 メモ: バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷ジョブ要求の送信元を識別します。
LPD 最終ページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブの最終ページを印刷します。 メモ: 最終ページは、印刷ジョブの最後のページです。
LPD キャリッジリターン変換 オフ* オン	キャリッジリターン変換を有効にします。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

HTTP/FTP の設定

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
HTTP サーバを有効化 オフ オン*	EWS にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。
HTTPS を有効化 オフ オン*	ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア (HTTPS) 設定を構成します。
強制的に HTTPS で接続 オフ* オン	強制的にプリンタが HTTPS で接続するようにします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
FTP/FTPS を有効化 オフ オン*	FTP を使用して、ファイルを送信します。
ローカルドメイン	HTTP および FTP サーバーのドメイン名を指定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
HTTP プロキシ IP アドレス	HTTP および FTP サーバーの設定を構成します。 メモ: これらのメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
FTP プロキシ IP アドレス	
HTTP 標準 IP ポート 1 ~ 65535(80*)	
HTTPS デバイス証明書	
FTP 標準 IP ポート 1 ~ 65535(21*)	
HTTP/FTP 要求のタイムアウト 1 ~ 299(30*)	サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。
HTTP/FTP 要求の再試行回数 1 ~ 299(3*)	HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

ThinPrint

メニュー項目	説明
ThinPrint を有効化 オフ オン*	ThinPrint を使用して印刷します。
ポート番号 4000 ~ 4999(4000*)	ThinPrint サーバーのポート番号を設定します。
帯域幅(ビット/秒) 100 ~ 1000000(0*)	ThinPrint 環境でデータを転送する速度を設定します。
パケットサイズ(KB) 0 ~ 64000(0*)	データ転送のパケットサイズを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

USB

メモ: このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
PCL スマートスイッチ オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: PCL スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS スマートスイッチ オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ オフ* オン	印刷前にジョブをプリンタのハードディスクに一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS オン 自動* オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オン]に設定すると、プリンタは Macintosh オペレーティングシステム(OS)を使用しているコンピュータからの RAW バイナリの PostScript 印刷ジョブを処理します。 • [自動]に設定すると、プリンタは Windows または Macintosh オペレーティングシステム(OS)を使用しているコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • [オフ]に設定すると、プリンタは標準プロトコルを使用して PostScript 印刷ジョブをフィルタリングします。
USB ポートを有効化 オフ オン*	標準 USB ポートを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

Google クラウドプリント

メニュー項目	説明
登録 登録	Google クラウドプリントサーバーにプリンタを登録します。
オプション Google クラウドプリントを有効化 オフ オン*	Google アカウントから直接印刷します。
オプション ローカルディスクバリエーションを有効化 オフ オン*	登録ユーザーおよび同じサブネットの他のユーザーがプリンタにローカルにジョブを送信できるようにします。
オプション SSL ピア検証を有効化 オフ オン*	Google アカウントに接続するために、ピア証明書の信頼性を確認します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
オプション 常に画像として印刷 オフ* オン	PDF ファイルを画像として処理するように設定して高速で印刷できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

wifi ダイレクト

メモ: このメニューは、ダイレクト Wi-Fi ネットワークがアクティブなネットワークの場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
SSID	Wi-Fi ネットワークの SSID (Service Set Identifier) を指定します。
事前共有キーを設定	Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するための事前共有キー (PSK) を設定します。
設定ページに PSK を表示 オフ オン*	ネット設定ページに PSK を表示します。
グループオーナー IP アドレス	グループオーナーの IP アドレスを指定します。
自動受け付けプッシュボタン要求 オフ* オン	ネットワークへの接続リクエストを自動的に受け付けます。 メモ: クライアントの自動受け付けはセキュリティ保護されません。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

セキュリティ

ログイン方式

権限を管理

メニュー項目	説明
機能アクセス アドレス帳を変更 プロファイルの作成 ブックマークの管理 フラッシュドライブ印刷 保留ジョブへのアクセス ユーザープロファイル デバイスの [ジョブをキャンセル] 言語設定 インターネット印刷プロトコル (IPP) B/W 印刷	プリンタ機能へのアクセスを制御します。

メニュー項目	説明
管理者メニュー セキュリティメニュー ネットワーク/ポートメニュー 用紙メニュー レポートメニュー 機能設定メニュー 消耗品メニュー オプションカードメニュー SE メニュー デバイスマニュー	プリンタメニューへのアクセスを制御します。
デバイス管理 リモート管理 ファームウェア更新 アプリケーション構成設定 操作パネルロック すべての設定をインポート/エクスポート データ完全消去	プリンタ管理オプションへのアクセスを制御します。
アプリ 新しいアプリケーション スライドショー 壁紙を変更 スクリーンセーバー エコ設定	プリンタアプリケーションへのアクセスを制御します。 メモ: リストは、EWS から有効にされているアプリケーションによって異なることがあります。

ローカルアカウント

メニュー項目	説明
グループ/権限を管理 グループの追加 アクセス制御をインポート 機能アクセス 管理者メニュー デバイス管理 アプリ 全ユーザー アクセス制御をインポート 機能アクセス 管理者メニュー デバイス管理 アプリ 管理者	プリンタ機能、アプリケーション、およびセキュリティ設定へのグループまたはユーザーアクセスを制御します。

メニュー項目	説明
ユーザーの追加 ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード 暗証番号	ローカルアカウントを作成して、プリンタ機能へのアクセスを管理します。
ユーザー名/パスワードアカウント ユーザーの追加	
ユーザー名アカウント ユーザーの追加	
パスワードアカウント ユーザーの追加	
PIN アカウント ユーザーの追加	

初期設定のログイン方式

メモ: このメニューは、[ローカルアカウント]メニューの設定を行う場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
操作パネル ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード PIN	操作パネルにアクセスするための初期設定のログイン方式を指定します。
ブラウザ ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード PIN	ブラウザにアクセスするための初期設定のログイン方式を指定します。

USB デバイスをスケジュール

メニュー項目	説明
スケジュール 新スケジュールを追加	USB ポートへのアクセスをスケジュールします。

セキュリティ監査ログ

メニュー項目	説明
監査を有効化 オフ* オン	セキュリティ監査ログとリモート Syslog にイベントを記録します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

メニュー項目	説明
リモート Syslog を有効化 オフ* オン	監査ログをリモートサーバーに送信します。
リモート Syslog サーバー	リモート Syslog サーバーを指定します。
リモート Syslog ポート 1 ~ 65535(514*)	リモート Syslog ポートを指定します。
リモート Syslog 方式 通常の UDP * スプリットトンネリング	ログに記録されたイベントをリモートサーバに送信する Syslog 方式を指定します。
リモート Syslog ファシリティ 0 - カーネルメッセージ 1 - ユーザーレベルメッセージ 2 - メールシステム 3 - システムデーモン 4 - セキュリティ/承認メッセージ * 5 - Syslog で内部的に生成されたメッセージ 6 - ラインプリンタサブシステム 7 - ネットワークニュースサブシステム 8 - UUCP サブシステム 9 - クロックデーモン 10 - セキュリティ/承認メッセージ 11 - FTP デーモン 12 - NTP サブシステム 13 - ログ監査 14 - ログアラート 15 - クロックデーモン 16 - ローカル使用 0(local0) 17 - ローカル使用 1(local1) 18 - ローカル使用 2(local2) 19 - ローカル使用 3(local3) 20 - ローカル使用 4(local4) 21 - ローカル使用 5(local5) 22 - ローカル使用 6(local6) 23 - ローカル使用 7(local7)	リモートサーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するファシリティコードを指定します。
ログ記録するイベントの重要度 0 - 緊急 1 - アラート 2 - クリティカル 3 - エラー 4 - 警告 * 5 - 通知 6 - 情報 7 - デバッグ	メッセージとイベントを記録するための優先度レベル条件を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
リモート Syslog にログ記録しないイベント オフ* オン	重要度に関係なく、すべてのイベントがリモートサーバーに送信されます。
管理者の E メールアドレス	記録されたイベントの E メール通知が管理者に送信されます。
ログ消去 E メールアラート オフ* オン	ログエントリが削除された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
E メールログラップアラート オフ* オン	E メールログラップアラートログが満杯になり、最も古いエントリの上書きが開始される場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ満杯時の動作 古いエントリをラップオーバーする* ログを E メール送信し、全エントリを削除	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、ログ保存の問題を解決します。
E メール % フルアラート オフ* オン	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、E メール通知が管理者に送信されます。
% 満杯アラートレベル 1 ~ 99(90*)	
ログエクスポート E メールアラート オフ* オン	ログがエクスポートされた場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ設定変更 E メールアラート オフ* オン	[監査を有効化]が設定された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログの行末尾 LF(\n)* CR(\r) CRLF(\r\n)	ログファイルの各行の末尾の終了方法を指定します。
エクスポートにデジタル署名 オフ* オン	エクスポートされた各ログファイルにデジタル署名を追加します。
ログをクリア	すべての監査ログを削除します。
ログをエクスポート Syslog(RFC 5424) Syslog(RFC 3164) CSV	セキュリティログをフラッシュメモリにエクスポートします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

ログイン制限

メニュー項目	説明
ログイン失敗許容回数 1 ~ 10(3*)	[ログイン失敗許容回数]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限回数を指定します。
ログイン失敗許容時間 1 ~ 60 分(5*)	[ログイン失敗許容回数]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限時間を指定します。
ロックアウト時間 1 ~ 60 分(5*)	ロックアウト時間を指定します。
Web ログインのタイムアウト 1 ~ 120 分(10*)	ユーザーが自動的にログオフされる前のリモートログインの遅延を指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

コンフィデンシャル印刷設定

メニュー項目	説明
無効暗証番号許容回数 2 ~ 10	無効な PIN を入力できる回数を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 値を 0 にすると、この設定はオフになります。 この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号 (PIN) に対する印刷ジョブが削除されます。 このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはハードディスクにあるときにこのメニュー項目が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。 プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャルジョブはすべて削除されます。
期限切れジョブの繰り返し オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
期限切れジョブの確認 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	残りのコピーを印刷する前に、ユーザーが印刷品質を確認するためのコピーを実行する有効期限を設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

メニュー項目	説明
期限切れジョブの予約 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。
すべてのジョブを保留にする オフ* オン	すべての印刷ジョブを保留にするように、プリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持 オフ* オン	同じファイル名の別のドキュメントを、印刷ジョブを上書きせず印刷するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

一時データファイルの消去

メニュー項目	説明
オンボードメモリに保存 オフ* オン	プリンタのメモリに保存されているすべてのファイルを削除します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

ソリューション LDAP 設定

使用	目的
LDAP 参照を許可 オフ* オン	ドメイン内の異なるサーバーでログインしているユーザーアカウントを検索します。
LDAP 証明書の確認 いいえ* はい	LDAP 証明書の検証を有効にします。

ディスク暗号化

メモ: このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。

メニュー項目	説明
状態 有効 無効	ディスク暗号化を有効にするかどうかを指定します。
暗号化を開始	プリンタまたはハードディスクが盗難された場合に機密データの損失を防ぎます。 メモ: ディスク暗号化を有効にすると、ハードディスクの内容がすべて消去されます。必要に応じて、暗号化を開始する前にプリンタの重要データをバックアップしてください。

モバイルサービス管理

使用	目的
AirPrint 印刷する オフ オン*	AirPrint 印刷を有効にします。

その他

メニュー項目	説明
保護された機能 表示* 非表示	ユーザーに与えられたアクセス権に関係なく、機能アクセス制御 (FAC) で保護される機能をすべて表示します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> FAC は特定のメニューや機能へのアクセスを管理したり、それらを完全に無効化したりします。 このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
印刷許可 オフ* オン	印刷前のユーザーログインを許可します。
標準設定の印刷許可ログイン ユーザー名/パスワード* ユーザー名 ソリューション LDAP	印刷許可に関する標準設定のログインを設定します。
セキュリティリセット設定 [ゲスト]アクセスを有効化* 効果なし	セキュリティリセットジャンパ使用時の動作を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> ジャンパは、コントローラボードのロックアイコンの横にあります。 「ゲスト」アクセスを有効にすると、ログインしていないユーザーに完全なアクセス制御が提供されます。 [効果なし]を選択すると、プリンタのセキュリティ設定はリセットされません。
パスワードの最小の長さ 0 ~ 32(0*)	パスワードの最小文字数を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

レポート

メニュー設定ページ

メニュー項目	説明
メニュー設定ページ	プリンタの環境設定、印刷設定および構成に関するレポートを印刷します。

デバイス

メニュー項目	説明
デバイス情報	プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの使用方法与消耗品の状態に関するレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
監査レポート	プリンタのシリアル番号やモデル名などに関するレポートを印刷します。

印刷する

メニュー項目	説明
フォント一覧を印刷 PCL フォント PS フォント	各プリンタ言語で使用可能なフォントのサンプルと情報を印刷します。
ファイルディレクトリを印刷	フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているリソースを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクがある場合にのみ表示されます。
印刷デモ デモページ	プリンタの機能およびサポートされているソリューションが記載されているページを印刷します。

ネットワーク

メニュー項目	説明
ネット設定ページ	プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。

ヘルプ

メニュー項目	説明
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
用紙ガイド	用紙および特殊用紙のセット方法を説明します。
印刷品質ガイド	印刷品質の問題を解決する方法を説明します。
モノクロ品質ガイド	モノクロ印刷品質の設定を説明します。
情報ガイド	プリンタのその他の情報源について情報を提供します。
接続ガイド	プリンタをローカル接続(USB)またはネットワーク接続する方法を説明します。
移動ガイド	プリンタの移動、配置、搬送に関する情報を提供します。
消耗品ガイド	消耗品の注文に関する情報を提供します。

トラブルシューティング

トラブルシューティング

メニュー項目	説明
印刷品質テストページ	サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。

メニュー設定ページを印刷する

操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]

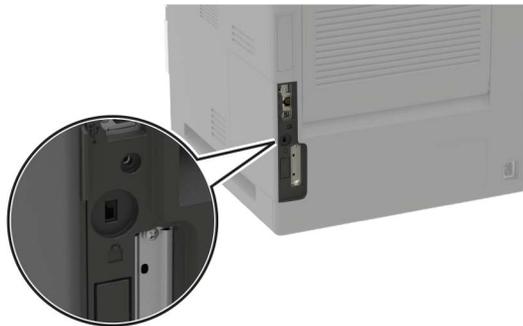
タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

プリンタを保護する

メモ: ハードディスクは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。

セキュリティスロットの場所

プリンタにはセキュリティロック機能があります。大半のノート型パソコンと互換性のあるセキュリティロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

非揮発性メモリまたは個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、および埋め込みソリューションを消去するには、以下を行います。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去] > [揮発性メモリにあるすべての情報を消去]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 プリンタ機種に応じて、[消去]または[続行]を選択します。
- 3 ディスプレイに表示される手順に従います。

プリンタハードディスクメモリを消去する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [サービス終了後の消去] > [ハードディスクのすべての情報を消去]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 プリンタ機種に応じて、[消去]または[続行]を選択します。
- 3 ディスプレイに表示される手順に従います。

メモ: このプロセスには、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

プリンタのハードディスクを暗号化する

このプロセスにより、ハードディスクの内容がすべて消去されます。必要に応じて、暗号化を開始する前にプリンタの重要データをバックアップします。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [セキュリティ] > [ディスク暗号化] > [暗号化の開始]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

メモ:

- データを損失することがないように、暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。
- このプロセスには、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- 暗号化の完了後、プリンタは自動的に再起動します。

出荷時初期設定を復元する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [工場出荷状態に復元]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 [設定を復元]メニューで、復元する設定を選択します。
- 3 [復元]を選択します。
- 4 ディスプレイに表示される手順に従います。

揮発性に関する記述

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷ジョブやコピージョブ時にユーザーデータを一時的にバッファに格納するために標準的なランダムアクセスメモリ(RAM)を使用します。
不揮発性メモリ	本機では、2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。両タイプ共、オペレーティングシステム(OS)やプリンタの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、組込みソリューションの保存に使用されます。
ハードディスクメモリ	一部のプリンタには、ハードディスクドライブが搭載されている場合があります。プリンタのハードディスクは、各プリンタ固有の機能に対応するように設計されています。ハードディスクがあることにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータをプリンタが保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタを廃棄する
- プリンタのハードディスクを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者がプリンタを修理する

- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

ハードドライブの廃棄

- **消磁** – 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- **破碎** – ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- **裁断** – ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

メモ: すべてのデータの完全な消去を確実にするには、データが保存されていたすべてのハードディスクを物理的に破壊します。

プリンタのメンテナンス

警告—破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

スピーカー音量の調整

初期設定の内部スピーカー音量を調整する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [タッチスクリーンのタッチ音の設定]
- 2 音量を調節します。

メモ:

- 静音モードが有効になっている場合、警告音はオフになります。また、この設定を有効にすると、プリンタのパフォーマンスが低下します。
- セッションをログアウトした後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、音量は初期設定値にリセットされます。

標準設定のヘッドホン音量を調整する

メモ: ヘッドホンジャックは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [ユーザー補助機能]
- 2 ヘッドホンの音量を調整します。

メモ: セッションをログアウトした後、またはプリンタがスリープモードやハイバネートモードから復帰したときに、音量は標準設定値にリセットされます。

ネットワーク

メモ: ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されているセットアップシートを参照してください。

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

操作パネルを使用する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 [プリンタパネルで設定]を選択して、ディスプレイに表示される手順に従います。

メモ: Wi-Fi ネットワーク対応のプリンタ機種では、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッセージが表示されます。

Lexmark Mobile Assistant を使用する

- 1 お使いのモバイルデバイスに応じて、Google Play ストアまたは App Store から Lexmark Mobile Assistant アプリケーションをダウンロードします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [モバイルアプリを使用した設定] > [続行してプリンタ ID を確認]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 3 モバイルデバイスからアプリケーションを起動して、利用規約に同意します。
- 4 権限を付与します。
- 5 [Wi-Fi 設定を開始]をタップし、プリンタを選択します。
- 6 Wi-Fi ネットワークを選択して、資格情報を入力します。
- 7 [Wi-Fi 設定を終了]をタップします。

Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

カスタマイズを開始する前に、以下の点を確認してください。

- アクセスポイント(無線ルーター)が WPS (Wi-Fi Protected Setup) 認定または互換である。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。

プッシュボタン方式を使用する場合

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [ネットワークポート] > [ワイヤレス] > [Wi-Fi Protected Setup] > [プッシュボタン方式を開始]
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

個人 ID 番号方式 (PIN) を使用する場合

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [ネットワークポート] > [ワイヤレス] > [Wi-Fi Protected Setup] > [PIN 方式を開始]
- 2 8桁の WPS PIN をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。
- 4 WPS の設定を行います。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。
 - 5 8桁の PIN を入力して変更を保存します。

Wi-Fi ネットワークの無効化

- 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [ネットワークポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [標準ネットワーク]
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

内蔵ソリューションポートを取り付けた後でプリンタのポート設定を変更する

メモ:

- 静的な IP アドレスがプリンタに割り当てられている場合は、設定を変更しないでください。
- IP アドレスの代わりにネットワーク名を使用するようにコンピュータが設定されている場合は、設定を変更しないでください。
- 以前はイーサネット接続用に設定されていたプリンタにワイヤレス内蔵ソリューションポート (ISP) を追加する場合は、プリンタをイーサネットネットワークから切り離します。

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 新しい ISP を追加したプリンタのショートカットメニューから、プリンタのプロパティを開きます。
- 3 リストからポートを設定します。

- 4 IP アドレスを更新します。
- 5 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの「システム環境設定」から、プリンタの一覧に移動して、「+ > IP」の順に選択します。
- 2 アドレスフィールドに IP アドレスを入力します。
- 3 変更を適用します。

プリンタを清掃する

 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:

- 数か月に 1 回この作業を実施します。
 - 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。
- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - 2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
 - 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。
 - 4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。

メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
 - 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。
- 5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

部品と消耗品を注文する

米国で部品および消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。他の国または地域については、www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

部品と消耗品の状態を確認する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス統計]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

2 印刷ページの[消耗品の情報]セクションで、部品と消耗品の状態を確認します。

Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する

Lexmark プリンタは Lexmark の純正部品および純正消耗品を使用して最高の機能を発揮するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。保証の対象にも影響します。サードパーティ製の部品や消耗品の使用による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、純正の部品および消耗品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の部品や消耗品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

Lexmark MS821、MS822、MS823、MS725、MS825、MS826 リターンプログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ	欧州経済領域	アジア太平洋	中南米	他の欧州諸国、中東、アフリカ	オーストラリアおよびニュージーランド	グローバル
リターンプログラムトナーカートリッジ	58D1000	58D2000	58D3000	58D4000	58D5000	58D6000	58D000G
大容量リターンプログラムトナーカートリッジ	58D1H00	58D2H00	58D3H00	58D4H00	58D5H00	58D6H00	58D0H0G

¹ 契約管理されたプリンタでのみ使用できます。詳細については、Lexmark 担当者またはシステム管理者にお問い合わせください。

² MS725、MS823、MS825、MS826 プリンタ機種でのみサポートされています。

項目	米国、カナダ	欧州経済領域	アジア太平洋	中南米	他の欧州諸国、中東、アフリカ	オーストラリアおよびニュージーランド	グローバル
大容量法人向けリターンプログラムトナーカートリッジ ¹	58D1H0E	58D2H0E	58D3H0E	58D4H0E	58D5H0E	58D6H0E	なし
超大容量リターンプログラムトナーカートリッジ ²	58D1X00	58D2X00	58D3X00	58D4X00	58D5X00	58D6X00	58D0X0G
超大容量法人向けリターンプログラムトナーカートリッジ ^{1,2}	58D1X0E	58D2X0E	58D3X0E	58D4X0E	58D5X0E	58D6X0E	なし
超特大容量リターンプログラムトナーカートリッジ ²	58D1U00	58D2U00	58D3U00	58D4U00	58D5U00	58D6U00	58D0U0G
超特大容量法人向けリターンプログラムトナーカートリッジ ^{1,2}	58D1U0E	58D2U0E	58D3U0E	58D4U0E	58D5U0E	58D6U0E	なし

¹ 契約管理されたプリンタでのみ使用できます。詳細については、Lexmark 担当者またはシステム管理者に問い合わせてください。

² MS725、MS823、MS825、MS826 プリンタ機種でのみサポートされています。

Lexmark M5255 および M5270 リターンプログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	ヨーロッパ、中東、アフリカ	アジア太平洋	中南米
リターンプログラムトナーカートリッジ	25B3074	25B3079	25B3120	25B3124

Lexmark B2865 リターンプログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ	欧州経済領域	アジア太平洋	中南米	他の欧州諸国、中東、アフリカ	オーストラリアおよびニュージーランド
リターンプログラムトナーカートリッジ	B281000	B282000	B283000	B284000	B285000	B286000
大容量リターンプログラムトナーカートリッジ	B281H00	B282H00	B283H00	B284H00	B285H00	B286H00
超大容量リターンプログラムトナーカートリッジ	B281X00	B282X00	B283X00	B284X00	B285X00	B286X00

標準トナーカートリッジ

項目	グローバル
大容量トナーカートリッジ ¹	58D0HA0
超大容量トナーカートリッジ ²	B280XA0
超特大容量トナーカートリッジ ³	58D0UA0

¹ Lexmark MS821 および MS822 プリンタ機種でのみサポートされています。
² Lexmark B2865 プリンタ機種でのみサポートされています。
³ MS725、MS823、MS825、MS826 プリンタ機種でのみサポートされています。

イメージングユニットを注文する

長期間、印刷量がきわめて低い場合、トナーが消耗する前に、イメージングユニットの部品が劣化する可能性があります。

項目	Lexmark 返却プログラム	法人向け返却プログラム*	標準
イメージングユニット	58D0Z00	58D0Z0E	58D0ZA0

* このイメージングユニットは、契約管理されたプリンタでのみ使用できます。詳細については、Lexmark 担当者またはシステム管理者に問い合わせてください。

ホチキスカートリッジを注文する

部品名	部品番号
ホチキスカートリッジ	35S8500

メンテナンスキットを注文する

フューザーのタイプを確認するには、ドア A を開き、トナーカートリッジとイメージングユニットを取り外します。フューザーの前面に表示されている 2 桁のフューザータイプ(00、01 など)を確認します。

警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

メモ:

- 特定のタイプの用紙を使用するには、メンテナンスキットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- セパレーターアセンブリ、フューザー、ピックアップローラーアセンブリ、転送ローラーはメンテナンスキットに含まれ、必要に応じて個別に注文および交換できます。
- メンテナンスキットの交換の詳細については、同梱されているマニュアルを参照してください。

返却プログラムフューザーメンテナンスキット

フューザーメンテナンスキットのタイプ	部品番号
タイプ 00	41X2233
タイプ 01	41X2234
タイプ 02	41X2235

フューザーメンテナンスキットのタイプ	部品番号
タイプ 03	41X2236
タイプ 04	41X2237
タイプ 11	41X2242
タイプ 13	41X2243
タイプ 32	41X2250
タイプ 33	41X2251
タイプ 35	41X2252
タイプ 36	41X2253

標準フューザーメンテナンスキット

フューザーメンテナンスキットのタイプ	部品番号
タイプ 05	41X2238
タイプ 06	41X2239
タイプ 07	41X2240
タイプ 08	41X2241
タイプ 17	41X2244
タイプ 19	41X2245

ローラーメンテナンスキット

項目	部品番号
プリンタエンジンローラーメンテナンスキット	41X2352

消耗品通知を設定する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [デバイス] > [通知]をクリックします。

3 [消耗品]メニューの[消耗品のカスタム通知]をクリックします。

4 各消耗品の通知を選択します。

5 変更を適用します。

消耗品を交換する

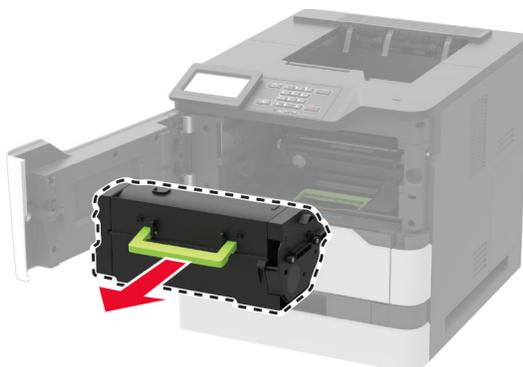
トナーカートリッジの交換

1 ドア A を開きます。

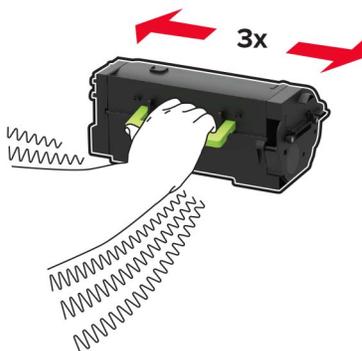
警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 使用済みトナーカートリッジを取り外します。



3 新しいトナーカートリッジをパッケージから取り出して振り、カートリッジ内のトナーの偏りをなくします。



4 新しいトナーカートリッジを挿入します。



5 ドアを閉じます。

イメージングユニットの交換

1 ドア A を開きます。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



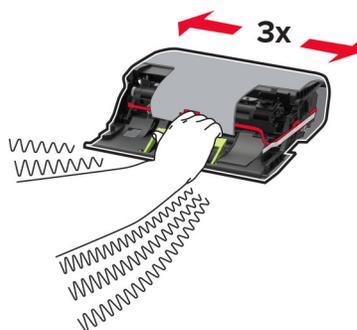
2 トナーカートリッジを取り外します。



3 使用済みイメージングユニットを取り外します。



4 新しいイメージングユニットをパッケージから取り出して振り、カートリッジ内のトナーの偏りをなくします。



警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: 感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



5 梱包材を取り除きます。

6 新しいイメージングユニットを挿入します。



7 トナーカートリッジを挿入します。



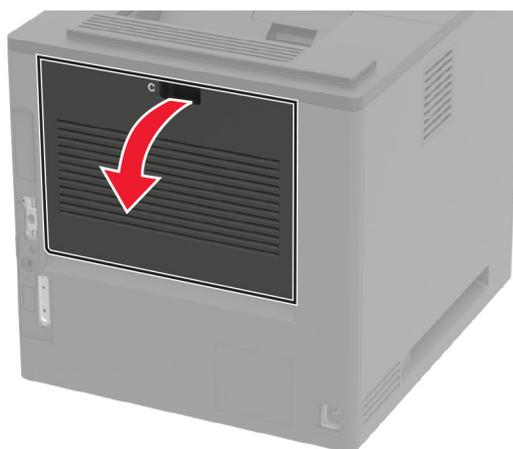
8 ドアを閉じます。

フューザーを交換する

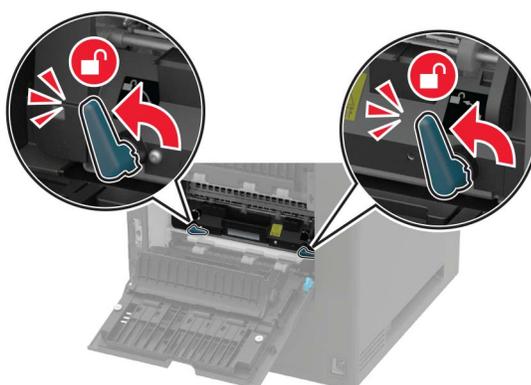
1 ドア C を開きます。

⚠ 注意—表面高温: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすため、表面が冷えてから触れるようにしてください。

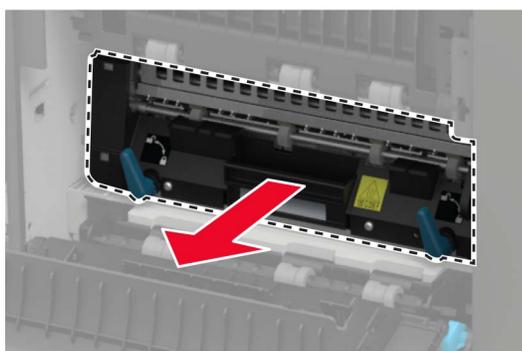
警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 フューザーのロックを解除します。

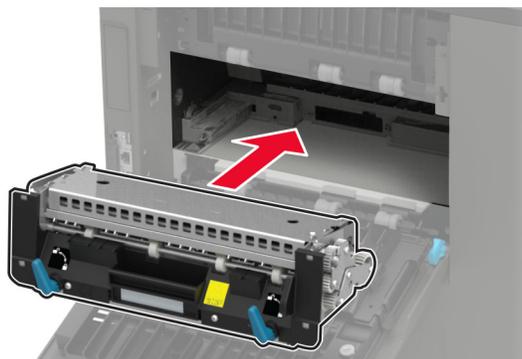


3 使用済みのフューザーを取り外します。

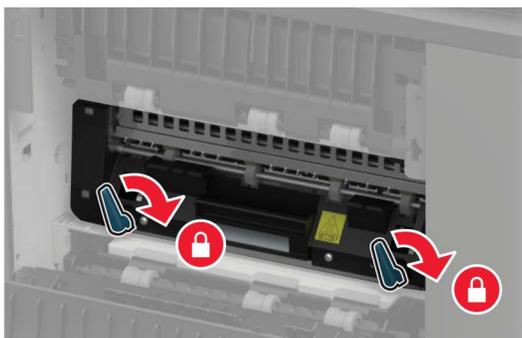


4 新しいフューザーを梱包から取り出します。

5 新しいフューザーを、所定の位置でカチッという音がするまで挿入します。



6 フューザーをロックします。



7 ドアを閉じます。

ホットロールフューザーの交換

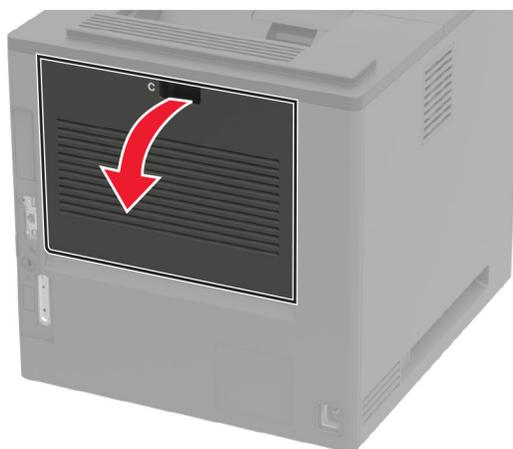
1 標準排紙トレイカバーを取り外します。



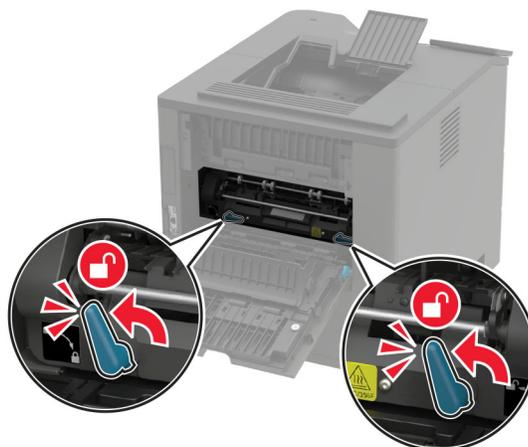
2 ドア C を開きます。

⚠ 注意—表面高温: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすため、表面が冷えてから触れるようにしてください。

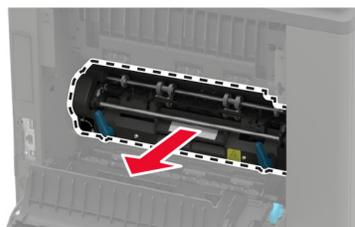
警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



3 ホットロールフューザーのロックを解除します。

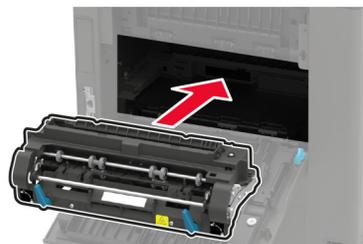


4 使用済みのホットロールフューザーを取り外します。

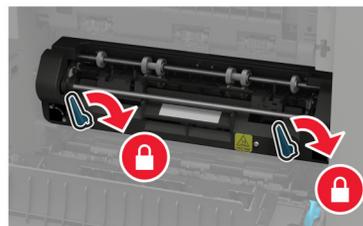


5 新しいホットロールフューザーを梱包から取り出します。

6 新しいホットロールフューザーを、所定の位置にカチッと音がするまで挿入します。

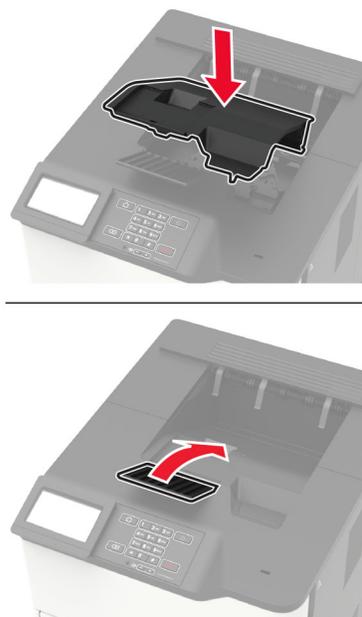


7 ホットロールフューザーをロックします。



8 ドアを閉じます。

9 標準排紙トレイカバーを取り付けます。



転写ローラーを交換する

1 ドア A を開きます。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 トナーカートリッジを取り外します。

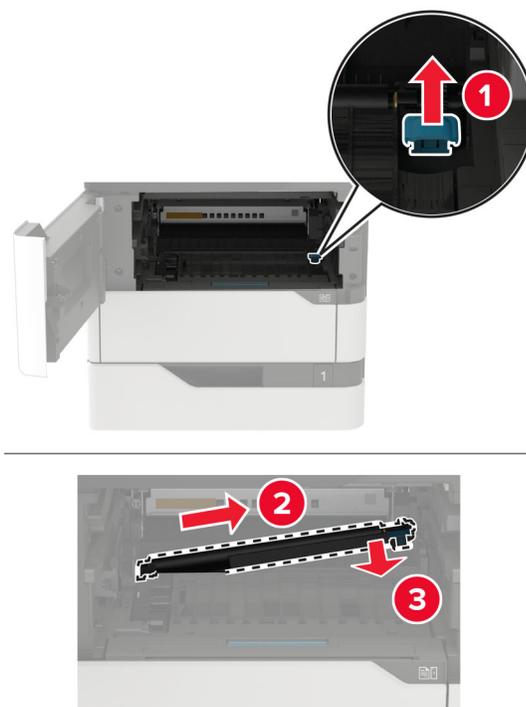


3 イメージングユニットを取り外します。

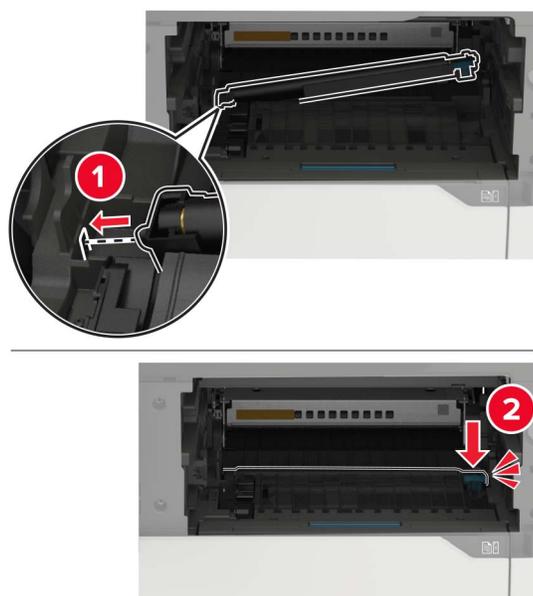


4 使用済みの転写ローラーを取り外します。

 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすため、表面が冷えてから触れるようにしてください。



- 5 新しい転写ローラーを梱包から取り出します。
- 6 新しい転写ローラーを「カチッ」と音がするまで挿入します。



7 イメージングユニットを挿入します。



8 トナーカートリッジを挿入します。



9 ドアを閉じます。

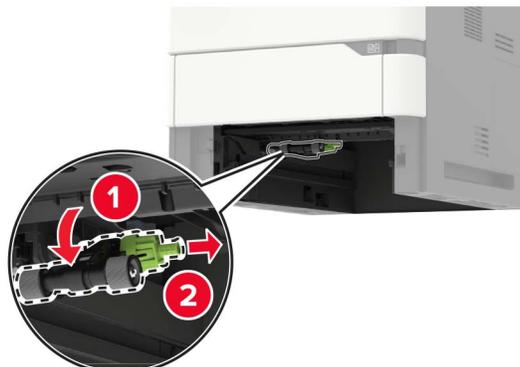
ピックアップローラーを交換する

1 トレイを取り外します。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

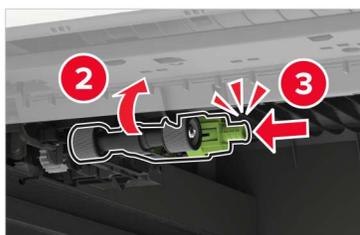


2 使用済みのピックローラーを取り外します。



3 新しいピックローラーを梱包から取り出します。

4 新しいピックローラーを取り付けます。



5 トレイを挿入します。

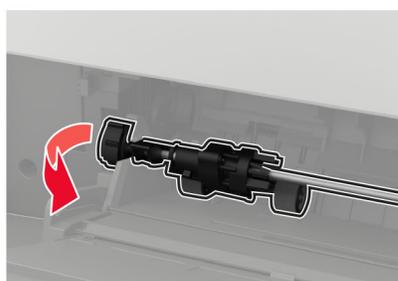
多目的フィーダーのピックローラーを交換する

1 多目的フィーダーを開きます。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

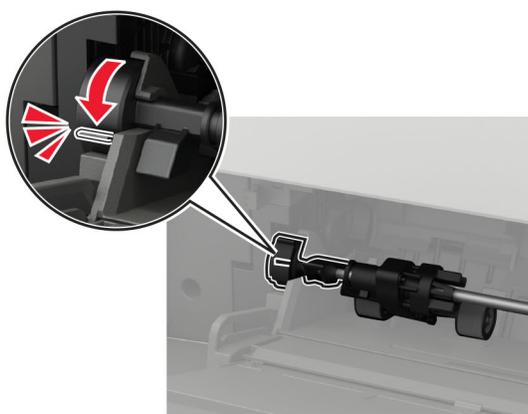
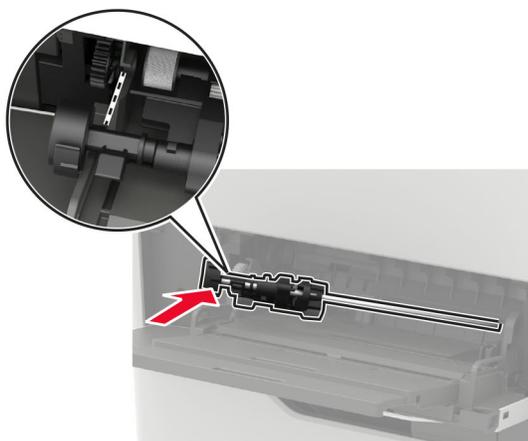
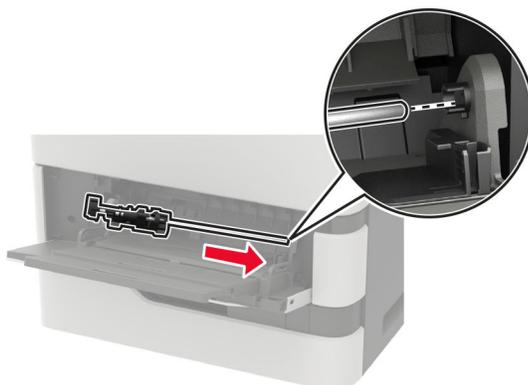


2 使用済みのピックアップローラーを取り外します。



3 新しいピックアップローラーを梱包から取り出します。

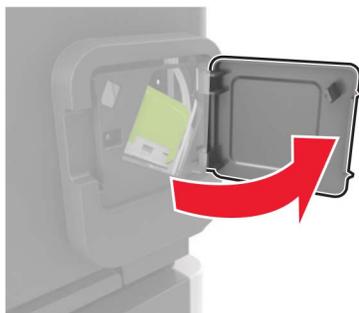
4 新しいピックローラーを取り付けます。



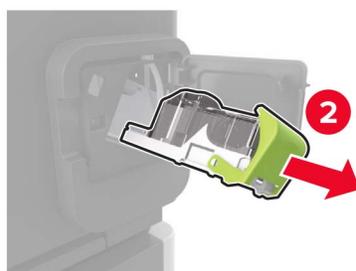
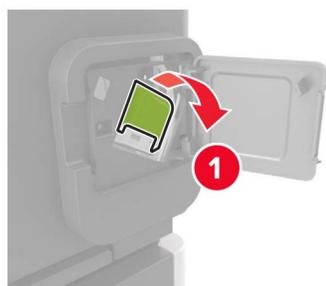
5 多目的フィーダを閉じます。

ホチキスフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

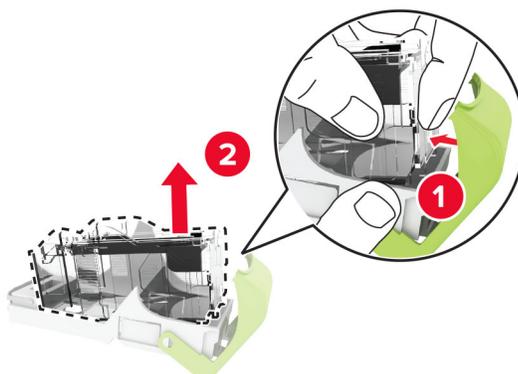
1 ドア F を開きます。



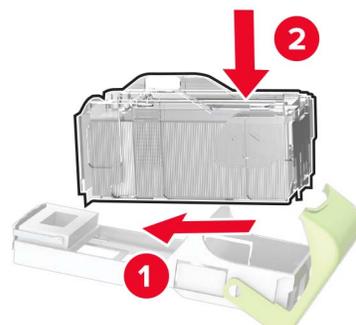
2 ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



3 空のホチキスカートリッジを取り外します。



4 新しいホチキスカートリッジを挿入します。



5 ホチキスカートリッジホルダーを挿入します。

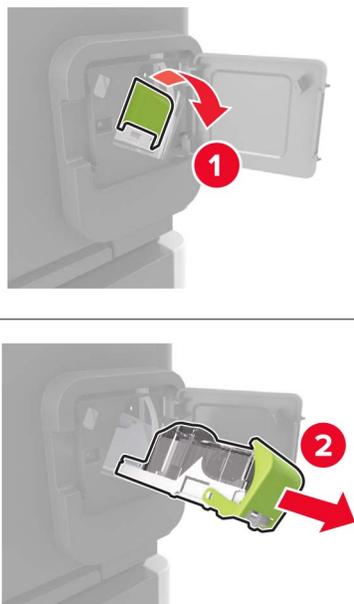
6 ドアを閉じます。

ホチキス、穴パンチフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

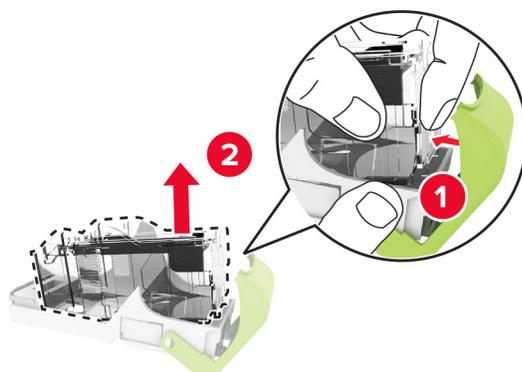
1 交換するホチキスカートリッジに応じて、ドア F またはドア G を開きます。



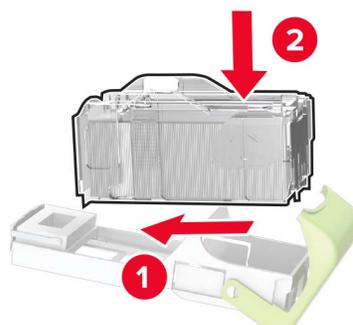
2 ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



3 空のホチキスカートリッジを取り外します。



4 新しいホチキスカートリッジを挿入します。



5 ホチキスカートリッジホルダーを挿入します。

6 ドアを閉じます。

プリンタを移動する

プリンタを別の場所に移動する

 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 18 kg (40 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
- プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

メモ: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

プリンタを輸送する

輸送の手順については、<http://support.lexmark.com> にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。

電力と用紙を節約する

節電モードを設定する

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

ECO モード

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [ECO モード]
- 2 設定を選択します。

スリープモード

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [スリープモード]
- 2 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

休止モード

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [休止モード]
- 2 プリンタが休止モードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

メモ:

- 休止モードを作動させるには、[ネットワーク接続時の休止モード]を[休止モード]に設定します。
- プリンタが休止モードの場合、EWS は無効です。

ディスプレイの明るさを調整する

メモ: この設定は、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [基本設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

- 2 [画面の明るさ]メニューで、設定を調整します。

消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。

メモ: 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。

- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

リサイクル

Lexmark 製品のリサイクルプログラム

Lexmark 製品を返却してリサイクルするには、以下の手順に従います。

- 1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。
- 2 リサイクルする製品を選択します。

メモ: Lexmark 回収プログラムの一覧にないプリンタ消耗品およびハードウェアの場合でも、地元のリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。また、Lexmark では、一部の国と地域で梱包材のリサイクルも行っています。詳細については、www.lexmark.com/recycle で、お住まいの国と地域を選択してください。利用可能な梱包材リサイクルプログラムに関する情報は、製品リサイクルに関する情報の中に含まれています。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。そのダンボール箱は Lexmark がリサイクルします。

再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark のカートリッジ回収プログラムを使用して、使用済みカートリッジを無料で Lexmark に返却し、再利用やリサイクルに役立てることができます。Lexmark に返却された空のカートリッジのほとんどが、リサイクル用に再利用されるか、別の製品にされます。また、カートリッジを返却するのに使用されるダンボール箱もリサイクルされます。

再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却するには、以下の手順に従います。

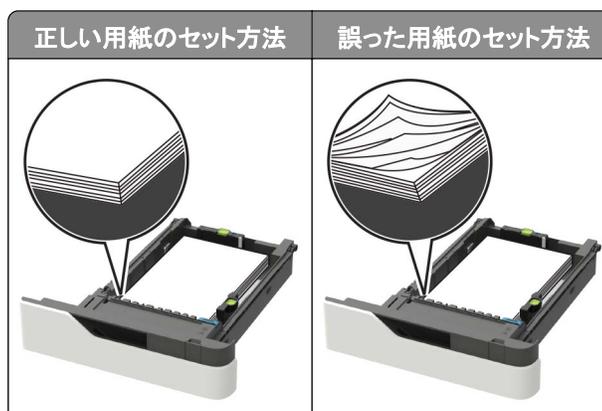
- 1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。
- 2 リサイクルする製品を選択します。

紙詰まりを取り除く

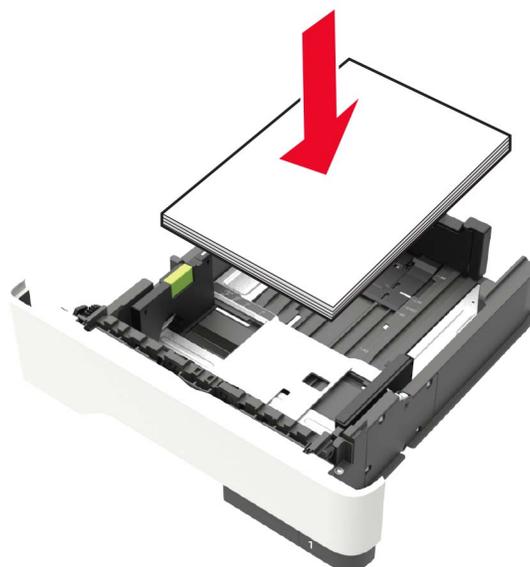
紙づまりを防止する

用紙を正しくセットする

- 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する



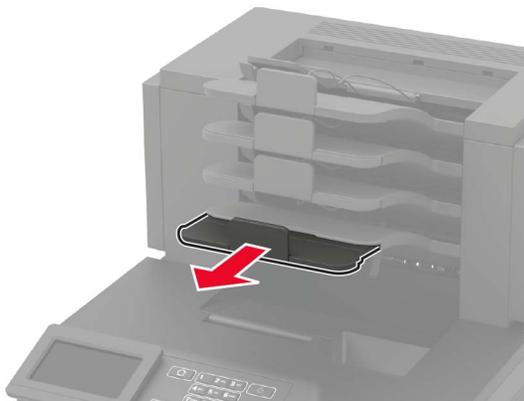
- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイに用紙をセットしない。用紙のセットは印刷前に行うか、用紙のセットを促すプロンプトが表示されるまで待つ。
- 過度に多い量の用紙をセットしない。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。
- 用紙をトレイにスライドしない。図のように用紙をセットする。



- トレイまたは多目的フィーダのガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎでないことを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込む。
- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。詳細については、『ユーザーガイド』の「用紙と特殊用紙をセットする」セクションを参照してください。

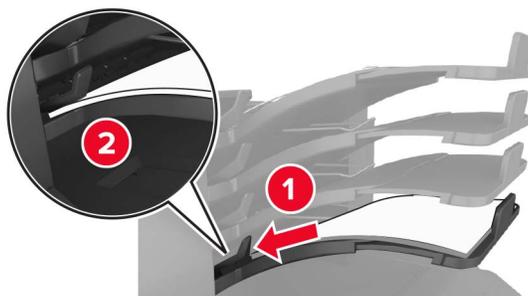
用紙がオプションメールボックスの排紙トレイに正しく入るようにする

- 用紙サイズインジケータが使用する用紙のサイズと一致するように、排紙トレイの拡張ガイドを確実に調整する。



メモ:

- 排紙トレイの拡張ガイドが印刷する用紙のサイズよりも短い場合は、メールボックスの排紙トレイで紙詰まりが発生します。例えば、リーガルサイズ用の紙に印刷し、排紙トレイの拡張ガイドがレターサイズに設定されている場合、紙詰まりが発生します。
- 排紙トレイの拡張ガイドが印刷する用紙のサイズよりも長い場合は、両辺が不均一になり、用紙が正しく積み上げられません。例えば、レターサイズの用紙に印刷し、排紙トレイの拡張ガイドがリーガルサイズに設定されている場合、用紙が正しく積み上げられません。
- 用紙をメールボックスの排紙トレイに戻す必要がある場合は、排紙トレイのアームの下に用紙を挿入してから、用紙を奥まで押し込みます。

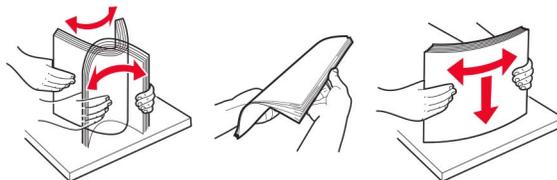


メモ: 用紙が排紙トレイのアームの下にない場合、排紙トレイが満杯になり、紙詰まりが発生します。

推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊用紙のみを使用する
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしない。

- 用紙または特殊用紙をほぐしてさばき、そろえてからセットする。

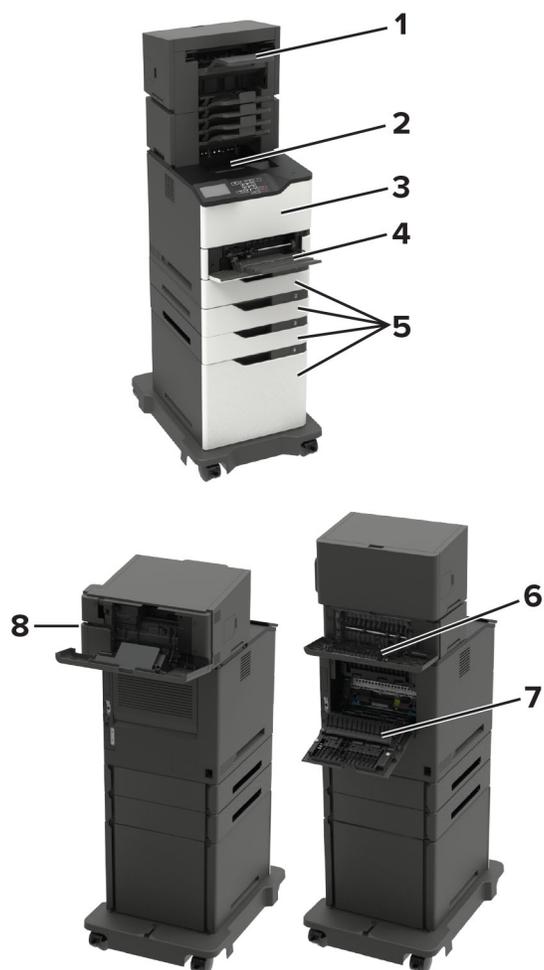


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しない。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしない。
- コンピュータまたはプリンタコントロールパネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認する。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管する。

紙詰まりの場所を確認する

メモ:

- 紙詰まりアシスト機能がオンに設定されている場合、紙詰まりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは空白ページまたは一部印刷されたページを排出します。空白ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙詰まりしたページの再印刷]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙詰まりが発生したページを再印刷します。



紙詰まりの場所	
1	フィニッシャまたは出力オプション排紙トレイ
2	標準排紙トレイ
3	ドア A
4	多目的フィーダー
5	トレイ
6	フィニッシャまたは出力オプション背面ドア <ul style="list-style-type: none"> • ドア H • ドア K • ドア L • ドア N • ドア P
7	ドア C
8	ホチキスカートリッジのアクセスドア <ul style="list-style-type: none"> • ドア F • ドア G

トレイの紙詰まり

1 トレイを取り外します。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

ドア A の紙詰まり

1 ドア A を開きます。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 トナーカートリッジを取り外します。



3 イメージングユニットを取り外します。

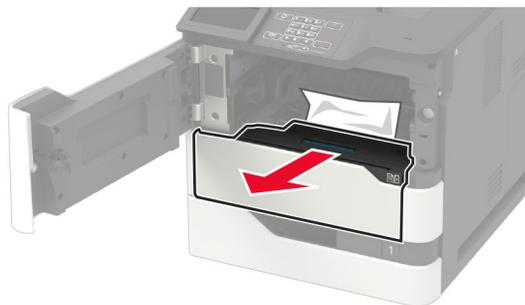


警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: 感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



4 両面印刷ユニットを引き出します。



5 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



6 両面ユニットを挿入します。

7 イメージングユニットを挿入します。



8 トナーカートリッジを挿入します。



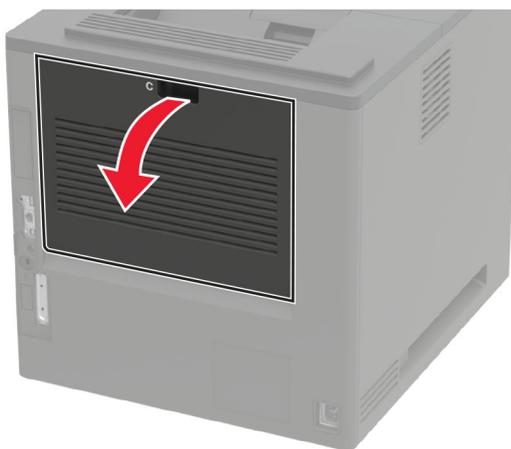
9 ドアを閉じます。

ドア C の紙詰まり

1 ドア C を開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすため、表面が冷えてから触れるようにしてください。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に近づいたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



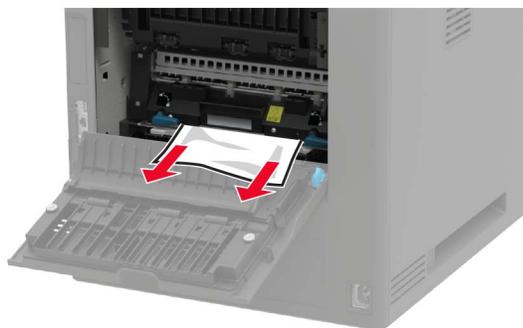
2 詰まっている用紙を次の場所から取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

- フューザーエリア



- フューザーエリアの下部



- 両面印刷エリア



3 ドアを閉じます。

標準排紙トレイの紙詰まり

詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



多目的フィーダーの紙詰まり

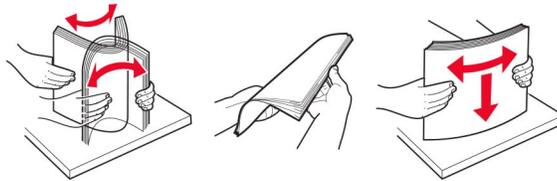
1 多目的フィーダーから用紙を取り除きます。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。

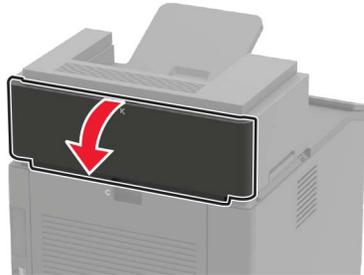


4 用紙をセットし直します。



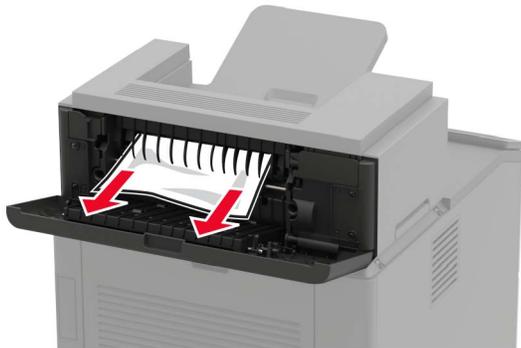
排紙拡張ユニットの紙詰まり

1 ドア K を開きます。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

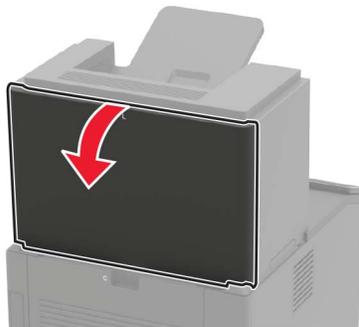
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ドアを閉じます。

大容量排紙拡張ユニットの紙詰まり

1 ドア L を開きます。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

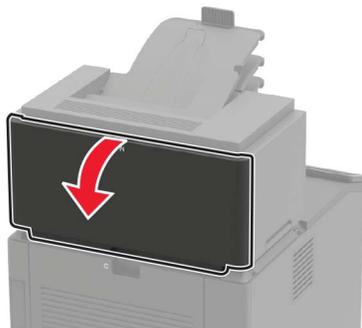


3 ドアを閉じます。

4 トレイメールボックス内の紙詰まり

ドア N の紙詰まり

1 ドア N を開きます。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ドアを閉じます。

メールボックス排紙トレイの紙詰まり

詰まっている用紙を取り除きます。

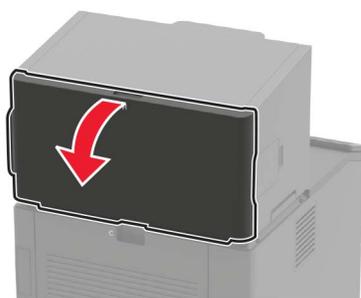
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



ホチキスフィニッシャの紙詰まり

ドア H の紙詰まり

1 ドア H を開きます。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

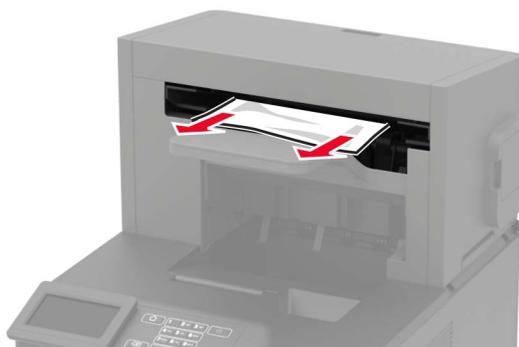


3 ドアを閉じます。

ホチキスフィニッシャ排紙トレイの紙詰まり

詰まっている用紙を取り除きます。

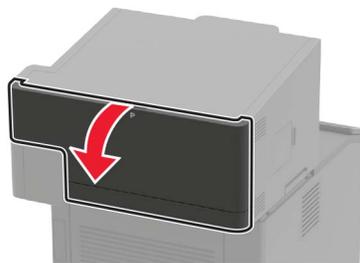
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



ホチキス、穴パンチフィニッシャの紙詰まり

ドア P の紙詰まり

1 ドア P を開きます。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ドアを閉じます。

ホチキス、穴パンチフィニッシャの排紙トレイの紙詰まり

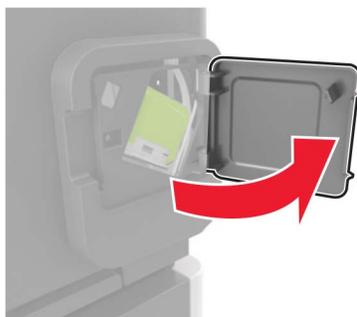
詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

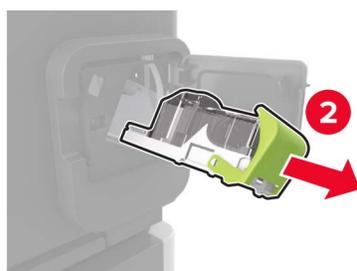
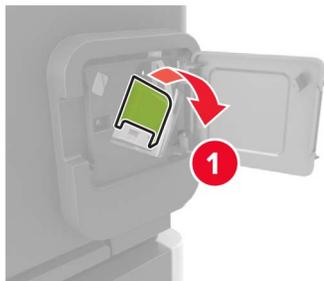


ホチキスフィニッシャ内のホチキス詰まり

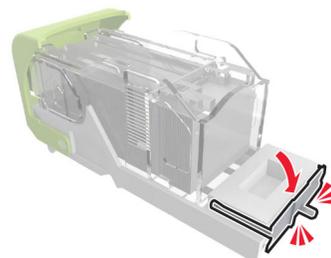
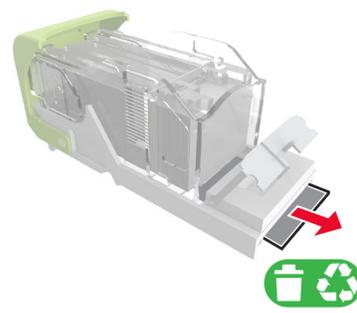
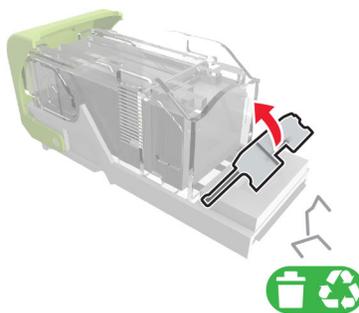
1 ドア F を開きます。



2 ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



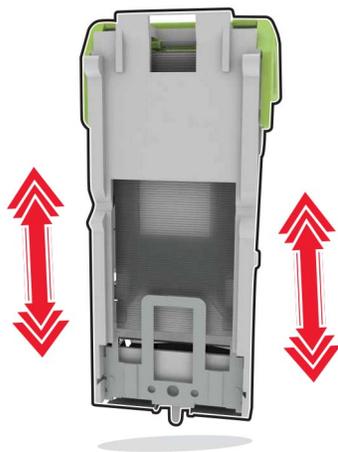
3 外れたホチキスを取り除きます。



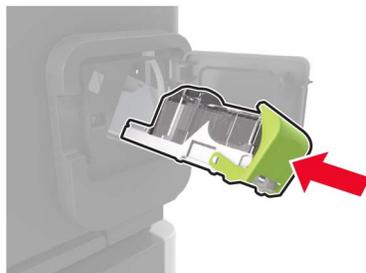
4 ホチキスを金属のブラケットにはめ込みます。



メモ: ホチキスがカートリッジの背面にある場合は、カートリッジを下方向に揺すって、ホチキスを金属のブラケットの側に寄せます。



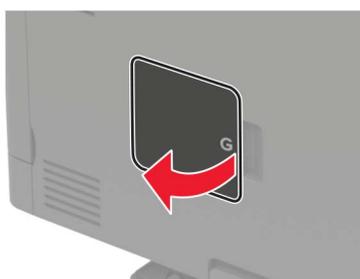
5 カチッと音がするまで、ホチキスカートリッジホルダーを挿入します。



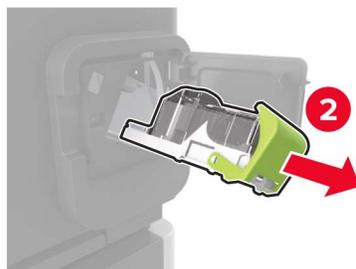
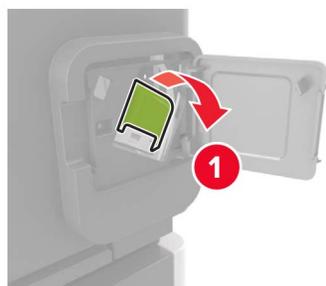
6 ドアを閉じます。

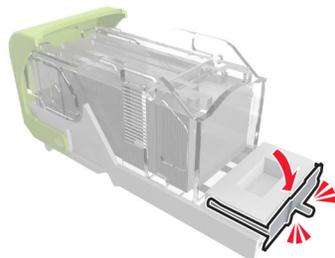
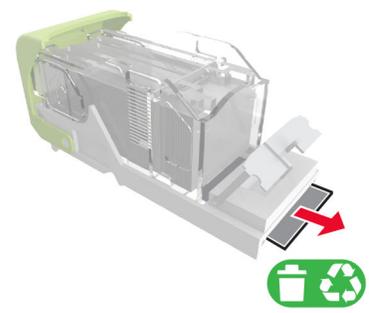
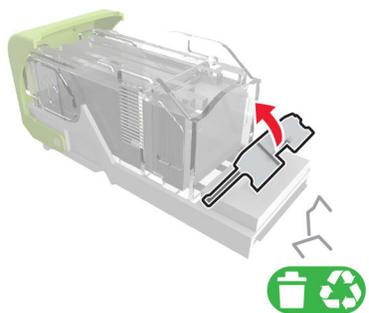
ホチキス、穴パンチフィニッシャ内のホチキス詰まり

1 ホチキス詰まりの場所に応じて、ドア F またはドア G を開きます。

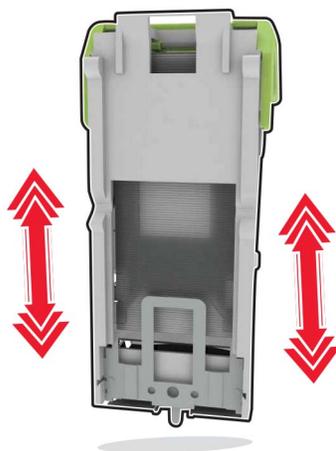


2 ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。

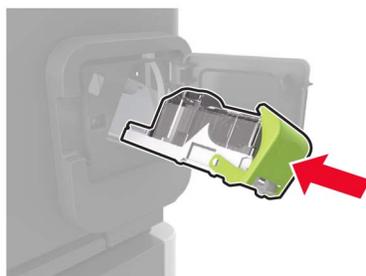


3 外れたホチキスを取り除きます。**4** ホチキスが金属のブラケットにはめ込みます。

メモ: ホチキスがカートリッジの背面にある場合は、カートリッジを下方向に揺すって、ホチキスを金属のブラケットの側に寄せます。



5 カチッと音がするまで、ホチキスカートリッジホルダーを挿入します。



6 ドアを閉じます。

トラブルシューティング

ネットワーク接続の問題

EWS を開けない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源はオンになっていますか？</p>	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
<p>手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認してください。 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ホーム画面 [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認 <p>メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。</p> <p>プリンタの IP アドレスは正しいですか？</p>	手順 3 に進みます。	アドレスフィールドにプリンタの正しい IP アドレスを入力します。
<p>手順 3 サポート対象のブラウザを使用しているかどうか確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Internet Explorer® バージョン 11 以降 Microsoft Edge™ Safari バージョン 6 以降 Google Chrome™ バージョン 32 以降 Mozilla Firefox バージョン 24 以降 <p>ブラウザはサポート対象ですか？</p>	手順 4 に進みます。	サポート対象のブラウザをインストールします。
<p>手順 4 ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。</p> <p>ネットワーク接続は動作していますか？</p>	手順 5 に進みます。	管理者に問い合わせてください。
<p>手順 5 プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照してください。</p> <p>ケーブルはしっかりと接続されていますか？</p>	手順 6 に進みます。	ケーブルをしっかりと接続します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 6 Web プロキシサーバーが無効か確認します。</p> <p>Web プロキシサーバーは無効ですか？</p>	手順 7 に進みます。	管理者にお問い合わせください。
<p>手順 7 EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開きましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。

フラッシュメモリを読み取れない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタが他の印刷、コピー、スキャン、FAX ジョブを処理中でないか確認します。</p> <p>プリンタは準備完了状態ですか？</p>	手順 2 に進みます。	プリンタ他のジョブの処理を終了するまで待ちます。
<p>手順 2 フラッシュメモリが正面の USB ポートに挿入されているかどうかを確認します。</p> <p>メモ: 背面の USB ポートに挿入されている場合、フラッシュメモリは動作しません。</p> <p>フラッシュメモリが正しいポートに挿入されていますか？</p>	手順 3 に進みます。	フラッシュメモリを正しいポートに挿入します。
<p>手順 3 フラッシュメモリのサポートを確認します。詳細については、「サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ」、44 ページを参照してください。</p> <p>フラッシュメモリが対応していますか？</p>	手順 4 に進みます。	対応しているフラッシュメモリを挿入します。
<p>手順 4</p> <p>a USB ポートが有効になっているかどうかを確認します。詳細については、「USB ポートの有効化」、144 ページを参照してください。</p> <p>b フラッシュドライブを取り外してから、挿入します。</p> <p>プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください。

USB ポートの有効化

操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワークポート] > [USB] > [USB ポートを有効化]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

プリンタの接続を確認する

1 ネット設定ページを印刷します。

操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネット設定ページ]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

2 ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。

状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではないか、ネットワークケーブルが外れているか、正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者に問い合わせてください。

ハードウェアオプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵オプションがあるかどうかを確認します。</p> <p>内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？</p>	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> a プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。 b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 c 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。 <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p>手順 4</p> <p>a 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。 メモ: 必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」、208 ページ を参照してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>

フラッシュメモリ不良が検出された

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 不良のフラッシュメモリを交換します。
- プリンタ操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

フラッシュメモリ空領域がリソースには不足

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタ操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- 容量が大きいフラッシュメモリを取り付けます。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

未フォーマットフラッシュメモリが検出された

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルの[**続行**]を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージがまだ表示される場合は、フラッシュメモリが不良の可能性があるので交換する必要があります。

消耗品の問題

カートリッジを交換、プリンタの地域設定が不一致

この問題を解決するには、プリンタの地域に一致する正しい地域でカートリッジを購入するか、世界標準のカートリッジを購入します。

- 42 の後ろに続くメッセージの最初の番号は、プリンタの地域を示します。
- 42 の後ろに続くメッセージの 2 番目の番号は、カートリッジの地域を示します。

プリンタおよびトナーカートリッジの地域

地域	数値コード
世界標準または未定義の地域	0
北米(米国、カナダ)	1
欧州経済領域、西ヨーロッパ、北欧諸国、スイス	2
アジア太平洋	3
中南米	4
その他の欧州諸国、中東、アフリカ	5
オーストラリア、ニュージーランド	6
無効な地域	9

メモ: プリンタとトナーカートリッジの地域設定を検索するには、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]

Lexmark 以外の消耗品

プリンタに Lexmark 以外の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark の純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命、イメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、Lexmark の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、プリンタの操作パネルで **X** と #、または **X** と **OK** を同時に 15 秒間押し続けます(プリンタ機種に応じて選択してください)。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark 純正の消耗品や部品を取り付けます。詳細については、[「Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する」、98 ページ](#)を参照してください。

X と #、または **X** と **OK** を 15 秒間同時に押し続けても印刷されない場合、消耗品使用量カウンタをリセットします。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 リセットする部品または消耗品を選択して、**[開始]**を選択します。
- 3 警告メッセージを確認して**[続行]**を選択します。

- 4 **X** と #、または **X** と **OK** を同時に 15 秒間押し続けて、メッセージを消去します。

メモ: 消耗品使用量カウンタをリセットできない場合は、購入した場所に消耗品を返品します。

給紙の問題

印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 乾燥した場所に保管されている封筒を使用してください。</p> <p>メモ: 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</p> <p>b 印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 用紙タイプが[封筒]に設定されていることを確認します。</p> <p>操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p>b 印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

部単位印刷が動作しない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタ操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [印刷] > [レイアウト] > [ソート(1 部ごと)]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p>b [ソート(1 部ごと)]を[オン]に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開いて[ソート(1 部ごと)]を選択します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a 印刷する部数を減らします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>

トレイのリンクが動作しない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイに同じサイズおよびタイプの用紙がセットされているか確認します。</p> <p>b 用紙ガイドの位置が正しいか確認します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p>b 接続されているトレイにセットされた用紙に合った用紙サイズと用紙のタイプを設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>a トレイのリンクが[自動]に設定されていることを確認します。詳細については、「トレイのリンク」、35 ページ を参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>

紙詰まりが頻繁に発生する

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイを取り外します。</p> <p>b 用紙が正しくセットされていることを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。 • 重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。 • 推奨用紙サイズとタイプで印刷していることを確認します。 <p>c トレイを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b 用紙サイズとタイプを正しく設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

紙詰まりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [デバイス] > [通知] > [紙詰まりしたページの再印刷]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b [オン]または[自動]を選択し、変更を適用します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが発生したページは再印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>

印刷の問題

印刷品質が悪い

空白または白のページ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットに残っている梱包材をすべて取り外します。</p> <p>1 トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>2 イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認します。</p> <p>メモ: フォトコンダクタードラムの接触面の位置がずれたり、曲がったりしていないかを確認します。</p> <p>3 トナーの偏りをなくすために、イメージングユニットをしっかり振ります。</p> <p>4 イメージングユニット、トナーカートリッジの順に挿入します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 3 転写ローラーが正しく取り付けられているかを確認します。</p> <p>転写ローラーは正しく取り付けられていますか？</p>	手順 5 に進みます。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4 a 転写ローラーを取り外してから、挿入します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 5 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	カスタマサポート にお 問い合わせください。	問題は解決しました。

印刷が濃い



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]** に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であることを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b トナー濃度を薄くします。操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [画質] c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>用紙の表面が粗くないことを確認します。</p> <p>テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>
<p>手順 5</p> <p>a きめの粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 7</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 8</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

細かい線が正しく印刷されない



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>細かい線が正しく印刷されませんか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 印刷品質の設定を調整します。</p> <p>1 操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [印刷] > [印刷品質] > [ピクセルブースト] > [フォント]</p> <p>2 トナー濃度を 7 に調節します。操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [印刷] > [印刷品質]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>細かい線が正しく印刷されませんか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

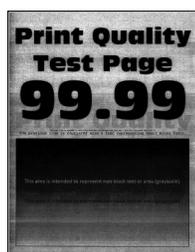
用紙が折れ曲がったりしわがよったりする



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

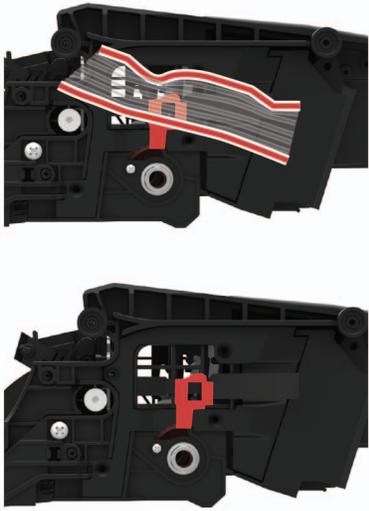
対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

グレーの背景



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b トナー濃度を薄くします。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [印刷品質]</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。 メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 4</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p>  <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 5</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

余白が正しくない



対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	問題が解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	問題が解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください。

印刷が薄い



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b トナー濃度を濃くします。操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [印刷品質]</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>印刷解像度が 600 dpi に設定されているかどうかを確認します。</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [印刷解像度]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 5</p> <p>a トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b イメージングユニットに残っている梱包材をすべて取り外します。</p> <p>c イメージングユニットをよく振って、トナーの偏りをなくしてから挿入します。</p> <p>d トナーカートリッジを挿入します。</p> <p>e プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>f ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 6</p> <p>a 新しいメンテナンスキットを取り付けた後に問題が発生する場合は、キットに付属の転写ローラーが取り付けられているかどうかを確認します。</p> <p>メモ: 必要に応じて、転写ローラーを交換してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 7</p> <p>イメージングユニットの状態を確認します。操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[状態/消耗品] > [消耗品]</p> <p>イメージングユニットの寿命は近づいていますか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>
<p>手順 8</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

まだらな印刷やドット



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷がまだらになっていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2 トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。</p> <p>プリンタにトナー漏れはありませんか？</p>	手順 3 に進みます。	カスタマサポート にお問い合わせください 。
<p>手順 3 イメージングユニットの状態を確認します。操作パネルから、次のメニューを選択します。 [状態/消耗品] > [消耗品]</p> <p>イメージングユニットの寿命は近づいていますか？</p>	手順 4 に進みます。	カスタマサポート にお問い合わせください 。
<p>手順 4 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷がまだらになっていますか？</p>	カスタマサポート にお問い合わせください 。	問題は解決しました。

用紙のカール



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であることを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2 a トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • セットした用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a トレイから用紙を取り出し、用紙を裏返します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 5</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。</p> <p>メモ: 用紙に対応していない場合は、対応している用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷が傾くまたは歪む



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が傾いたり歪んだりしていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。</p> <p>メモ: 用紙に対応していない場合は、対応している用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が傾いたり歪んだりしていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a トレイのピックタイヤに破損や汚れの兆候がないかを確認し、必要に応じて交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が傾いたり歪んだりしていますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

ページが真っ黒になる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <div data-bbox="407 1024 776 1528" style="text-align: center;"> </div> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認します。</p> <p>イメージングユニットに破損はありませんか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>

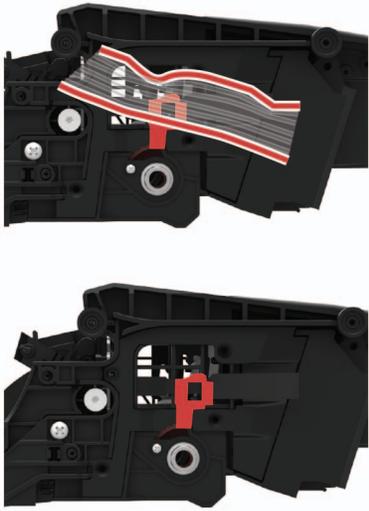
対応	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

テキストまたは画像が切り取られる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p>  <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

トナーがはがれ落ちる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーは摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーは摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a フューザーを取り外してから、挿入します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーは摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	<p>Contact カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

横方向の薄い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合せください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

縦方向の薄い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合せください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

縦方向の白い線



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>印刷速度が遅い問題を修正します。詳細については、「時間がかかる」、176 ページ を参照してください。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

縦方向の黒い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b イメージングユニット、トナーカートリッジの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <div data-bbox="402 625 776 1136" style="text-align: center;"> </div> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a プリンタの右側に明るい光が入っていないかを確認し、必要に応じてプリンタを移動させます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

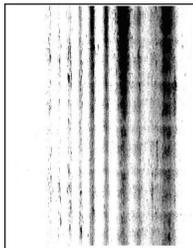
縦方向の黒い線またはすじ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外し、もう一度取り付けます。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <div data-bbox="407 1119 776 1625" style="text-align: center;"> </div> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷不良が繰り返し発生する



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>印刷品質テストページを使用して、繰り返し発生する異常の間隔が次の値のいずれかと等しいかどうかを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 96.8 mm(3.81 インチ) • 47.8 mm(1.88 インチ) • 28.5 mm(1.12 インチ) <p>繰り返し発生する異常の間隔は、次の測定値のいずれかと一致していますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>間隔を記録して、カスタマサポートにお問い合わせください。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷不良が繰り返し発生しますか？</p>	<p>Contact カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

コンフィデンシャル原稿およびその他の保持された原稿が印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 操作パネルから、保留中のジョブのリストに原稿が表示されるかを確認します。</p> <p>メモ: 原稿が一覧表示されない場合、[印刷して保持]オプションを使用して原稿を印刷します。</p> <p>b 原稿を印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>印刷ジョブに、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。 PDF ファイルの場合、新しいファイルを生成してから、原稿を印刷します。 <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。</p> <p>Windows の場合</p> <p>a [印刷設定]ダイアログを開きます。</p> <p>b [印刷と保持]セクションで、[重複ドキュメントを維持]を選択します。</p> <p>c PIN を入力します。</p> <p>d 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>Macintosh の場合</p> <p>a ジョブは保存され、ジョブごとに違う名前が付けられます。</p> <p>b ジョブを個別に送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>
<p>手順 4</p> <p>a 一部の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5</p> <p>a プリンタメモリを増設します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>

時間がかかる

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタケーブルがプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタが ECO モードまたは静音モードになっていないことを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [デバイス] > [電源管理] > [ECO モード] • 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [デバイスの操作] > [静音モード] <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから印刷解像度を指定します。</p> <p>b 解像度を 600 dpi に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [印刷解像度]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p>b 解像度を 600 dpi に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • 重い用紙は、印刷に時間がかかります。 • レターサイズ、A4、リーガルよりも幅の狭い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a [表面の粗さ]と[重さ]のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。</p> <p>メモ: 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 7</p> <p>保留中のジョブを削除します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 8</p> <p>a プリンタが過熱していないことを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷まします。 • プリンタの操作環境の推奨温度を超えないようにします。詳細については、「プリンタの設置場所を選択する」、10 ページを参照してください。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 9 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 9</p> <p>a プリンタメモリを増設します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>カスタマサポート にお 問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 印刷する原稿で[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>b ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>a ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>
<p>手順 4</p> <p>a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5</p> <p>a 印刷ドライバを削除してから、再インストールします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>

プリンタが応答していない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 電源コードが電源コンセントに接続されていることを確認します。</p> <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。</p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていますか？</p>	<p>スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源はオンになっていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>プリンタの電源を入れます。</p>
<p>手順 4 プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていないか確認します。</p> <p>プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていませんか？</p>	<p>電源ボタンを押してプリンタを復帰させます。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5 プリンタとコンピュータをつなぐケーブルが正しいポートに接続されているかどうかを確認します。</p> <p>ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>ケーブルを正しいポートに差し込みます。</p>
<p>手順 6 プリンタの電源を切ってハードウェアオプションを取り付けてから、プリンタの電源を入れます。 詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>
<p>手順 7 正しいプリントドライバをインストールします。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>
<p>手順 8 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>

トナー濃度を調整する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [印刷] > [品質] > [トナー濃度]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

2 設定を調整します。

3 変更を適用します。

ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 正しい用紙で印刷しているかどうかを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>正しいサイズとタイプの用紙をセットします。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ: プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b セットした用紙と設定が一致していることを確認します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>a トレイがリンクされていることを確認します。</p> <p>詳細については、「トレイのリンク」、35 ページ を参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しいトレイから印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>

カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

<http://support.lexmark.com> E メールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

アップグレードと移行

ハードウェア

使用可能な内蔵オプション

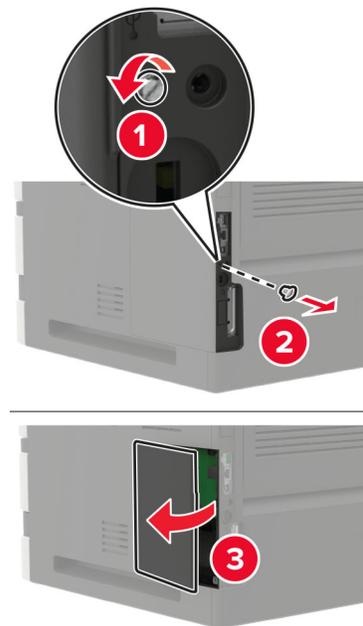
- フラッシュメモリ
- フォントカード
- ファームウェアカード
 - 用紙とバーコード
 - 規定
 - IPDS
- プリンタハードディスク
- 内蔵ソリューションポート
 - 平行 1284-B インターフェイスカード
 - RS-232C シリアルインターフェイスカード
 - ファイバインターフェイスカード
 - N8370 802.11a/b/g/n ワイヤレスプリントサーバーインターフェイスカード

コントローラボードにアクセスする

 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 マイナスドライバを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



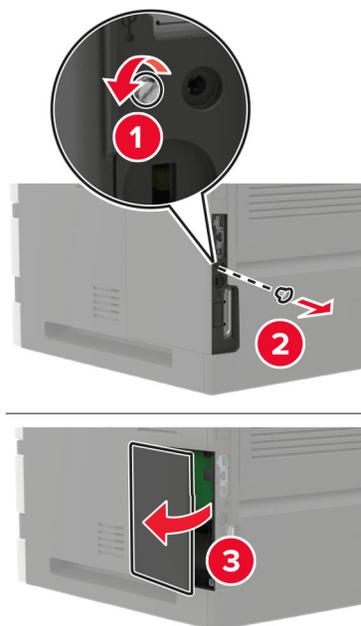
- 4 サポートされている内蔵オプションを取り付けます。詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。
- 5 アクセスカバーを閉じます。
- 6 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。
- 7 プリンタの電源を入れます。

メモ리카ードを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 マイナスドライバーを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

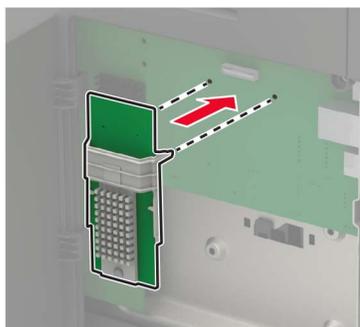
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



4 メモリカードを開梱します。

警告—破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。

5 メモリカードを、所定の位置でカチッと音がするまで挿入します。



6 アクセスカバーを閉じます。

7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

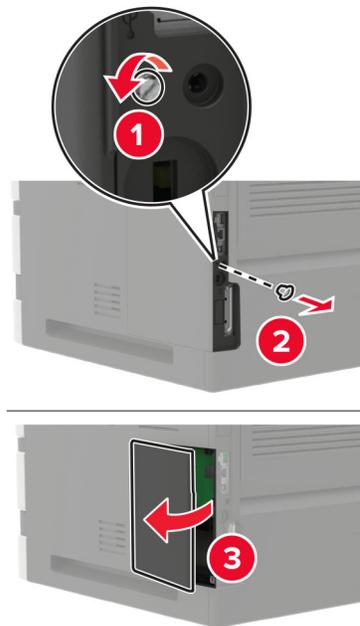
8 プリンタの電源を入れます。

オプションカードを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 マイナスドライバーを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

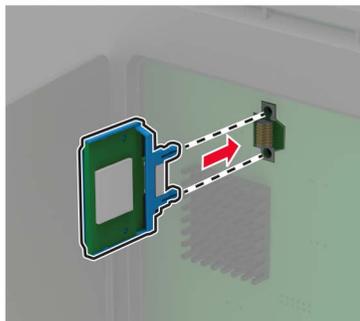
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



- 4 オプションカードを開梱します。

警告—破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。

- 5 カードを所定の位置にしっかりと押し入れます。



メモ: カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

警告—破損の恐れあり: カードを正しく取り付けない場合、カードとコントローラボードが損傷するおそれがあります。

- 6 アクセスカバーを閉じます。
- 7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

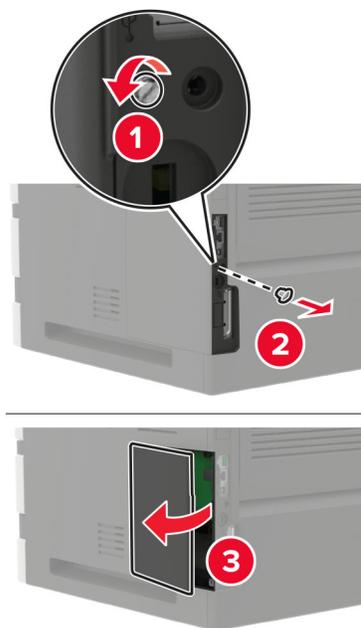
- 8 プリンタの電源を入れます。

プリンタハードディスクを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

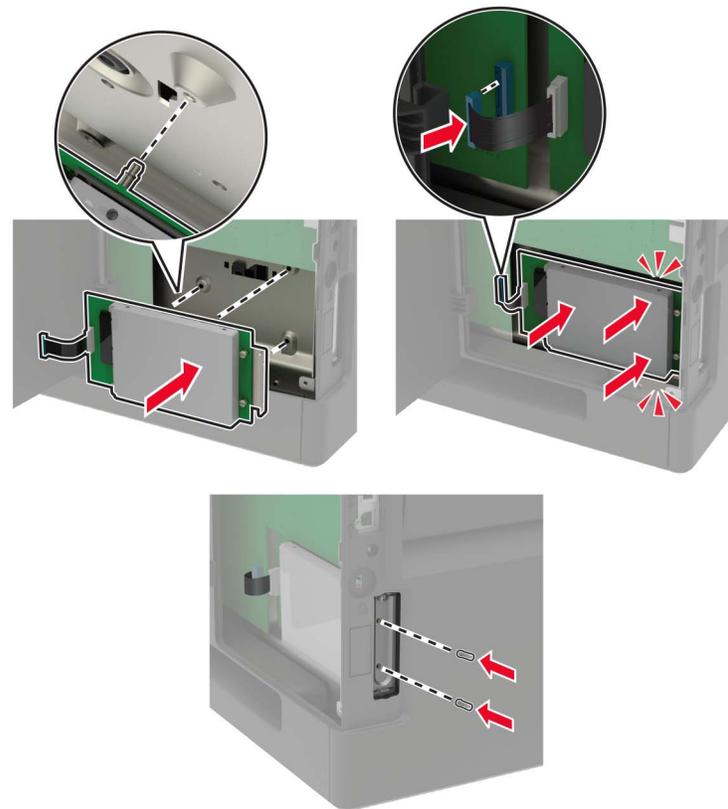
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 マイナスドライバを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



- 4 プリンタハードディスクを開梱します。
- 5 ハードディスクを接続し、次にハードディスクインターフェイスケーブルをコントローラボードに接続します。

警告—破損の恐れあり: ハードディスクの中央に触れたり、押しったりしないでください。



- 6 アクセスカバーを閉じます。
- 7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

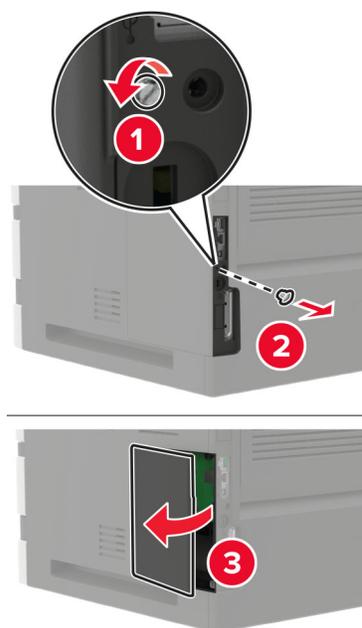
- 8 プリンタの電源を入れます。

内蔵ソリューションポートを取り付ける

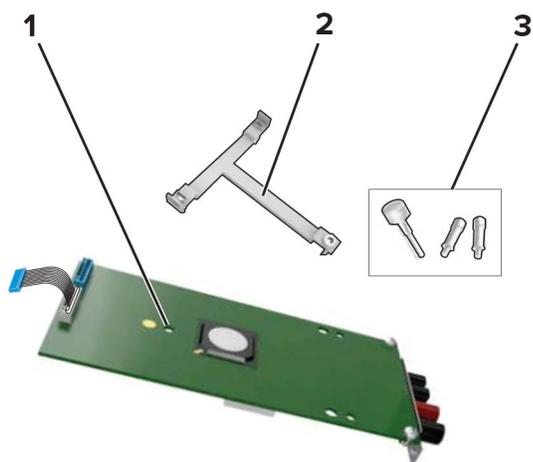
⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 マイナスドライバーを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



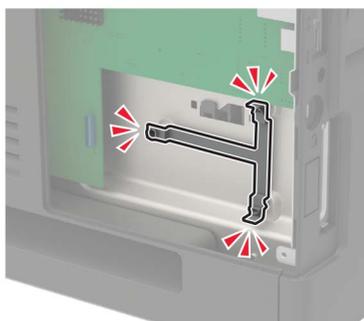
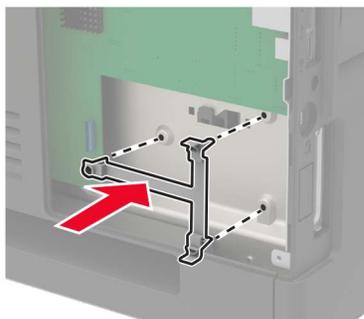
3 内蔵ソリューションポート(ISP)をパッケージから取り出す



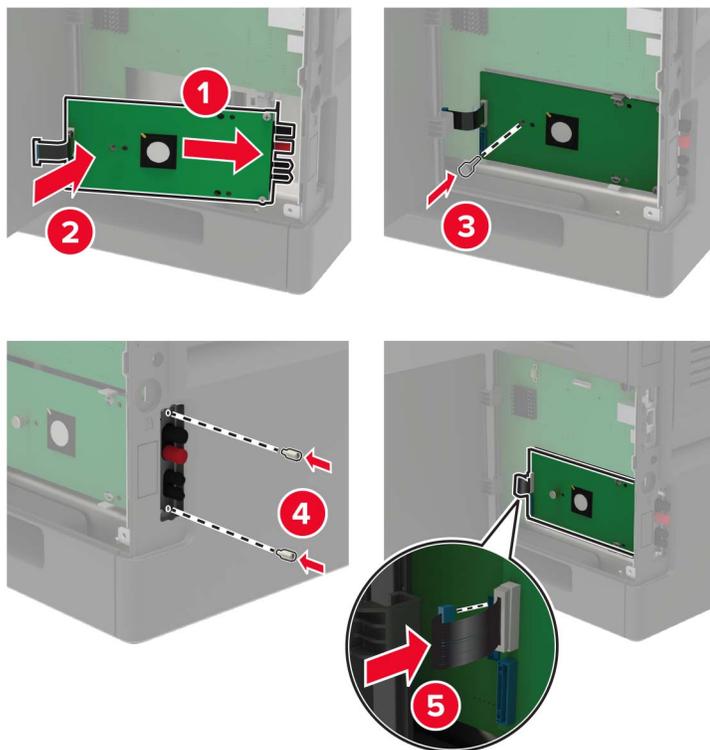
1	ISP
2	取り付けブラケット
3	つまみネジ

4 必要に応じて、プリンタハードディスクを取り外します。

5 ブラケットを、ボードユニットの所定の位置にカチッと音がするまで挿入します。

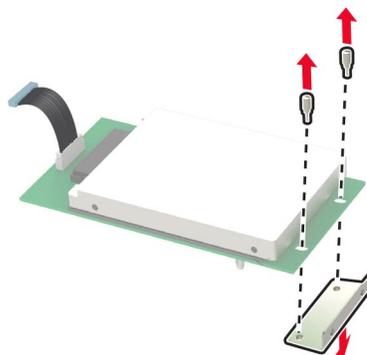


6 ブラケットに ISP を取り付けます。



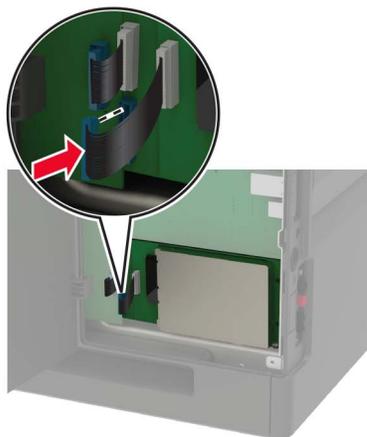
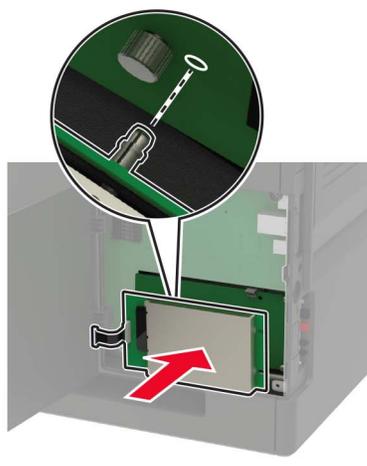
7 必要に応じて、ISP にハードディスクを取り付けます。

a ハードディスクブラケットを取り外します。



b ハードディスクを ISP に取り付けます。

警告—破損の恐れあり: ハードディスクの中央に触れたり、押したりしないでください。



8 アクセスカバーを閉じます。

9 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

250 枚または 550 枚トレイを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

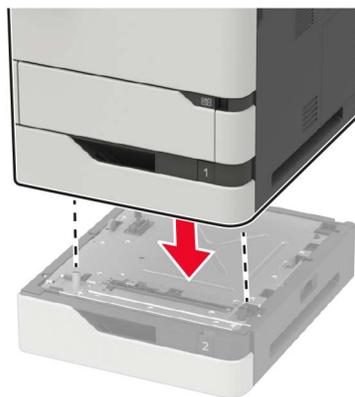
⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

メモ: オプショントレイがすでに取り付けられている場合は、プリンタを持ち上げる前にトレイのロックを解除してください。トレイとプリンタを同時に持ち上げないでください。

- 4 プリンタをオプショントレイに合わせ、プリンタユニットを所定の位置までカチッと音がするまで下ろします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重量が 18 kg (40 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。



- 5 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

- 6 プリンタの電源を入れます。

必要に応じて、プリンタドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。(⇒ [「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、208 ページ)。

2100 枚トレイを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャストベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

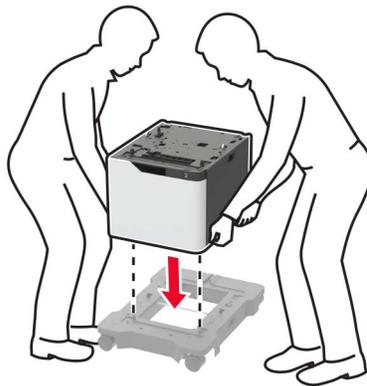
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 トレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

メモ: オプショントレイがすでに取り付けられている場合は、プリンタを持ち上げる前にトレイのロックを解除してください。トレイとプリンタを同時に持ち上げないでください。

- 4 キャスタベースにトレイを取り付けます。

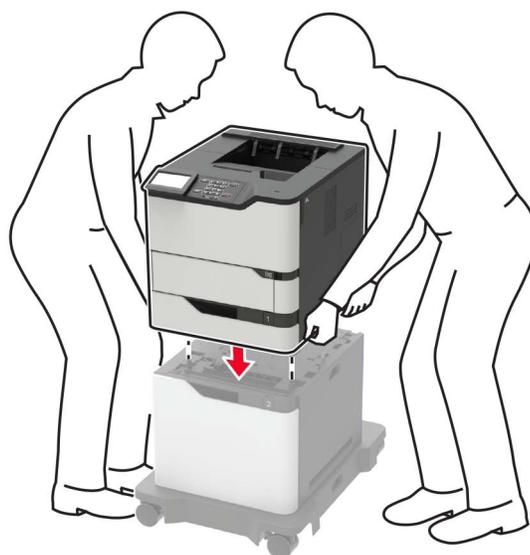
メモ: キャスタベースのホイールがロックされていることを確認します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: トレイの重量が 18 kg (40 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。



- 5 プリンタをトレイに合わせ、プリンタユニットを所定の位置までカチッと音がするまで下ろします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重量が 18 kg (40 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。



6 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

7 プリンタの電源を入れます。

必要に応じて、プリンタドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。(⇒ [「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、208 ページ)。

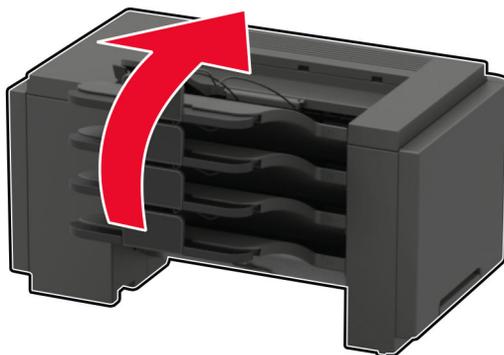
4 トレイメールボックスを取り付ける

 **注意-転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

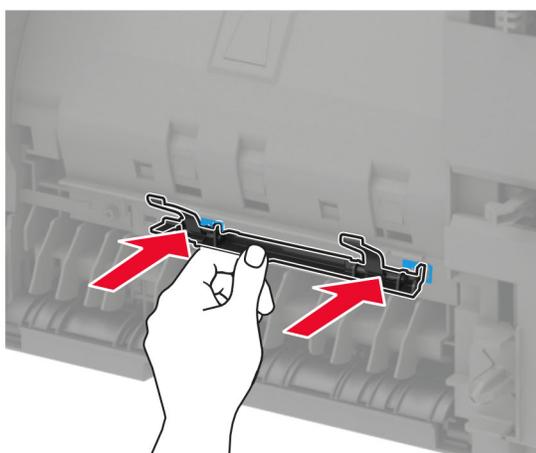
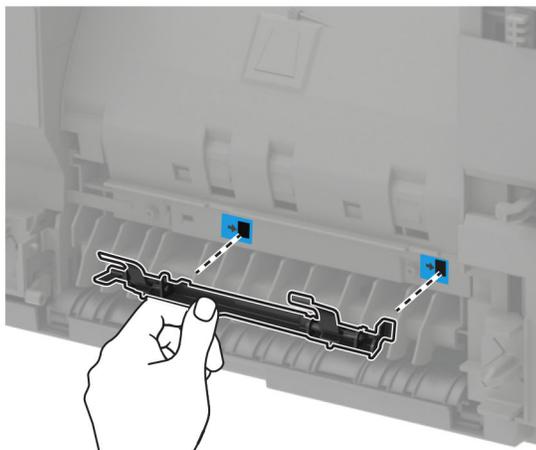
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 メールボックスを開梱します。
- 4 ガイドバーをメールボックスに取り付けます。

メモ: 複数のオプションを取り付ける際は、ガイドバーをプリンタに直接接続されているオプションにのみ取り付けてください。

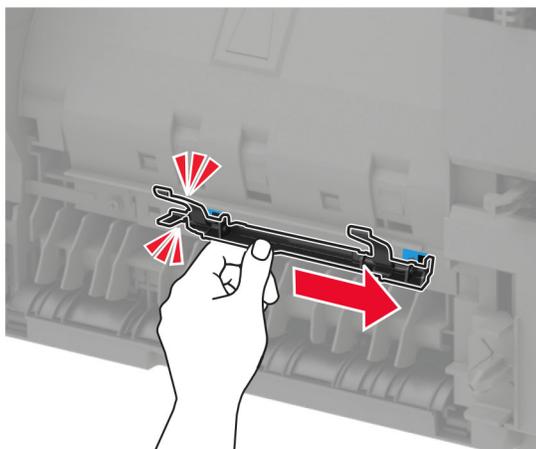
- a 側面にメールボックスを設置します。



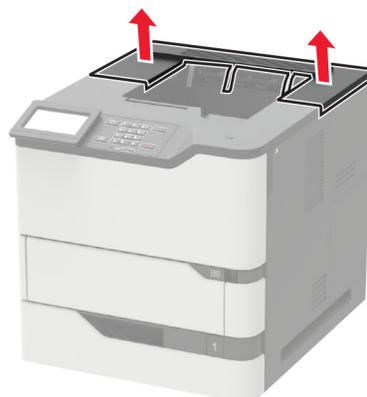
b メールボックスにガイドバーのタブを挿入します。



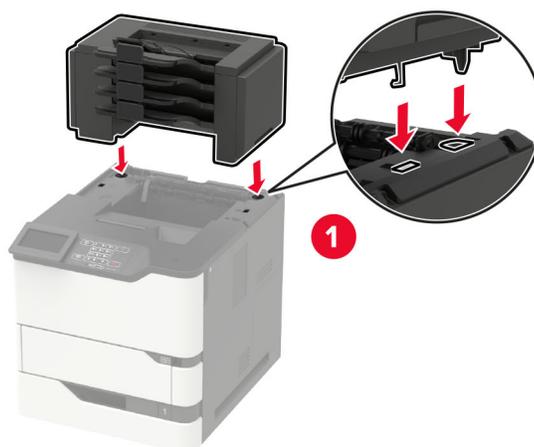
c ガイドバーをカチッという音がするまで右方向へスライドさせます。



5 プリンタの上部カバーを取り外します。



6 メールボックスをプリンタに取り付けます。



- プリンタには、メールボックスを3つまで装着できます。
- 排紙拡張ユニットが構成されている場合、メールボックスと排紙拡張ユニットは任意の順序で取り付けることができます。

7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。

8 プリンタの電源を入れます。

プリンタドライバにメールボックスを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリントドライバの使用可能なオプションを追加する](#)」、208 ページを参照してください。

排紙拡張ユニットまたは大容量排紙拡張ユニットの取り付け

⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

1 プリンタの電源を切ります。

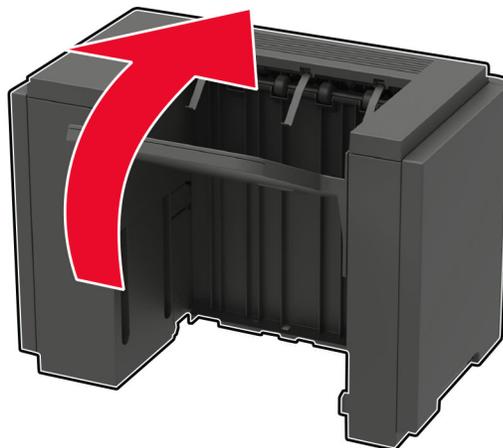
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

3 排紙拡張ユニットまたは大容量排紙拡張ユニットを開梱します。

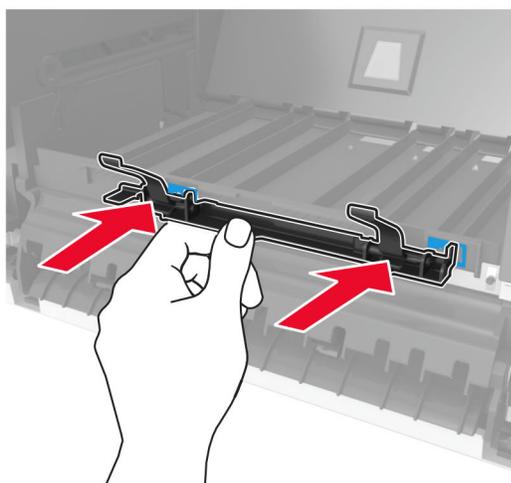
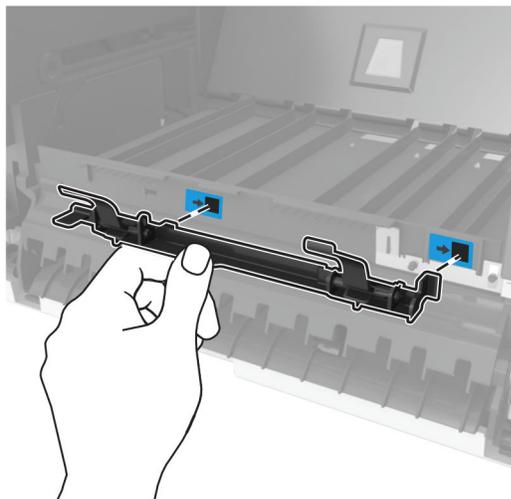
4 ガイドバーを排紙拡張ユニットまたは大容量排紙拡張ユニットに取り付けます。

メモ: 複数のオプションを取り付ける際は、ガイドバーをプリンタに直接接続されているオプションにのみ取り付けてください。

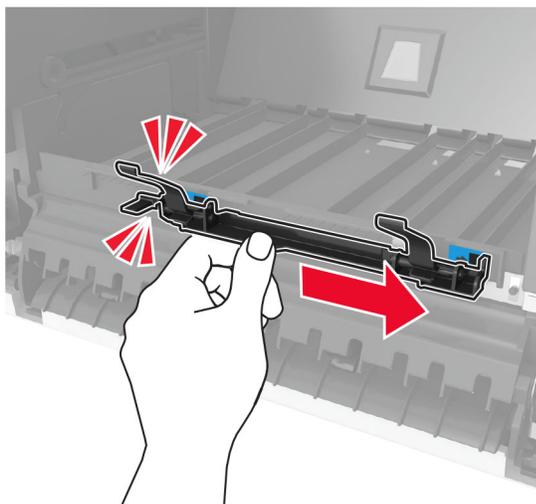
a 側面に排紙拡張ユニットを設置します。



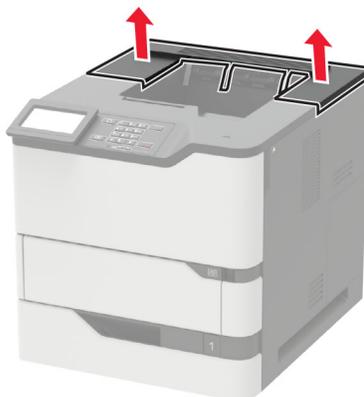
- b** 排紙拡張ユニットにガイドバーのタブを挿入します。

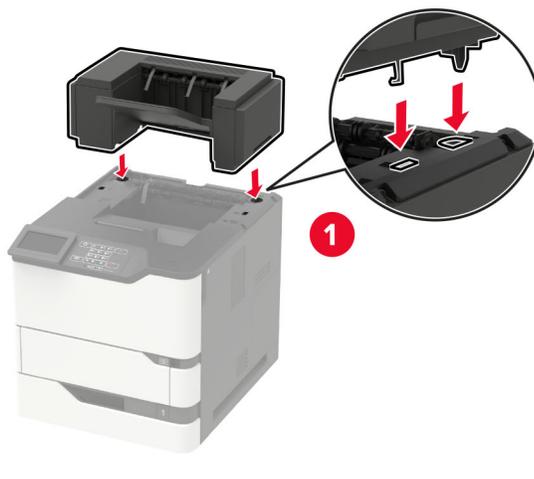


- c ガイドバーをカチッという音がするまで右方向へスライドさせます。



- 5 プリンタの上部カバーを取り外します。



6 プリンタに排紙拡張ユニットを取り付けます。

ハードウェアオプションが 2 台以上ある構成:

- 排紙拡張ユニットは、大容量排紙拡張ユニットの上部に配置できるオプションです。
- 大容量排紙拡張ユニットは、必ず構成の一番下にしてください。

7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。

8 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバに排紙拡張ユニットを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、208 ページを参照してください。

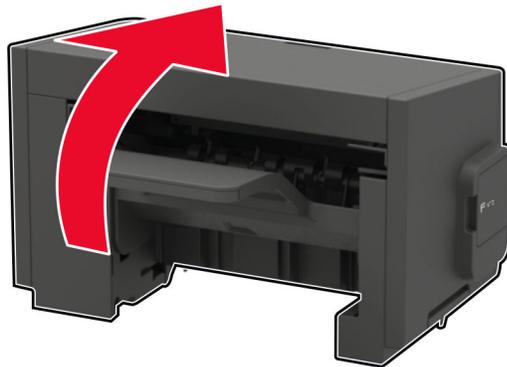
ホチキスフィニッシャを取り付ける

⚠ 注意-転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

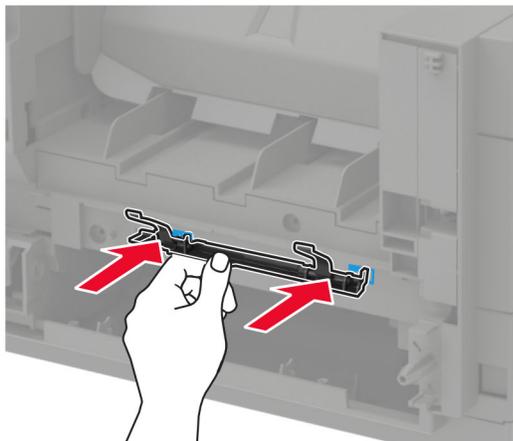
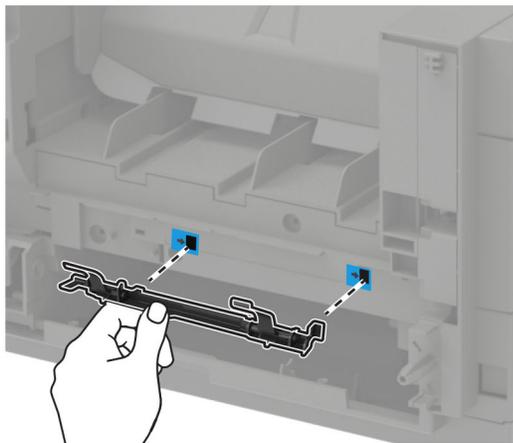
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 ホチキスフィニッシャを取り出します。
- 4 ガイドバーをホチキスフィニッシャに取り付けます。

メモ: 複数のオプションを取り付ける際は、ガイドバーをプリンタに直接接続されているオプションにのみ取り付けてください。

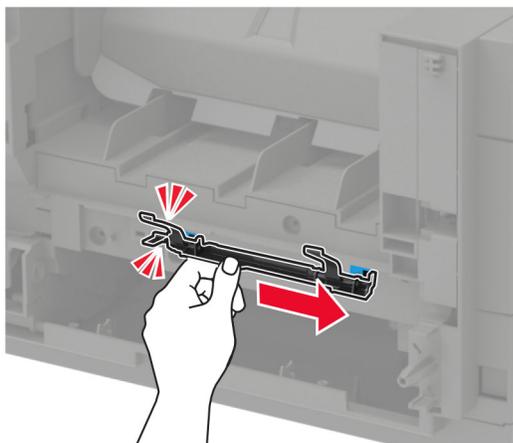
- a 側面にホチキスフィニッシャを設置します。



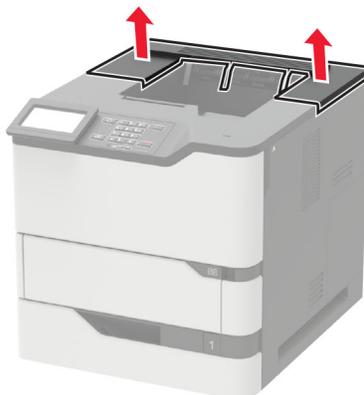
b ガイドバーのタブをホチキスフィニッシュャに挿入します。



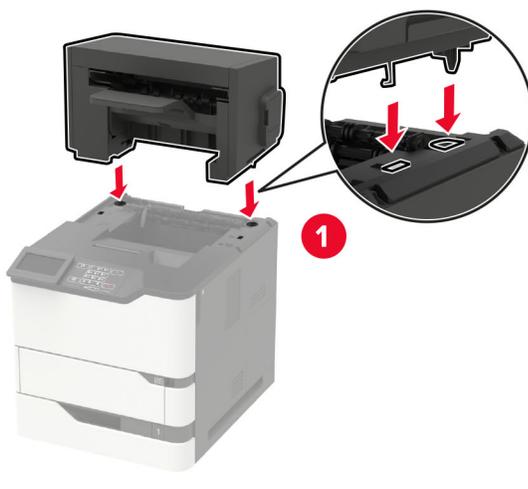
c ガイドバーをカチッという音がするまで右方向へスライドさせます。



5 プリンタの上部カバーを取り外します。



6 プリンタにホチキスフィニッシャを取り付けます。



2つ以上のオプションを構成する場合、ホチキスフィニッシャを必ず最上部にセットします。

7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。

8 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにホチキスフィニッシャを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、208 ページを参照してください。

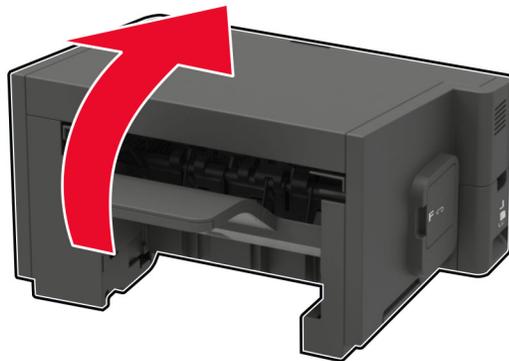
ホチキス、穴パンチフィニッシャを取り付ける

⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

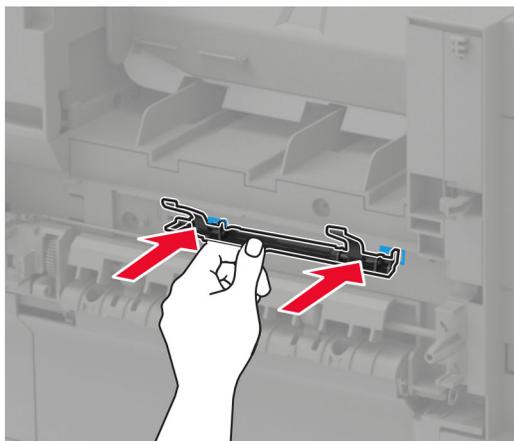
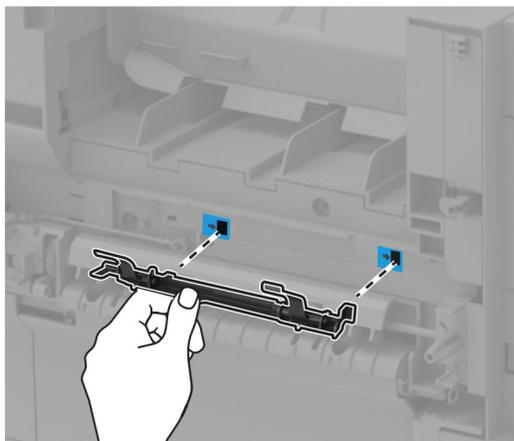
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 ホチキス、穴パンチフィニッシャを取り出します。
- 4 ガイドバーをホチキス、穴パンチフィニッシャに取り付けます。

メモ: 複数のオプションを取り付ける際は、ガイドバーをプリンタに直接接続されているオプションにのみ取り付けてください。

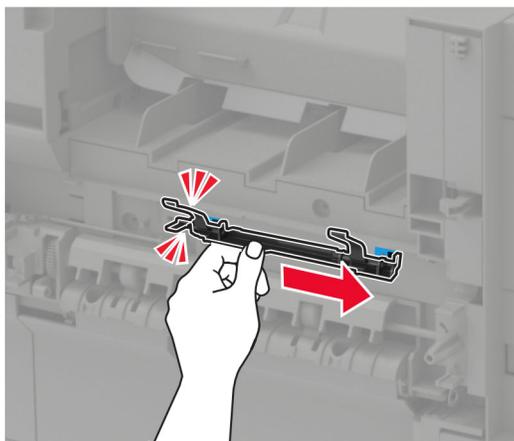
- a ホチキス、穴パンチフィニッシャを側面に設置します。



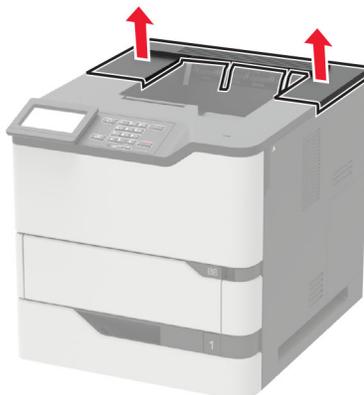
- b** ガイドバーのタブをホチキス、穴パンチフィニッシュャに挿入します。



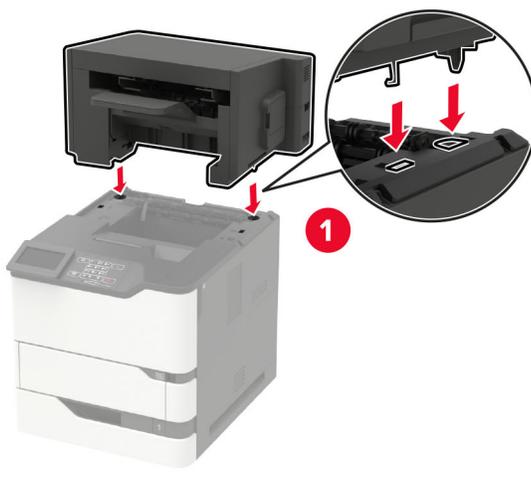
- c** ガイドバーをカチッという音がするまで右方向へスライドさせます。



5 プリンタの上部カバーを取り外します。



6 プリンタにフィニッシャを取り付けます。



フィニッシャは、他のオプションと組み合わせることはできません。

7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。

8 プリンタの電源を入れます。

必要に応じて、プリントドライバにフィニッシャを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、208 ページを参照してください。

ソフトウェア

サポートされたオペレーティングシステム

ソフトウェア CD を使用して、以下のオペレーティングシステムにプリンタソフトウェアをインストールすることができます。

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows Server 2012 R2
- Windows Server 2012
- Windows 7 SP1
- Windows Server 2008 R2 SP1
- Windows Server 2008 SP2
- Windows Vista SP2
- Mac OS X バージョン 10.7 以降
- Red Hat Enterprise Linux WS
- openSUSE Linux
- SUSE Linux Enterprise Server
- Debian GNU/Linux
- Ubuntu
- Fedora
- IBM AIX
- Oracle Solaris SPARC
- Oracle Solaris x86

メモ:

- Windows オペレーティングシステムの場合、プリンタドライバとユーティリティは、32 ビット版および 64 ビット版でサポートされます。
- Mac OS X バージョン 10.6 以前と互換性のあるプリンタドライバとユーティリティ、およびサポート対象 Linux または UNIX オペレーティングシステムの特定のバージョンについては、<http://support.lexmark.com> を参照してください。
- その他のすべてのオペレーティングシステムとのソフトウェアの互換性の詳細については、カスタマーサポートにお問い合わせください。

プリンタソフトウェアをインストールする

- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに付属のソフトウェア CD から
 - <http://support.lexmark.com> にアクセスし、お使いのプリンタとオペレーティングシステムを選択します。
- 2 インストーラを実行して、コンピュータ画面の手順に従います。
- 3 Macintosh ユーザーの場合は、プリンタを追加します。

メモ: [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションからプリンタの IP アドレスを取得します。

プリントドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
- 3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会]を選択します。
- 4 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

ファームウェア

構成ファイルをエクスポートまたはインポートする

構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 単一または複数のアプリケーション用の構成ファイルをエクスポートまたはインポートします。

単一のアプリケーションの場合

- a 内蔵 Web サーバーから、[アプリ] > 使用したいアプリケーション > [設定]をクリックします。
- b [エクスポート]または[インポート]をクリックします。

複数のアプリケーションの場合

- a 内蔵 Web サーバーから、[構成をエクスポート]または[構成をインポート]をクリックします。
- b 画面に表示される指示に従います。

ファームウェアを更新する

一部のアプリケーションを正しく動作させるためには、デバイスファームウェアの最小レベルが必要になります。

デバイスファームウェアの更新の詳細については、Lexmark 担当者にお問い合わせください。

- 1 EWS で、[設定] > [デバイス] > [ファームウェアを更新]をクリックします。
- 2 参照して必要なフラッシュファイルを見つけます。
- 3 変更を適用します。

付録

製品情報

製品名:

Lexmark B2865dw、Lexmark M5255、Lexmark M5270、Lexmark MS725dvn; Lexmark MS821n、Lexmark MS821dn; Lexmark MS822de; Lexmark MS823n、Lexmark MS823dn; Lexmark MS825dn、Lexmark Ms826de
プリンタ

機種番号:

4064

機種:

210、230、235、295、410、430、438、630、635、695、830

免責

2019年8月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があります、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、www.lexmark.com/privacy にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2018 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Google クラウド プリントおよび Google Chrome は、Google Inc. の商標です。Google Play は、Google LLC の商標です。

Macintosh、Mac、App Store、Safari は、Apple Inc. の商標です。AirPrint および AirPrint ロゴは、Apple, Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、および Internet Explorer は、米国およびその他の国々での Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Mopria®、Mopria® ロゴ、および Mopria® Alliance ロゴは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標またはサービスマークです。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

1 メートルの平均音圧、dBA	
印刷	56 (MS725dvn)、57 (B2865dw、M5255、MS821n、MS821dn、MS822de、MS823n、MS823dn)、58 (M5270、MS825dn、MS826de)
準備完了	28 (MS725dvn)、14 (B2865dw、M5255、M5270、MS821n、MS821dn、MS822de、MS823n、MS823dn、MS825dn、MS826de)

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

Energy Star (国際エネルギースター) プログラム

起動画面に「ENERGY STAR®」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA (Environmental Protection Agency) ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。



温度に関する情報

動作温度と相対湿度	15.3 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F) および 8 ~ 80% RH
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの長期保存 ¹	1.1 ~ 35°C (34 ~ 95°F) および 8 ~ 80% RH 最高湿球温度 ² : 22.8°C (73°F) 結露のない環境
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの短期輸送	-40 ~ 43.3°C (-40 ~ 110°F)
¹ 消耗品棚の寿命は約 2 年です。これは 22°C (72°F)、湿度 45% の標準的なオフィス環境における保管に基づいています。 ² 湿球温度は空気温度と相対湿度によって決まります。	

レーザーについて

本機は、米国においてクラス I (1) レーザー製品に対する DHHS 21 CFR, Chapter I, Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。2014

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。プリンタには、以下の仕様のレーザーを含む、メンテナンス不可能なプリントヘッドアセンブリがあります。

クラス: IIIb (3b) AlGaAs

公称出力電力 (ミリワット): 25

波長(ナノメートル):755 ~ 800

電力消費量

製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力(W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	800(MS725dvn)、670(M5255、MS821n、MS821dn)、700(MS822de)、770(B2865dw、MS823n、MS823dn)、830(M5270、MS825dn、MS826de)
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	なし
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	なし
準備完了	印刷ジョブを待機中	高電力消費:95(MS725dvn)、39(M5255、MS821n、MS821dn、MS822de)、34(B2865dw、MS823n、MS823dn)、38.5(M5270、MS825dn、MS826de) 低電力消費:75(MS725dvn)、21.5(M5255、MS821n、MS821dn、MS822de)、20(B2865dw、MS823n、MS823dn)、21(M5270、MS825dn、MS826de)
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	1.3(MS725dvn)、1.4(M5255、M5270、MS821n、MS821dn、MS822de、MS825dn、MS826de)、1.6(B2865dw、MS823n、MS823dn)
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.2
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.2

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時の初期設定[スリープモードタイムアウト](分):	15
----------------------------------	----

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を1～120分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードタイムアウトを使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止モードタイムアウト	3日
--------------------------------------	----

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1時間～1か月の範囲で設定できます。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

総消費電力

本製品の総消費電力を見積もる必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を乗じます。プリンタの総消費電力は、各モードでの消費電力の合計です。

ワイヤレス製品に関する規制通知

このセクションに記載されている規制情報はワイヤレスモデルにのみ適用されます。

お使いのモデルがワイヤレスモデルかどうかを判別できない場合は <http://support.lexmark.com> を参照してください。

モジュールコンポーネントに関する通知事項

ワイヤレス機能を搭載しているモデルには、次のモジュールコンポーネントが搭載されています。

Lexmark 規制タイプ/モデル: LEX-M07-001、FCC ID: IYLLEXM07001、Industry Canada IC: 2376A-M07001

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

電波障害について

警告

本製品は、EN55022/EN55032 クラス A 制限の放射要件および EN55024 の電磁波耐性要件に準拠しています。本製品は、住宅環境での使用を目的としていません。

本製品はクラス A 製品です。本製品を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こす場合があります。この場合には使用者が適切な対策を講じる必要があります。

索引

数字

- 2100 枚トレイ
 - 設置 191
 - 用紙をセット 29
- 2100 枚トレイを取り付ける 191
- 4トレイメールボックス内の紙詰まり 134

アルファベット

- AirPrint
 - 使用 43
- Android デバイス
 - 印刷 42
- Cloud Connector プロファイル
 - 印刷 46
 - 作成 19
- Cloud Connector プロファイルの作成 19
- ECO 設定
 - 設定 19
- ECO 設定を設定する 19
- ECO モード
 - 設定 121
- ECO モード設定を構成する 19
- EWS を開けない 143
- FCC 通知 214
- Google クラウド プリント
 - 使用 42
- ISP の取り付け後にプリンタポート設定を変更する 96
- Lexmark 以外の消耗品 147
- Lexmark モバイル印刷
 - 使用 42
- Mopria プリントサービス
 - 使用 42
- QR コード
 - 追加 20
- QR コードジェネレータを使用する 20
- USB ポート 13
 - 有効化 144
- USB ポートの有効化 144
- Wi-Fi Protected Setup
 - ワイヤレスネットワーク 95
- Wi-Fi ネットワーク
 - 無効化 96
- Wi-Fi ネットワークの無効化 96

あ行

- 明るさを調整する
 - ディスプレイ 121
- 圧縮ログをエクスポートする 58
- 穴あき用紙
 - 用紙をセット 34
- 安全情報 6, 7, 8
- イーサネットポート 13
- イメージングユニット
 - 交換 103
 - 注文 100
- 印刷
 - AirPrint 88
 - Android デバイスから 42
 - Cloud Connector プロファイルから 46
 - Google クラウドプリントを使用する 42
 - コンピュータから 42
 - ディレクトリリスト 46
 - フォントサンプルリスト 46
 - フラッシュメモリから 43
 - メニュー設定ページ 90
 - モバイルデバイスから 42
 - 印刷が曲がっている 162
 - 印刷ジョブが印刷されない 178
 - 印刷ジョブの保存 45
 - 印刷の縦方向の黒い線 172
 - 印刷の縦方向のすじ 172
 - 印刷のトラブルシューティング
 - 印刷時に封筒の封が閉じられる 148
 - 印刷ジョブが印刷されない 178
 - 紙詰まりが発生したページが再印刷されない 150
 - コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保持されたドキュメントが印刷されない 175
 - 時間がかかる 176
 - ジョブが正しくないトレイから印刷される 180
 - ジョブが正しくない用紙で印刷される 180
 - 正しくないマージン 157
 - トレイのリンクが動作しない 149
 - 頻繁な紙詰まり 150
 - フラッシュメモリを読み取れない 144

- 印刷品質テストページ 90
- 印刷品質のトラブルシューティング
 - 印刷が薄い 158
 - 印刷が傾いたり歪んだりしている 162
 - 印刷が濃い 152
 - 印刷後の背景がグレーになる 155
 - 空白または白のページ 151
 - 繰り返し発生する異常 174
 - 細かい線が正しく印刷されない 154
 - 縦方向の薄い帯 168
 - 縦方向の黒い帯 169
 - 縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける 173
 - 縦方向の黒い線またはすじ 172
 - 縦方向の白い線 169
 - テキストまたは画像が切り取られる 165
 - トナーがはがれ落ちる 166
 - ページが真っ黒になる 163
 - まだらな印刷やドット 160
 - 用紙が折れ曲がったりしわがよったりする 154
 - 用紙が巻いてしまう 161
 - 横方向の薄い帯 167
- インジケータランプ
 - 状態について理解する 16
- オプションカード
 - 設置 185
 - オプションカードを取り付ける 185
 - オプションを取り付ける
 - プリンタハードディスク 186
- オペレーティングシステム サポート 207
- 音声ガイダンス
 - スピーチ速度 25
 - 有効化 24
 - 音声ガイダンスのスピーチ速度調整 25
 - 音声ガイダンスの有効化 24
- 音声のパスワード
 - 有効化 25
- 音声のパスワードの有効化 25

か行

拡大モード
 有効化 25
 拡大モードの有効化 25
 確認印刷ジョブ 45
 Macintosh コンピュータから印刷 45
 Windows から印刷 45
 カスタマサポート
 使用 20
 問い合わせ 180
 カスタマサポートに問い合わせる 180
 カスタマサポートを使用する 20
 仮想キーボード
 使用 25
 カートリッジを交換、プリンタの地域設定が不一致 146
 壁紙を変更する 18
 紙詰まり
 フューザー内 130
 両面印刷エリア 130
 設置場所 125
 防止 123
 紙詰まりが発生しているエリアにアクセスする 125
 紙詰まり、取り除く
 標準排紙トレイ内 131
 紙詰まりの場所を確認する 125
 紙詰まりを取り除く
 大容量排紙拡張ユニット 133
 多目的フィーダー 132
 ドア A 127
 ドア H 135
 ドア N 134
 トレイ内 127
 排紙拡張ユニット 133
 フューザー内 130
 ホチキスフィニッシャ 137
 ホチキスフィニッシャ排紙トレイ 135
 ホチキス、ホールパンチフィニッシャ 136
 ホチキス、ホールパンチフィニッシャ排紙トレイ 136
 メールボックス排紙トレイ 134
 両面印刷ユニット内 130
 紙詰まりを防止する 123
 画面の操作
 ジェスチャを使用する 24

環境設定
 ECO モード 121
 休止モード 121
 スリープモード 121
 揮発性に関する記述 92
 揮発性メモリ 92
 揮発性メモリを消去する 91
 休止モード
 設定 121
 空白ページ 151
 繰り返し印刷ジョブ 45
 Macintosh コンピュータから印刷 45
 Windows から印刷 45
 グループ
 削除 22
 追加 22
 編集 22
 グループを削除する 22
 グループを追加する 22
 グループを編集する 22
 ケーブルを接続する 13
 交換
 多目的フィーダーのピックアップローラ
 — 114
 工場出荷時設定
 復元 92
 工場出荷状態に復元する 92
 個人 ID 番号
 有効化 25
 個人 ID 番号方式 95
 個人識別番号の有効化 25
 [このプリンタについて]メニュー
 — 58
 コントローラボード
 アクセス 182
 コントローラボードにアクセスする 182
 コンピュータから印刷する 42
 コンフィデンシャル印刷ジョブ 45
 Macintosh コンピュータから印刷 45
 Windows から印刷 45
 コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する
 Macintosh コンピュータから 45
 Windows から 45

さ行

サポートされているオペレーティングシステム 207

サポートされているファイルタイプ 44
 サポートされているフラッシュメモリ 44
 サポートされている用紙サイズ 36
 サポートされている用紙タイプ 38
 サポートされている用紙の重さ 40
 ジェスチャを使用して画面を操作する 24
 使用
 Lexmark 純正の消耗品 98
 Lexmark 純正の部品 98
 消耗品
 節約 121
 消耗品使用量カウンタ
 リセット 147
 消耗品通知
 設定 101
 消耗品通知を設定する 101
 消耗品の状態
 確認 98
 消耗品を交換する
 イメージングユニット 103
 トナーカートリッジ 102
 ホチキスカートリッジ 117, 118
 消耗品を節約する 121
 消耗品を注文する
 イメージングユニット 100
 トナーカートリッジ 98
 ホチキスカートリッジ 100
 初期設定の音量を調整する
 スピーカー 94
 初期設定のスピーカー音量調整 94
 初期設定のヘッドホン音量調整 94
 初期設定のヘッドホン音量を調整する 94
 白い線 169
 白のページ 151
 スクリーンセーバーを管理する 18
 スピーチ速度を調整する
 音声ガイダンス 25
 スライドショーを実行する 18
 スリープモード
 設定 121
 清掃
 プリンタの外観 97
 プリンタの内部 97
 セキュリティスロット
 場所の特定 91
 セキュリティスロットの場所 91

設定ファイルをインポートする
EWS を使用する 208
設定ファイルをエクスポートする 58
EWS を使用する 208
節電モードを定期実行する 19
騒音レベル 211
操作パネルを使用する
Lexmark M5255 16
Lexmark M5265 16
Lexmark M5270 16
Lexmark MS725 15
Lexmark MS821 15
Lexmark MS822 16
Lexmark MS823 15
Lexmark MS825 15
Lexmark MS826 16

た行

大容量排紙拡張ユニットの紙詰まり 133
多目的フィーダー
用紙をセット 34
多目的フィーダーに用紙をセットする 34
多目的フィーダーの紙詰まり 132
多目的フィーダーのピックアップ交換 114
注文
メンテナンスキット 100
通知 211, 212, 213, 214, 215
ディスプレイの明るさ
調整 121
ディスプレイのカスタマイズ
使用 18
ディスプレイのカスタマイズを使用する 18
ディスプレイのキーボード
使用 25
ディスプレイをカスタマイズする 18
ディレクトリリスト
印刷 46
デバイスオータ
セットアップ 19
デバイスオータを設定する 19
電源コードソケット 13
電源ボタンのランプ
状態について理解する 16
転写ローラー
交換 110
ドア A の紙詰まり 127
ドア C の紙詰まり 130

ドア H の紙詰まり 135
ドア N の紙詰まり 134
ドキュメント、印刷
コンピュータから 42
モバイルデバイスから 42, 43
トナーカートリッジ
交換 102
注文 98
リサイクル 122
トナーの濃さ
調整 180
トナーの濃さを調整する 180
トラブルシューティング
EWS を開けない 143
プリンタが応答していない 179
トラブルシューティング、印刷
印刷時に封筒の封が閉じられる 148
印刷ジョブが印刷されない 178
紙詰まりが発生したページが再印刷されない 150
コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保持されたドキュメントが印刷されない 175
時間がかかる 176
ジョブが正しくないトレイから印刷される 180
ジョブが正しくない用紙で印刷される 180
正しくないマージン 157
トレイのリンクが動作しない 149
頻繁な紙詰まり 150
部単位印刷が動作しない 148
トラブルシューティング、印刷品質
印刷が薄い 158
印刷が傾いたり歪んだりしている 162
印刷が濃い 152
印刷後の背景がグレーになる 155
空白または白のページ 151
繰り返し発生する異常 174
細かい線が正しく印刷されない 154
縦方向の薄い帯 168
縦方向の黒い帯 169
縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける 173
縦方向の黒い線またはすじ 172
縦方向の白い線 169
テキストまたは画像が切り取られる 165

トナーがはがれ落ちる 166
ページが真っ黒になる 163
まだらな印刷やドット 160
用紙が折れ曲がったりしわがよったりする 154
用紙が巻いてしまう 161
横方向の薄い帯 167
トラブルシューティング、プリンタオプション
内蔵オプションが検出されない 145
トレイ
用紙をセット 26
トレイの紙詰まり 127
トレイのリンク 35
トレイのリンク解除 35
トレイを取り付ける 191

な行

内蔵オプション
内蔵ソリューションポート 182
ファームウェアカード 182
フロントカード 182
フラッシュメモリ 182
プリンタハードディスク 182
内蔵オプション、追加
プリントドライバ 208
内蔵オプションを追加する
プリントドライバ 208
内蔵ソリューションポート
設置 187
内部オプションが検出されません 145

は行

排紙拡張ユニットの紙詰まり 133
排出に関する通知 211, 214, 215
ハードウェアオプション、追加
プリントドライバ 208
ハードウェアオプションを追加する
プリントドライバ 208
ピックアップ
交換 113
ファームウェア
更新 209
ファームウェアを更新する
フラッシュファイル 209
封筒
用紙をセット 34
フォルダを作成する
ブックマーク 21

- フォントサンプルリスト
 - 印刷 46
 - 不揮発性メモリ 92
 - 不揮発性メモリを消去する 91
 - 部単位印刷が動作しない 148
 - ブックマーク
 - 作成 20
 - フォルダを作成する 21
 - ブックマークを作成する 20
 - プッシュボタン方式 95
 - 部品と消耗品の状態を確認する 98
 - 部品の状態
 - 確認 98
 - 部品を交換する
 - 転写ローラー 110
 - ピックローラー 113
 - フューザー 105
 - ホットロールフューザー 108
 - フューザー
 - 交換 105
 - フラッシュメモリ
 - 印刷 43
 - フラッシュメモリから印刷する 43
 - フラッシュメモリ不良 146
 - フラッシュメモリを読み取れない
 - トラブルシューティング、印刷 144
 - プリンタ
 - 移動 10
 - 最小スペース 10
 - 設置場所を選択する 10
 - 搬送 120
 - プリンタオプションのトラブルシューティング
 - 内蔵オプションが検出されない 145
 - プリンタが応答していない 179
 - プリンタ構成 11
 - プリンタ周辺の温度 212
 - プリンタ周辺の湿度 212
 - プリンタ情報
 - 確認 9
 - プリンタ接続
 - 確認 145
 - プリンタ設定
 - 工場出荷時設定に復元する 92
 - プリンタソフトウェアをインストールする 208
 - プリンタに関する詳細情報を見つける 9
 - プリンタの状態 16
 - プリンタの清掃 97
 - プリンタの接続を確認する 145
 - プリンタの設置場所を選択する 10
 - プリンタハードディスク
 - 暗号化 92
 - 設置 186
 - プリンタハードディスクの暗号化を設定する 92
 - プリンタハードディスクメモリ 92
 - 消去 91
 - プリンタハードディスクメモリを消去する 91
 - プリンタポート 13
 - プリンタポート設定
 - 変更 96
 - プリンタメッセージ
 - Lexmark 以外の消耗品 147
 - カートリッジを交換、プリンタの地域設定が不一致 146
 - フラッシュメモリ不良 146
 - 未フォーマットフラッシュメモリ検出 146
 - リソースのフラッシュメモリ空き領域が足りない 146
 - プリンタメニュー 58
 - プリンタメモリを消去する 91, 92
 - プリンタメモリを保護する 92
 - プリンタを移動する 10, 120
 - プリンタを接続する
 - ワイヤレスネットワークに 95
 - プリンタを搬送する 120
 - プリントドライバ
 - ハードウェアオプション、追加 208
 - ホチキスカートリッジ
 - 交換 117, 118
 - 注文 100
 - ホチキス詰まりを取り除く 137, 140
 - ホチキス、ホールパンチフィニッシャ 140
 - ホチキスフィニッシャ排紙トレイの紙詰まり 135
 - ホットロールフューザー
 - 交換 108
 - ホーム画面
 - アイコンの表示 18
 - カスタマイズ 18
 - 使用 17
 - ホーム画面のアイコン 17
 - 表示 18
 - ホーム画面のアイコンの表示 18
 - ホーム画面を使用する場合 17
 - 保留ジョブ 45
 - Macintosh コンピュータから印刷 45
 - Windows から印刷 45
- ## ま行
- 未フォーマットフラッシュメモリ検出 146
 - メニュー
 - 802.1x 78
 - Google クラウド プリント 80
 - HTML 65
 - HTTP/FTP の設定 78
 - IPSec 76
 - Lexmark に送信される情報 54
 - LPD 構成設定 78
 - PCL 64
 - PDF 63
 - PostScript 63
 - SNMP 76
 - TCP/IP 74
 - ThinPrint 79
 - USB 79
 - wifi ダイレクト 81
 - XPS 63
 - イーサネット 72
 - 一時データファイルの消去 87
 - 印刷 89
 - 印刷品質 61
 - 遠隔操作パネル 49
 - 画像 65
 - 基本設定 48
 - 権限を管理 81
 - 工場出荷状態に復元 55
 - コンフィデンシャル印刷設定 86
 - ジョブアカウント情報 62
 - セキュリティ監査ログ 83
 - 設定 60
 - 設定メニュー 55
 - その他 88
 - ソリューション LDAP 設定 87
 - 通知 49
 - データ完全消去 58
 - デバイス 89
 - 電源管理 53
 - トラブルシューティング 90
 - トレイ構成設定 66
 - ネットワーク 89
 - ネットワークの概要 69
 - 標準設定のログイン方式 83
 - フラッシュドライブプリント 68

- ヘルプ 89
- ホーム画面アイコンの表示 58
- メニュー設定ページ 88
- モバイルサービスの管理 88
- ユーザー補助機能 54
- ユニバーサル設定 67
- 用紙の種類 68
- レイアウト 59
- ローカルアカウント 82
- ログイン制限 86
- ワイヤレス 70
- USB デバイスをスケジュール 83
- このプリンタについて 58
- ディスク暗号化 87
- メニュー設定ページ
 - 印刷 90
- メニューマップ 47
- メモ리카ード
 - 設置 183
- メモ리카ードを取り付ける 183
- メモリを消去する
 - プリンタハードディスクから 91
- メンテナンスキット
 - 注文 100
- モバイルデバイス
 - 印刷 42, 43

や行

- 歪んだ印刷 162
- ユニバーサル用紙
 - 設定 26
- ユニバーサル用紙を設定する 26
- 用紙サイズを設定する 26
- 用紙タイプを設定する 26
- 用紙にしわがよる 154
- 用紙の折れ曲がり 154
- 用紙をセット
 - 2100 枚トレイ 29
 - 2100 枚トレイのレターヘッド紙 29
- 用紙をトレイにセットする 26
- 予約印刷ジョブ
 - Macintosh コンピュータから印刷 45
 - Windows から印刷 45

ら行

- リサイクル
 - Lexmark 梱包 122
 - Lexmark 製品 122
 - トナーカートリッジ 122

- リセット
 - 消耗品使用量カウンタ 147
- リソースのフラッシュメモリ空き領域が足りない 146
- レターヘッド紙
 - 用紙をセット 34
 - 用紙をセット、2100 枚トレイ 29
- 連絡先
 - 削除 22
 - 追加 21
 - 編集 22
 - 連絡先を削除する 22
 - 連絡先を追加する 21
 - 連絡先を編集する 22

わ行

- ワイヤレスネットワーク 95
 - Wi-Fi Protected Setup 95
 - プリンタに接続する 95
- ワイヤレスネットワークに接続する
 - 暗証番号方式を使用する 95
 - プッシュボタン方式を使用する 95